W乳titillation

ダブル・チチレーション

成年コミック

にしまきとおる

ANGEL COMICS
PIZAZZ BRAND

CONTENTS

chapter.021
最胸のふたり……7

chapter.022
何というイき方……28

chapter.023
いつも3人で……48

chapter.024
女と男と女……63

chapter.025
幸せはパリで一緒に……88

第二十六章
吉原華宵桃源夢……99

第二十七章
続・吉原華宵桃源夢……117

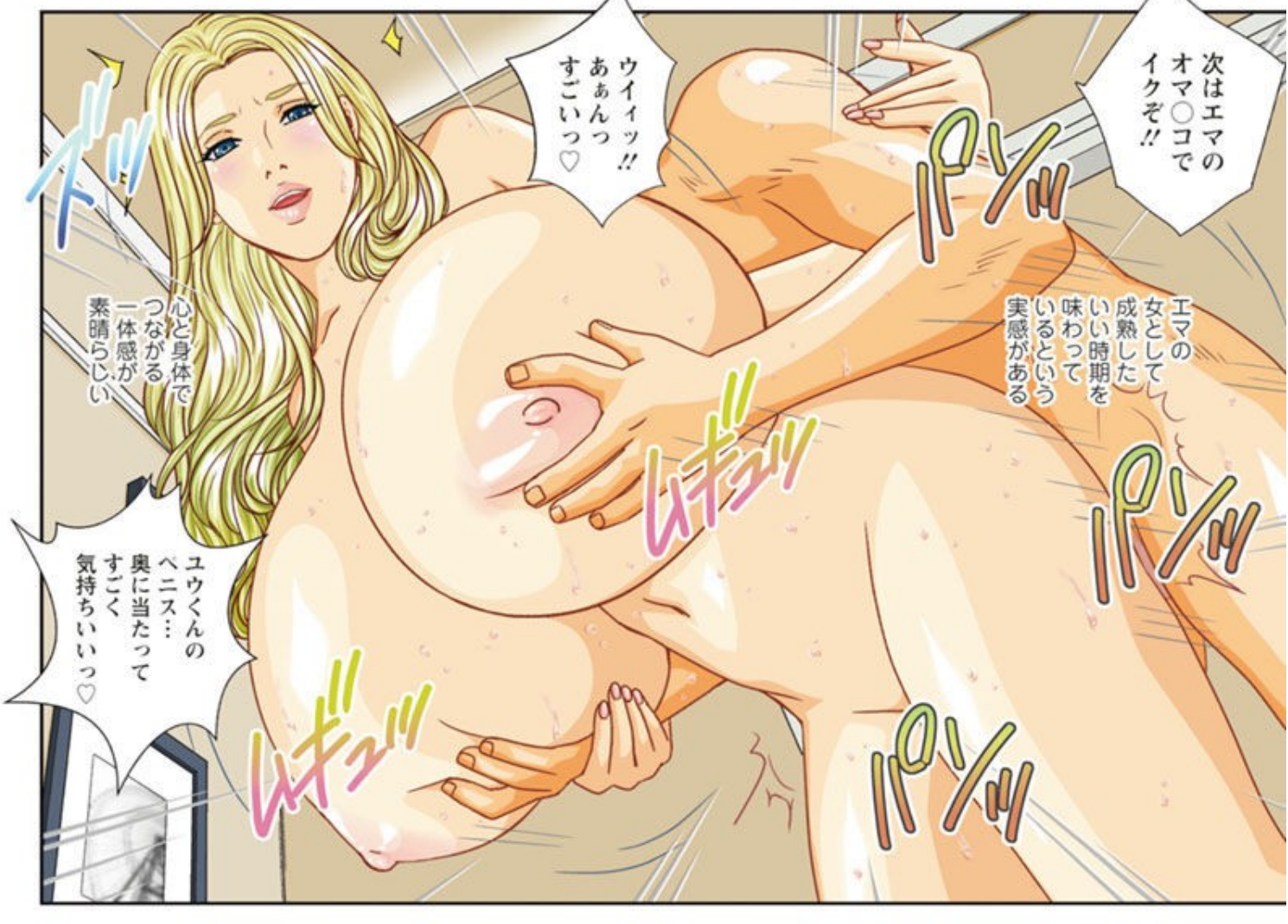
chapter.028
聖乳天使リリー……135

chapter.029
行為はデジャ・ブ……155

chapter.030
BACK TO THE PRESENT……173

COVER DESIGN RPGカンパニー2

あぁくっ
この感触
マジ最高♡
あんっ
すごい
ビクビクして
喜んでる
みたい
オレは
幼なじみの
ユリカと
婚約しながら
その母親・エマ
とのセックスに
夢中になっていた
すっかり
やみつきだよ
エマの超乳
パイズリ♡
ウフフッ
そんなに
喜ばれると
もっとサービス
してあげたく
なっちゃう♡
倫理観や
年の差は
この超乳を
前にすると
どこかに
吹き飛んで
しまう
早朝の
目覚まし
フェラ&
パイズリに
始まって
ヒマがあれば
一日中でも
生ハメ中出し
セックス三昧だ
あんっ
んふぅっ♡
うわあぁっ
そんなに
されたら…



うぅっ出るっ!!
あはぁんっ!!
ビュッ
ビュルッ
ドビュッ
ドビュッ
わぁっ…
すごーいいっぱい出たわね☆
そんなに気持ちよかった?
ごめん髪にもかかっちゃった
ビクッ
ビクッ
あらいいのよ
わたしはユリカと違って大人だから
愛する人の喜びのしるしを感じられてうれしいわ♡
次はエマのオマ○コでイクぞ!!
ウイィッ!!あぁんっすごいっ♡
パンッ
エマの女として成熟したいい時期を味わっているという実感がある
ズッ
心と身体でつながる一体感が素晴らしい
ムギュッ
パンッ
ユウくんのペニス…奥に当たってすごく気持ちいいっ♡
ムギュッ
パンッ

エマのマ○コたまんないよ♡
はぁんっ!!
アッ!
アンッ!!
膣襞が絡みついてくる
あぁっ…んっ!!
いいわ♡
キュンキュン締まってオレの精液を搾り取ってるぞ
わたしのアソコはもうユウくん専用よ♡
本当に身体の相性バッチリだね
あぁんっすごいいっぱい出てる♡
ユウくんの精液もっといっぱい中にちょうだい♡
何回射精してもエマの膣内は気持ちいいな
今日も精液がカラッポになるまでエマの子宮に射精しまくってやるからな

TO BE CONTINUED

W乳titillation

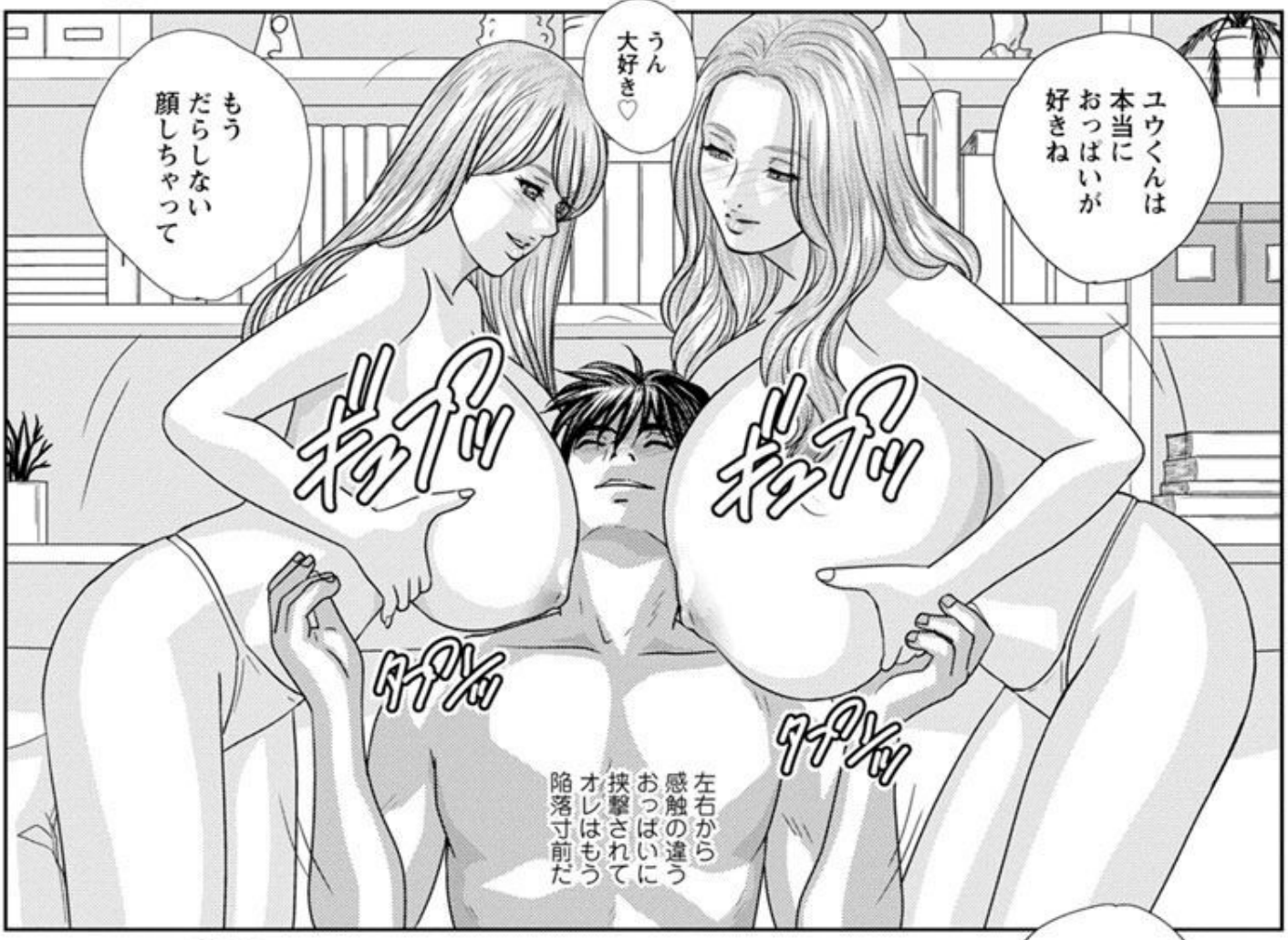
ダブル・チチレーション

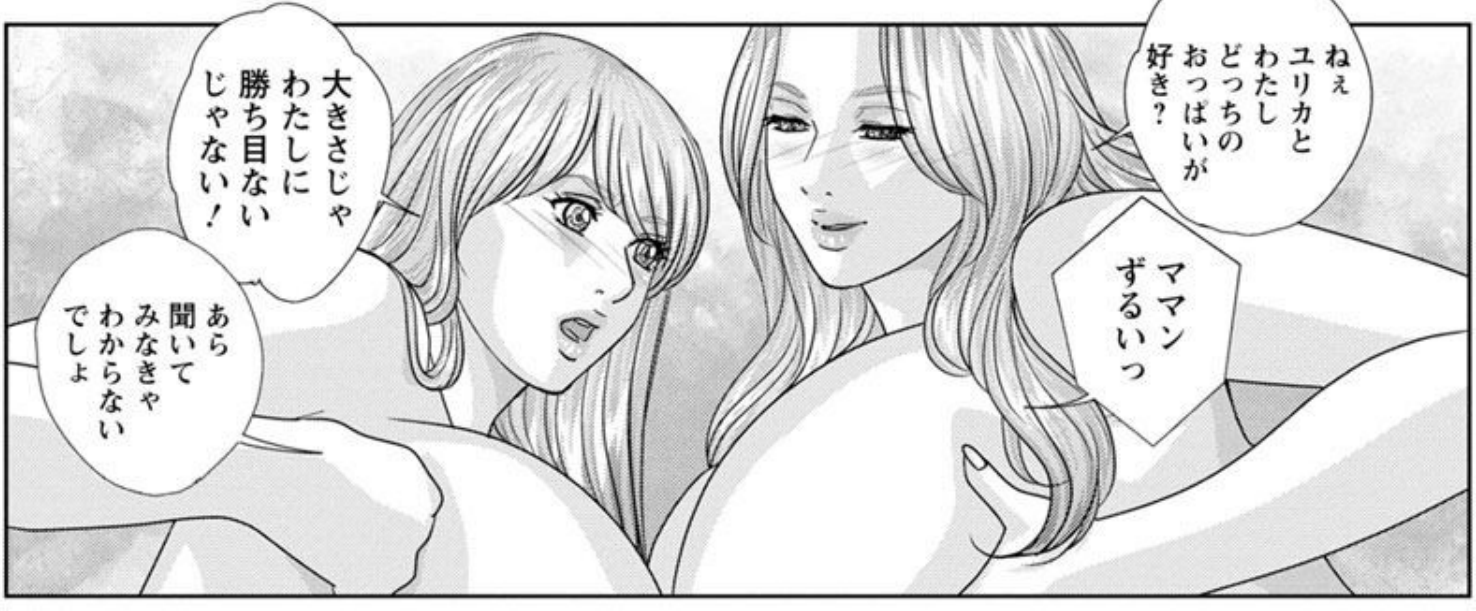
にしまきとおる

chapter:021

最胸のふたり

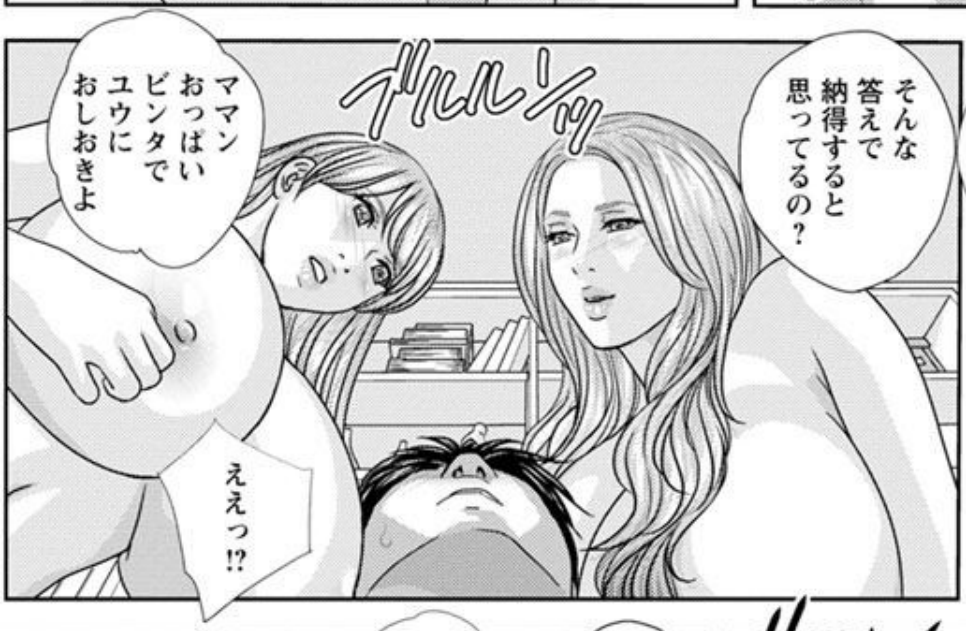
ムギュウッ
ムニュ～ン
あぁ～～～っ
すごい
最高の
気分だ♡
二人の
おっぱいに
挟まれて
顔がすっぽり
埋まってる


ユウくんは
本当に
おっぱいが
好きね
うん
大好き♡
もう
だらしない
顔しちゃって
ギュウッ
ギュウッ
タプン
タプン
左右から
感触の違う
おっぱいに
挟撃されて
オレはもう
陥落寸前だ


ねぇ
ユリカと
わたし
どっちの
おっぱいが
好き？
ママン
ずるいっ
大きさじゃ
わたしに
勝ち目ない
じゃない！
あら
聞いて
みなきゃ
わからない
でしょ

ユリカのおっぱいは若いだけあって
張りと弾力がすごいな

エマさんのおっぱいはとろけそうにやわらかで
つきたてのおモチみたいに密着感がすごい


ママンおっぱいビンタでユウにおしおきよ
そんな答えで納得すると思ってるの？
ええっ!?

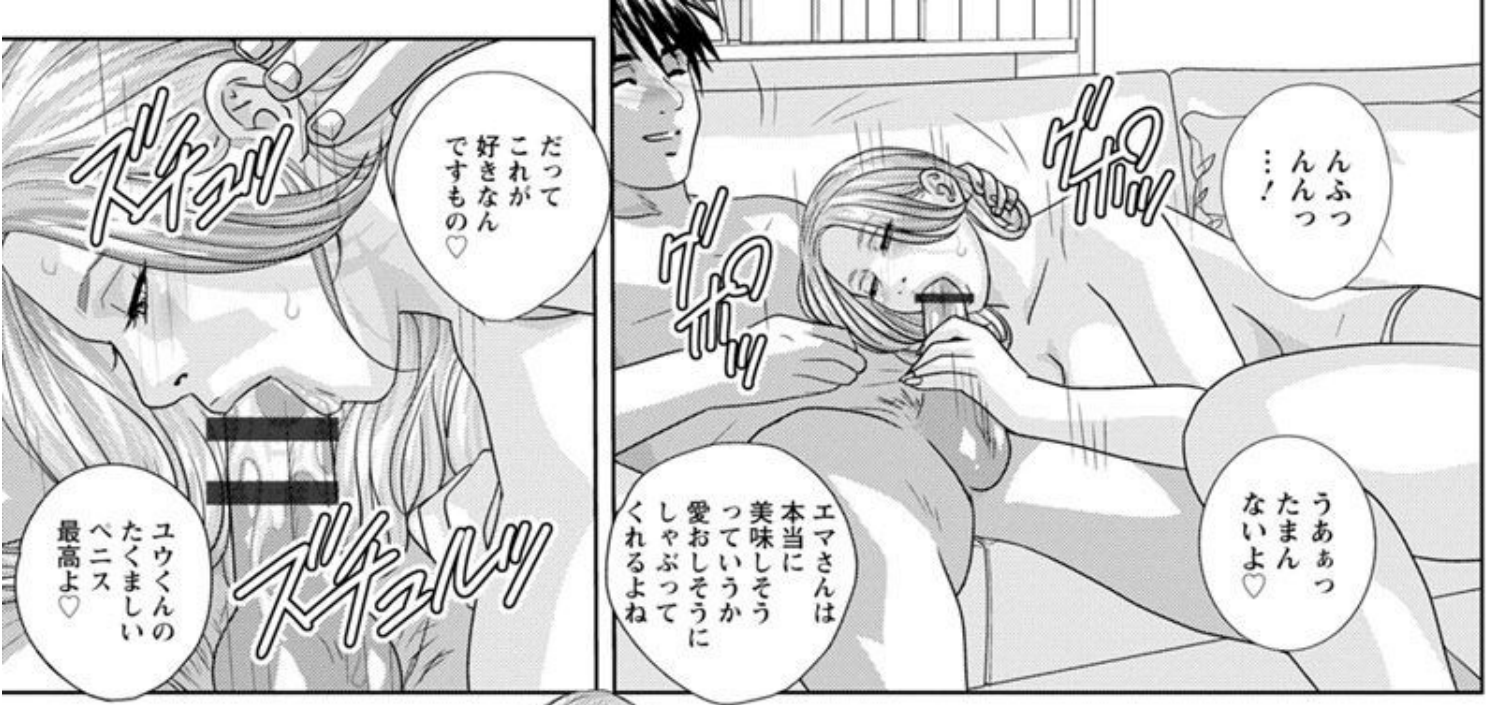
どっちも甲乙つけがたいな
引き分けじゃダメ？

これじゃおしおきにならないわね
まぁっ喜んじゃってる
あ〜〜っこれ最高
まるで天国だ♡

それっ！
わっ！

さらにダブルおっぱいプレスよ
おおっすごいっ!!

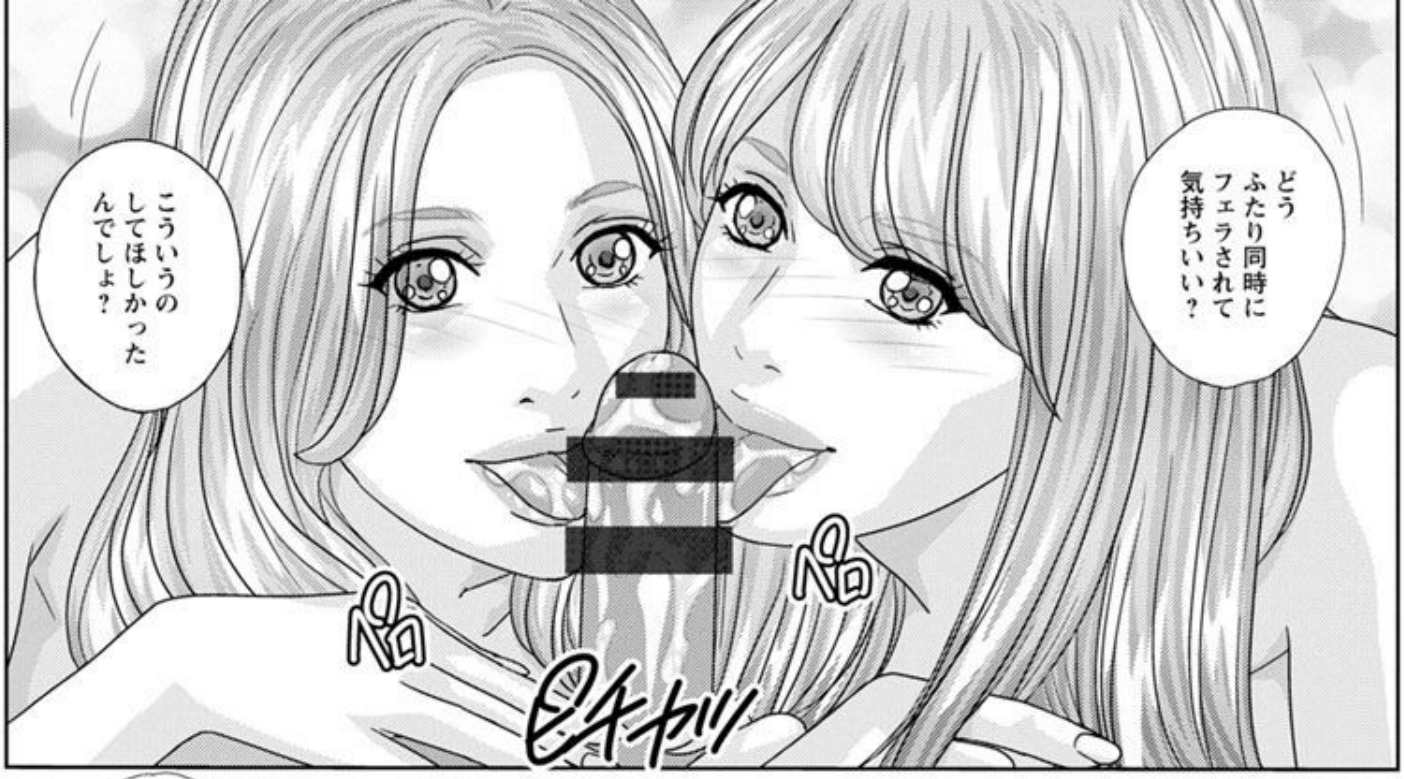
ウフフッ
すごーい☆
もう
こんなに
硬くなってる
ユウったら
いつもより
興奮してる
でしょ？
うん
もう
カウパーが
どばどば
出てるW
ユウくんの
元気な
ペニス
舐めたいわ
ねぇ
二人で一緒に
舐めましょう
えぇ〜っ
わたしが
フェラしてる
とこママンに
見られるなんて
顔から
火が出そう
なくらい
恥ずかしいわ
あら
どうして？
これから
三人で
愛し合うん
だから
慣れなきゃ
でもぉ
…
ユリカったら
純真で
かわいいわ
じゃあ
わたしが
お先に…
お手本を
見せて
あげる♡
レロ
レロ
メイヤアッ!!
うふっん
…


んふっ
んんっ
…！
うあぁっ
たまん
ないよ♡
エマさんは
本当に
美味しそう
っていうか
愛おしそうに
しゃぶって
くれるよね
だって
これが
好きなん
ですもの♡
ユウくんの
たくましい
ペニス
最高よ♡

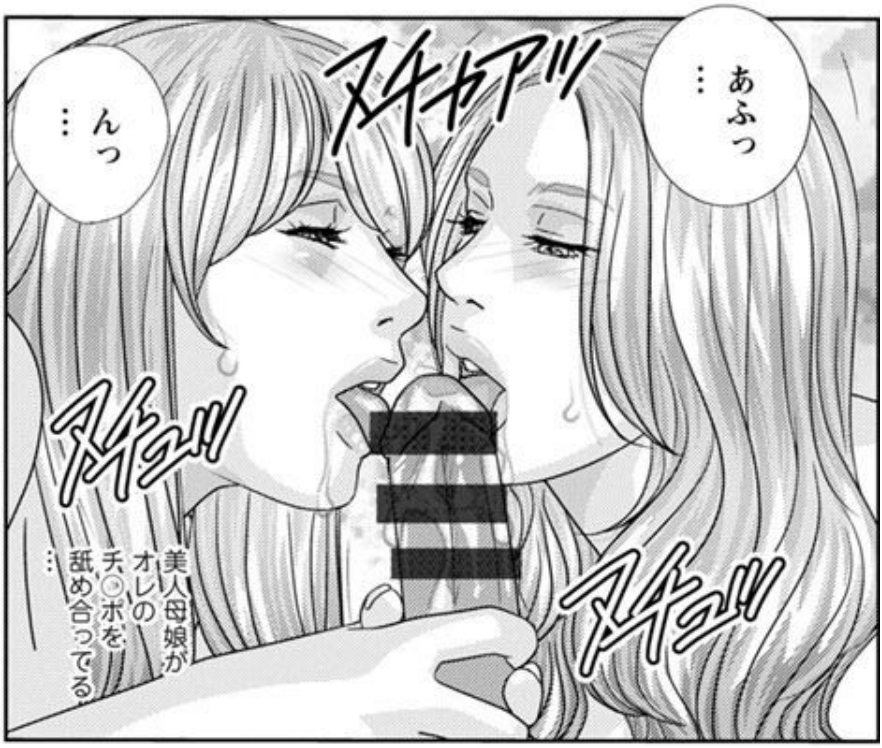
こんな
エッチな
顔した
ママン
見たこと
ないわ
これが母親
じゃない
女としての
ママンなの？
そうよ
ひとりの
女としての
わたしの姿

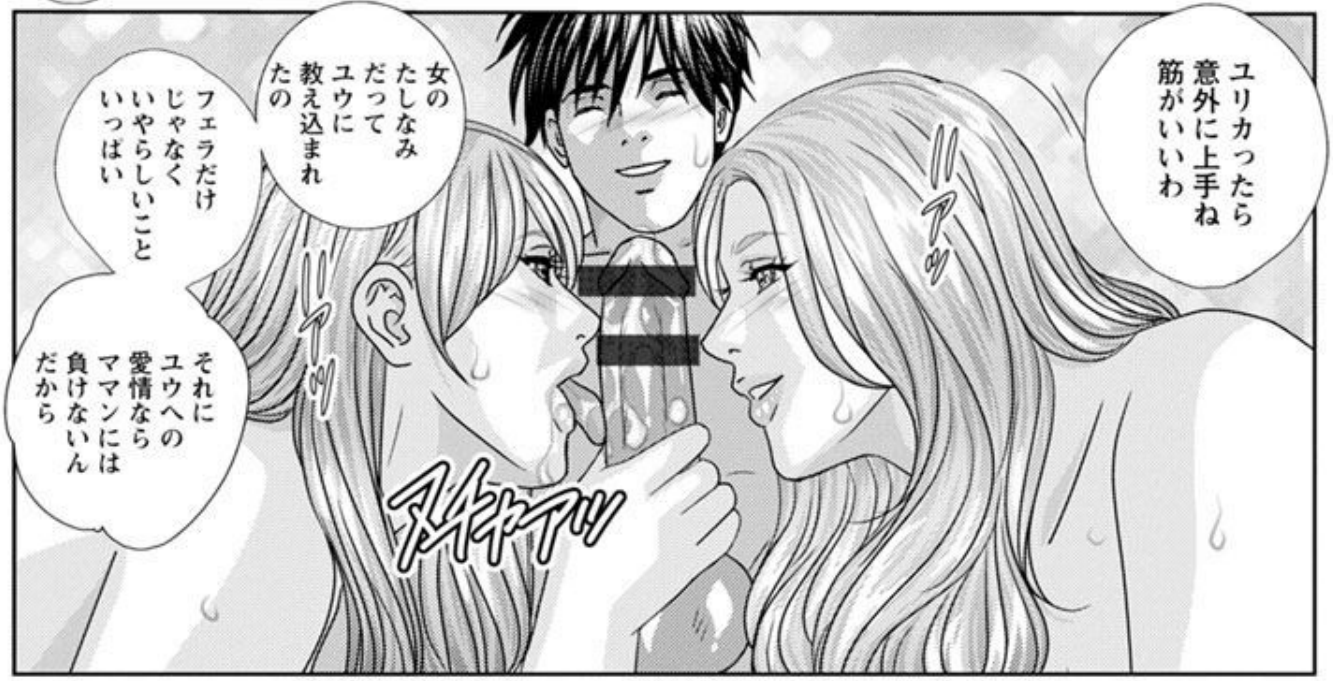
あん
もうっ
見てたら
こっちまで
ヘンな気分に
なってきちゃう
やっぱり
わたしも
一緒に
おしゃぶり
させて

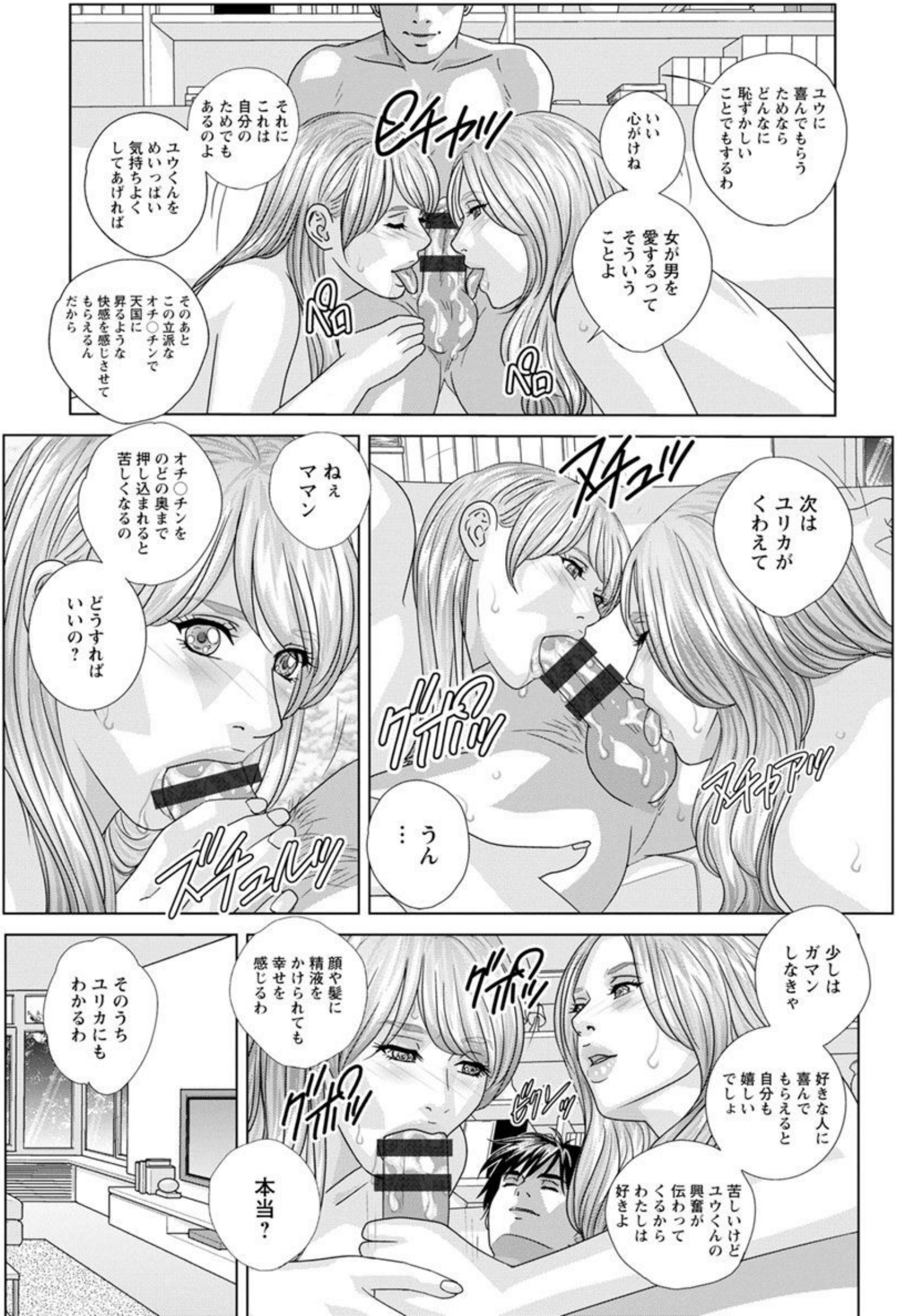
ユリカと
同じように
わたしも
ユウくんの
女になったの
身も心も
すべてね
だから
愛する人の
前では
母親では
いられないわ

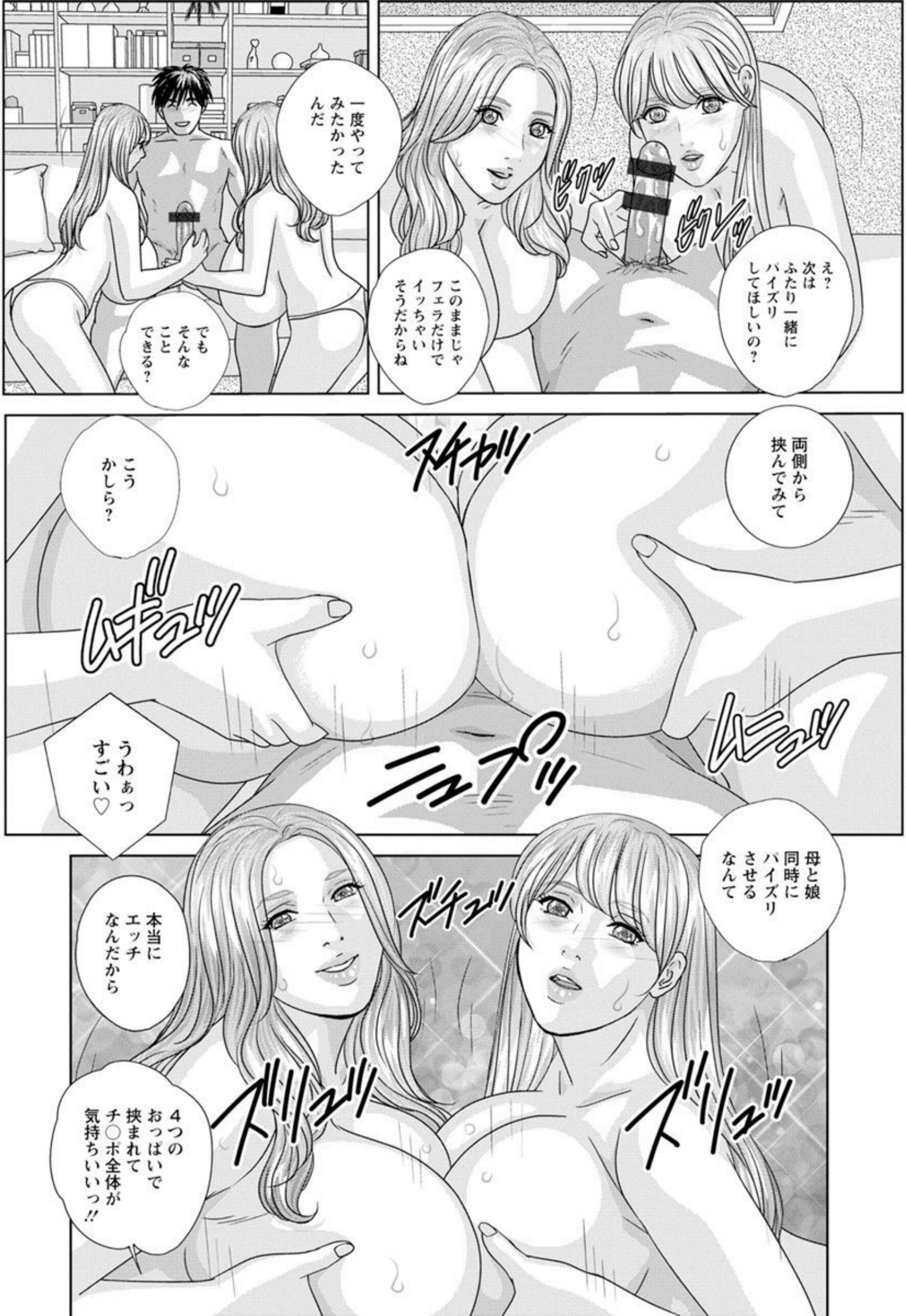

どう
ふたり同時に
フェラされて
気持ちいい？
こういうの
してほしかった
んでしょ？
ペロ
ペロ
ヒタヒタ

ああ
まるで
ハーレムの
王様にでも
なった
みたいだ
ズイズイ
グポッ
グポッ
男として
最高の
気分だよ

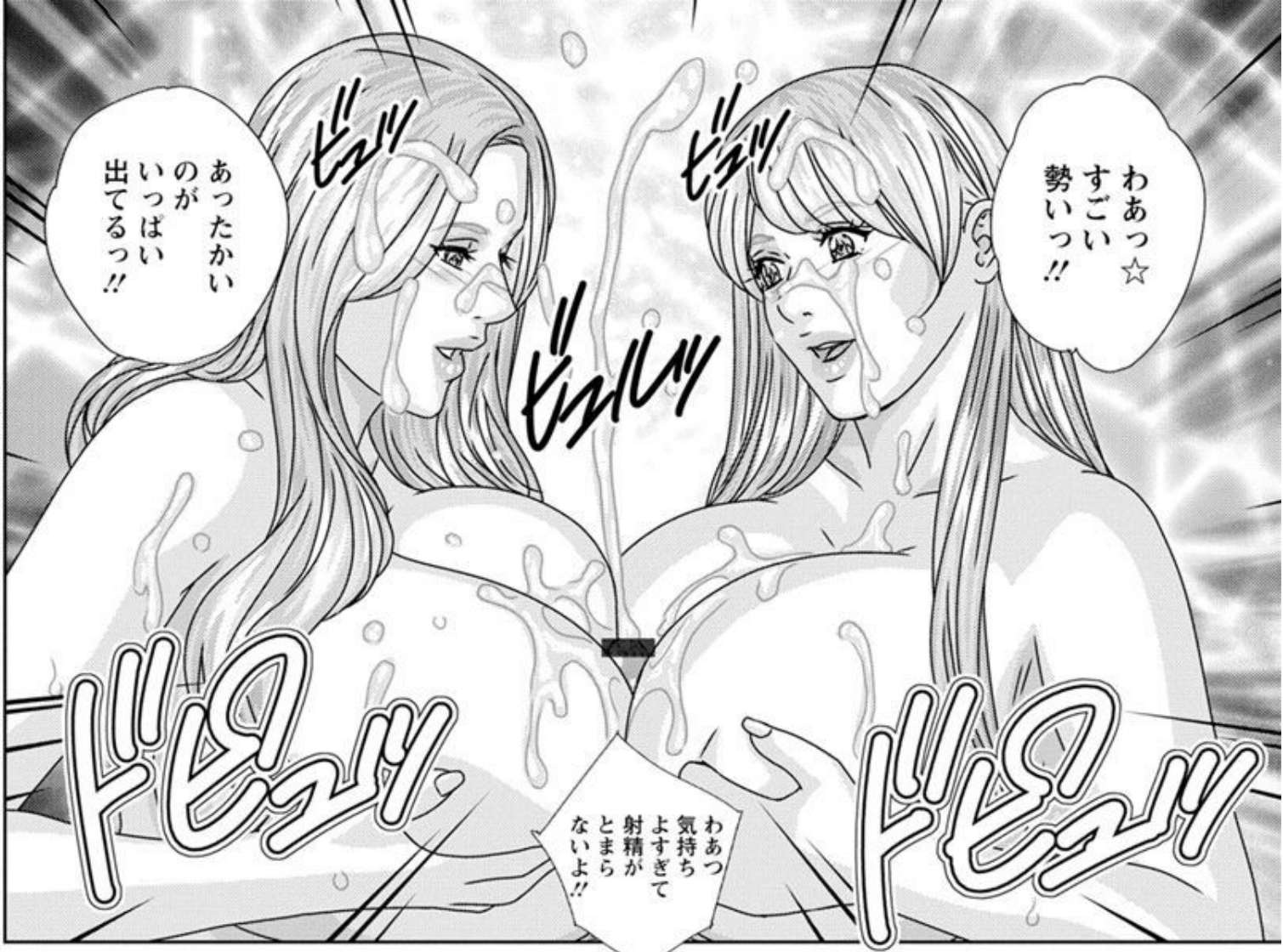

あふっ
…
んっ
…
ズイズイ
ズイズイ
ズイズイ
美人母娘が
オレの
チ○ポを
舐め合ってる
…


ユリカったら
意外に上手ね
筋がいいわ
ハアッ
女の
たしなみ
だって
ユウに
教え込まれ
たの
フェラだけ
じゃなく
いやらしいこと
いっぱい
ハアッ
それに
ユウへの
愛情なら
ママンには
負けないん
だから
ズイヤアッ


ユウに喜んでもらうためならどんなに恥ずかしいことでもするわ
いい心がけね
女が男を愛するってそういうことよ
ピチャッ
それにこれは自分のためでもあるのよ
ユウくんをめいっぱい気持ちよくしてあげれば
そのあとこの立派なオチ○チンで天国に昇るような快感を感じさせてもらえるんだから
ペロ
ペロ
次はユリカがくわえて
ヌチュッ
グポッ
ヌチャアッ
うん…
ねぇママン
オチ○チンをのどの奥まで押し込まれると苦しくなるの
どうすればいいの？
ズチュルッ
少しはガマンしなきゃ
好きな人に喜んでもらえると自分も嬉しいでしょ
苦しいけどユウくんの興奮が伝わってくるからわたしは好きよ
ビクンッ
グポッ
顔や髪に精液をかけられても幸せを感じるわ
グポッ
本当？
そのうちユリカにもわかるわ


一度やってみたかったんだ
でもそんなことできる？
え？次はふたり一緒にパイズリしてほしいの？
このままじゃフェラだけでイッちゃいそうだからね
両側から挟んでみて
こうかしら？
うわぁっすごい♡
母と娘同時にパイズリさせるなんて
本当にエッチなんだから
4つのおっぱいで挟まれてチ○ポ全体が気持ちいいっ!!

二人のやわらかいおっぱいにしごかれて
ユウのオチ○チンでこすられるとわたしも感じちゃう
ユウくんのペニスの先からエッチなお汁が出てきて
おっぱいヌルヌルしちゃう
もう死んでもいいってくらい気持ちいいよ
オチ○チンがビクビクしてるわ
ユウくんもうイキそうなの？
好きなだけ出していいよ
うあぁっ出るっ!!

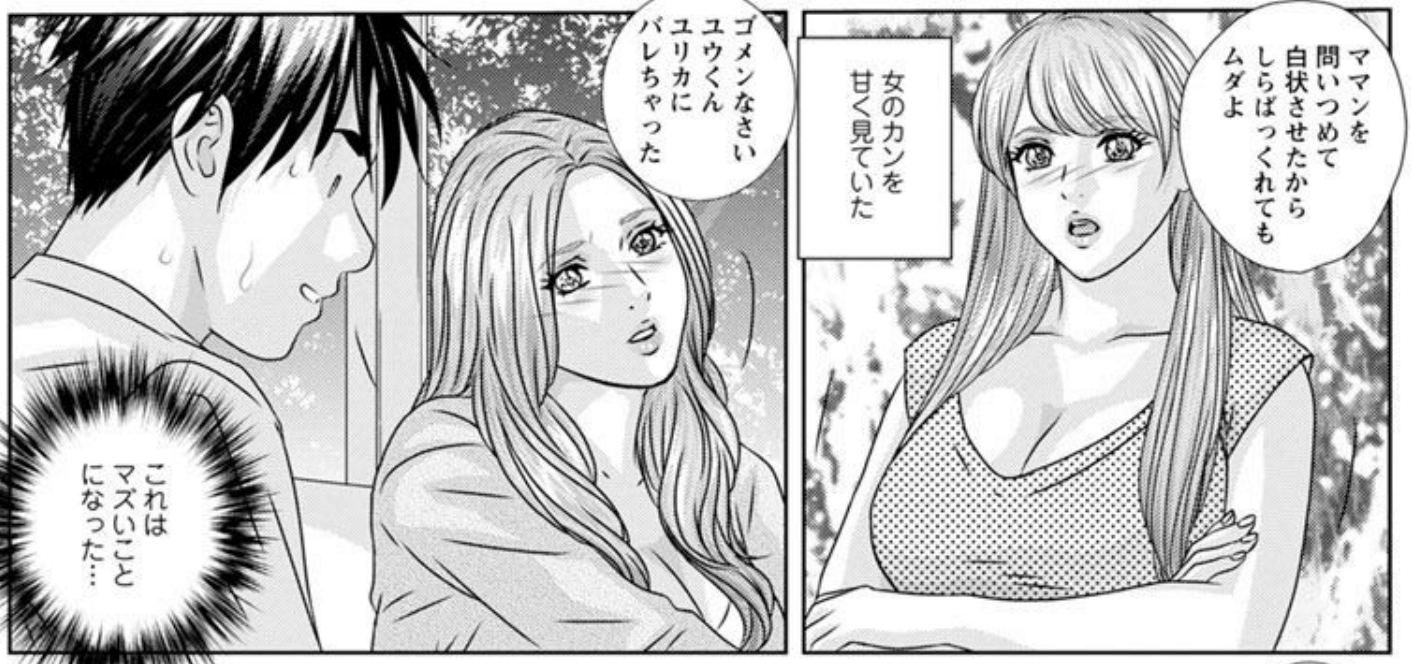

わあっ☆
すごい
勢いっ!!
あったかい
のが
いっぱい
出てるっ!!
ビュッ
ビュッ
ビュルルッ
ドピュッ
ドピュッ
わあっ
気持ち
よすぎて
射精が
とまら
ないよ!!

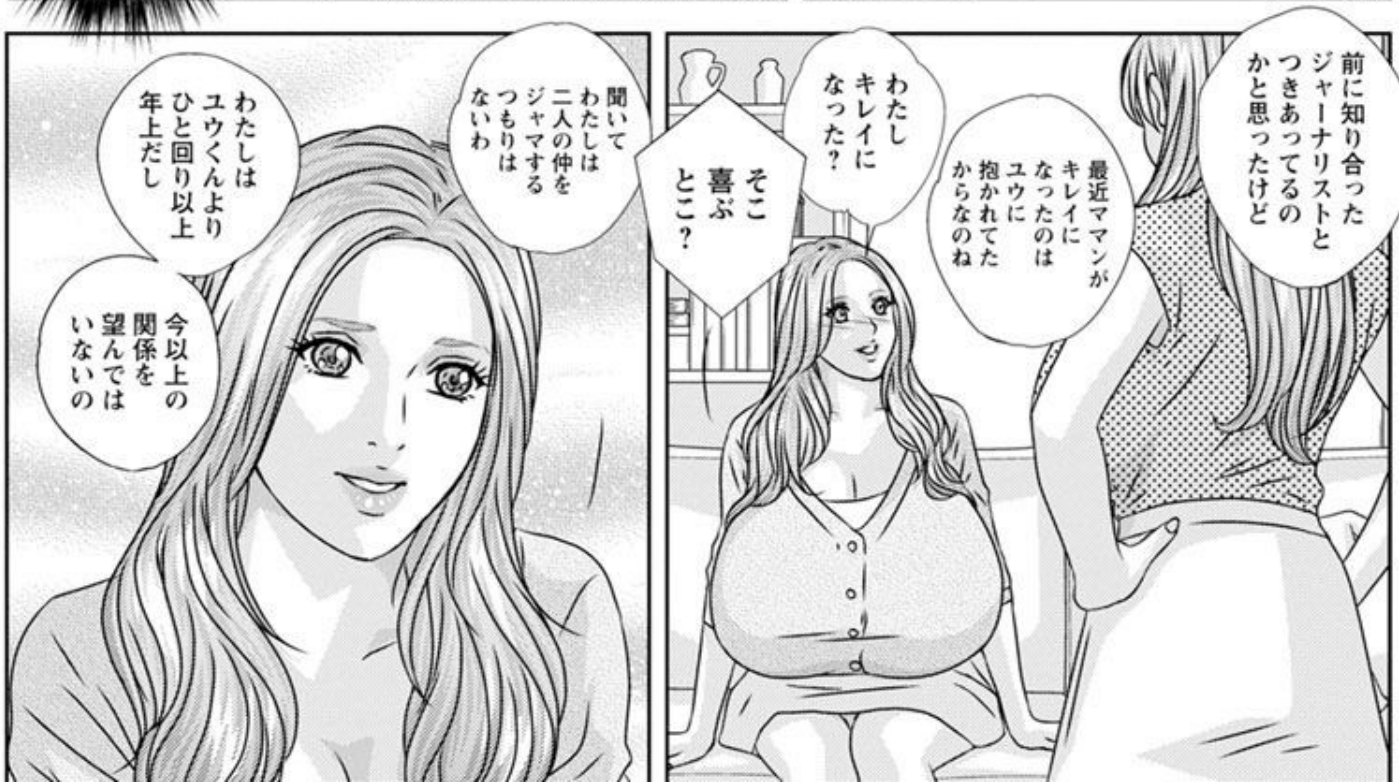
ねぇユウ
パイズリ
だけで
満足したり
しないわよね
当然よ
ユウくんは
何回でも
できるん
だから

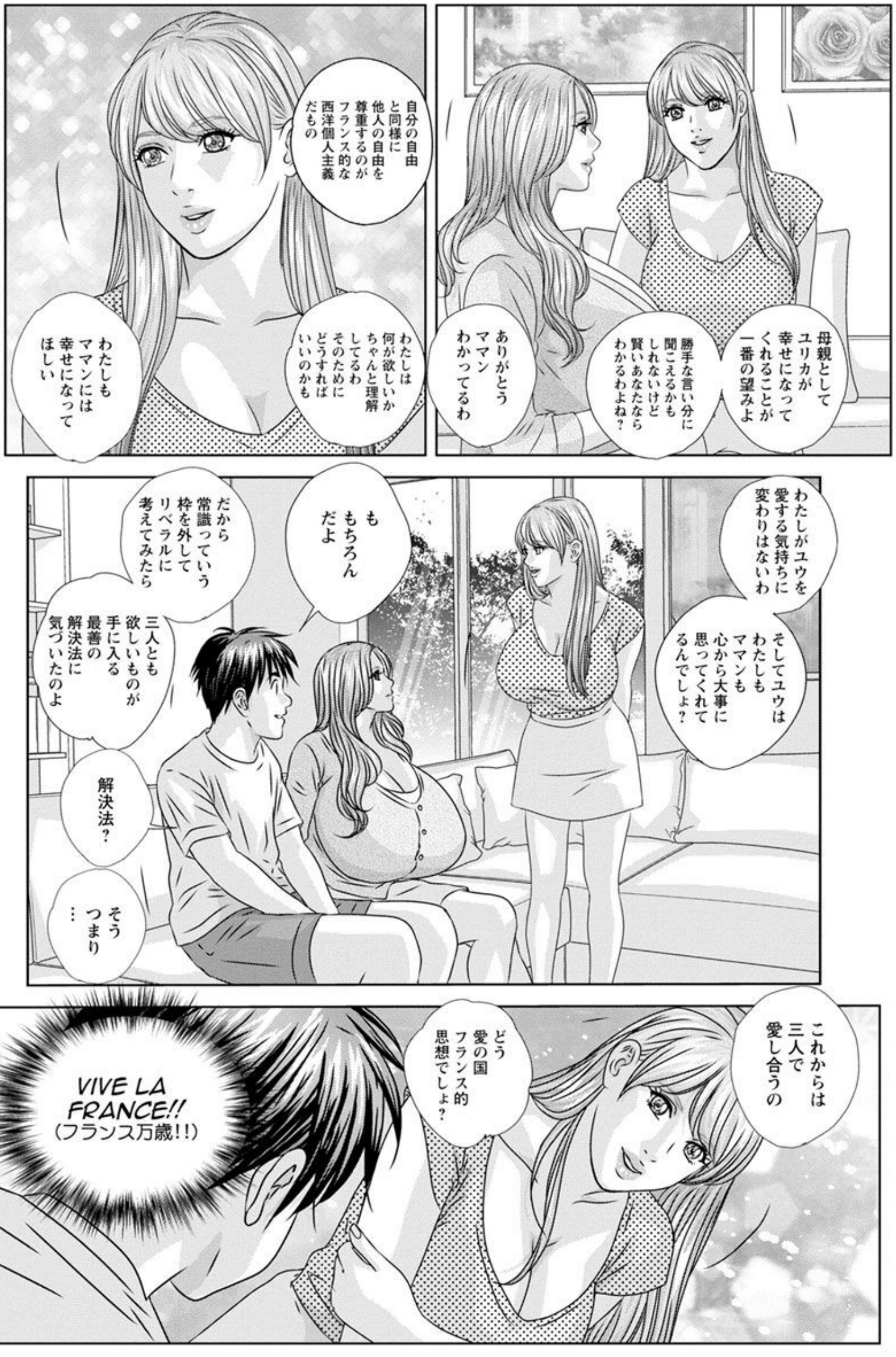
ダブル
パイズリが
これほど
強烈とは
思わなかった
フフッ
喜んで
もらえて
よかったわ

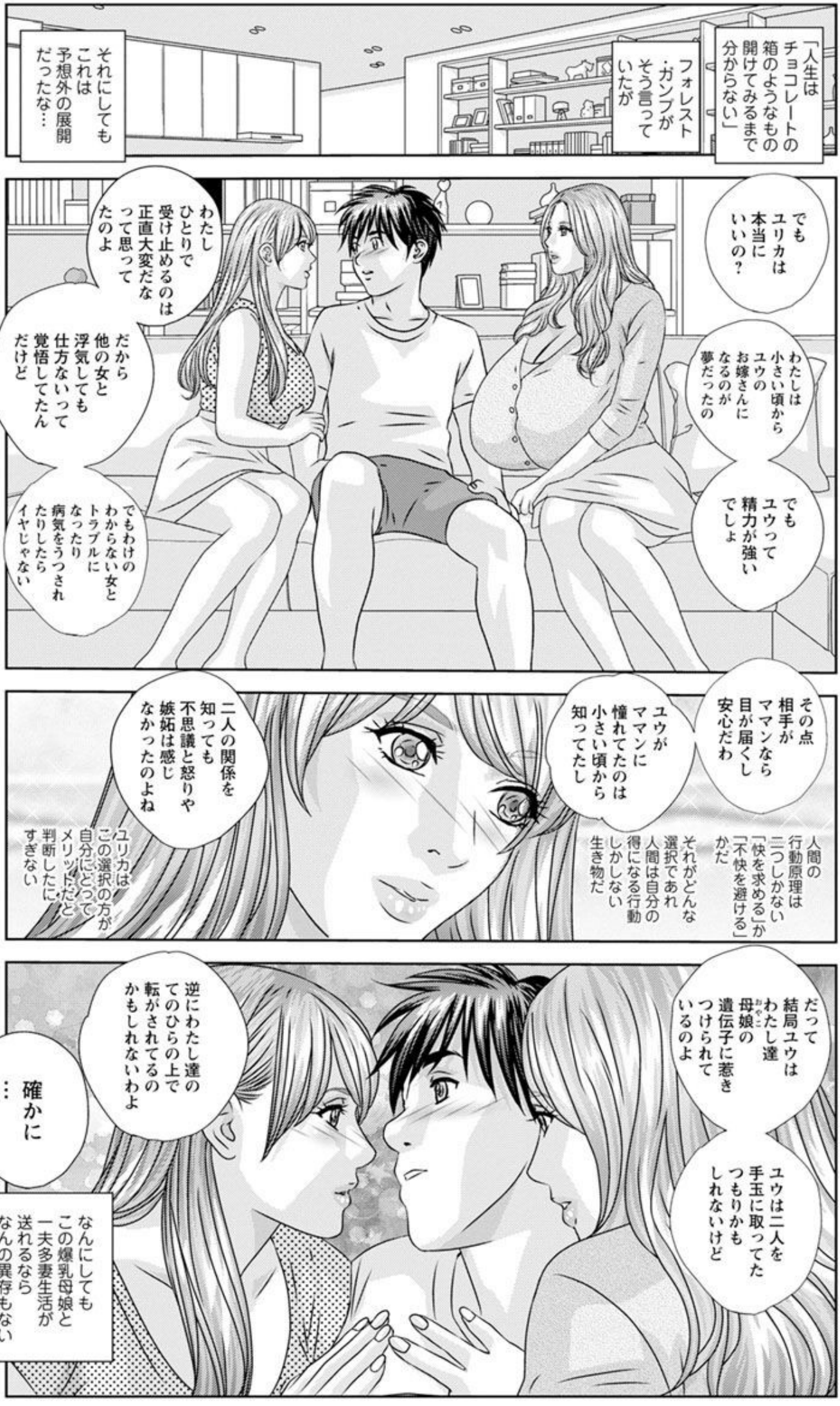
次は
わたしたちを
気持ちよく
して♡

二時間前
パニック映画の冒頭のように崩壊は唐突にやってきた
母娘ハーレム化計画を実行するための策をあれこれ考えていたオレだったがまだ実行に移す段階ではないと判断して
わたしだってバカじゃないんだから
ひとつ屋根の下で暮らしてれば何が起きてるかピンとくるわよ
ユウの身体からママンの香水の匂いがしてからおかしいと思ってたのよ
ママンがユウに接する時の態度にもすっかり親密な男女の雰囲気が出ちゃってるし
ユリカとエマお互いの目を盗んで個別にセックスを楽しんでいたのだが…


ママンを問いつめて白状させたからしらばっくれてもムダよ
女のカンを甘く見ていた
ゴメンなさいユウくんユリカにバレちゃった
これはマズいことになった…

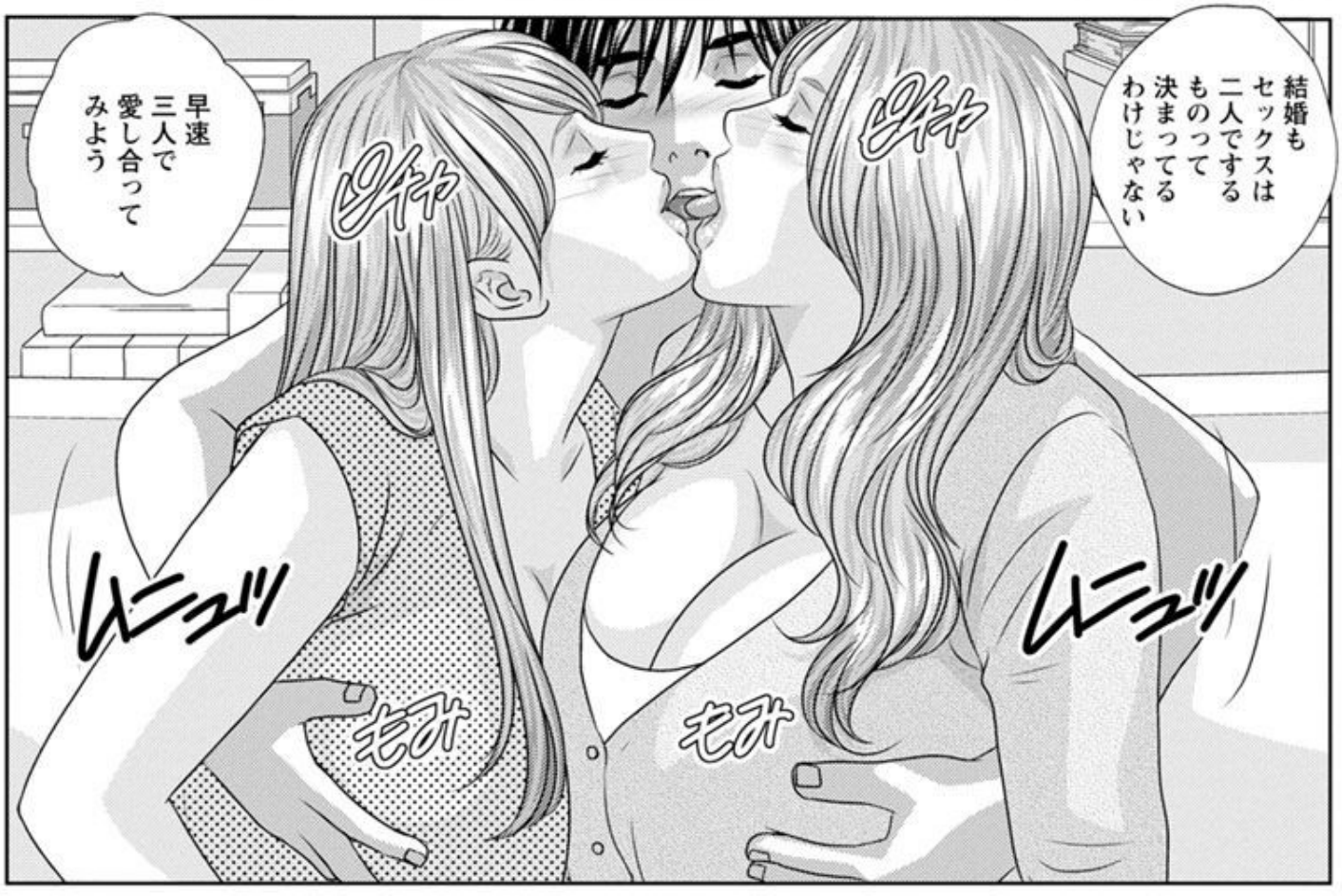

前に知り合ったジャーナリストとつきあってるのかと思ったけど
最近ママンがキレイになったのはユウに抱かれてたからなのね
わたしキレイになった？
そこ喜ぶとこ？
聞いてわたしは二人の仲をジャマするつもりはないわ
わたしはユウくんより年上だし
ひと回り以上
今以上の関係を望んではいないの


母親としてユリカが幸せになってくれることが一番の望みよ
勝手な言い分に聞こえるかもしれないけど賢いあなたならわかるわよね？
ありがとうママンわかってるわ
自分の自由と同様に他人の自由を尊重するのがフランス的な西洋個人主義だもの
わたしは何が欲しいかちゃんと理解してるわそのためにどうすればいいのかも
わたしもママンには幸せになってほしい
わたしがユウを愛する気持ちに変わりはないわ
そしてユウはわたしもママンも心から大事に思ってくれてるんでしょ？
もちろんだよ
だから常識っていう枠を外してリベラルに考えてみたら
三人とも欲しいものが手に入る最善の解決法に気づいたのよ
解決法？
そうつまり…
これからは三人で愛し合うの
どう愛の国フランス的思想でしょ？
VIVE LA FRANCE!!
（フランス万歳!!）


「人生はチョコレートの箱のようなもの開けてみるまで分からない」
フォレスト・ガンプがそう言っていたが
それにしてもこれは予想外の展開だったな…
でもユリカは本当にいいの？
わたしは小さい頃からユウのお嫁さんになるのが夢だったの
でもユウって精力が強いでしょ
わたしひとりで受け止めるのは正直大変だなって思ってたのよ
だから他の女と浮気しても仕方ないって覚悟してたんだけど
でもわけのわからない女とトラブルになったり病気をうつされたりしたらイヤじゃない
その点相手がママンなら目が届くし安心だわ
ユウがママンに憧れてたのは小さい頃から知ってたし
人間の行動原理は二つしかない「快を求める」か「不快を避ける」かだ
それがどんな選択であれ人間は自分の得になる行動しかしない生き物だ
二人の関係を知っても不思議と怒りや嫉妬は感じなかったのよね
ユリカはこの選択の方が自分にとってメリットだと判断したにすぎない
だって結局ユウはわたし達母娘の遺伝子に惹きつけられているのよ
ユウは二人を手玉に取ってたつもりかもしれないけど
逆にわたし達のてのひらの上で転がされてるのかもしれないわよ
確かに…
なんにしてもこの爆乳母娘と一夫多妻生活が送れるならなんの異存もない

これはフランス的に言うなら
〝Ménage à trois〟だな
「三人家庭」？
日本語にはそれに当たる言葉がないの
あえて訳すなら「三人婚」ね

悪くない響きだ
あんっ…♡
んふぅっ…♡


結婚もセックスは二人でするものって決まってるわけじゃない
早速三人で愛し合ってみよう

金髪爆乳の
美人母娘と
ハーレム3P
これは
まさに
男の夢だな
あんっ
…♡
んんっ
…♡
ペロッ
ペロ
スルッ

両手に花
ならぬ
両手に爆乳
目の前の
景色が
まるで
天国だ
ムニッ
ムニュ〜ッ
ムギュッ

二つの
おっぱいでも
メチャクチャ
興奮するのに
二人あわせて
四つの爆乳を
好き放題に
できるなんて
…

二人きりで愛を確かめ合うセックスもいいけど3Pも刺激的でよさそうだ

これから二人の身体を同時に味わわせてもらうぞ

ムギュッ

ムニィッ

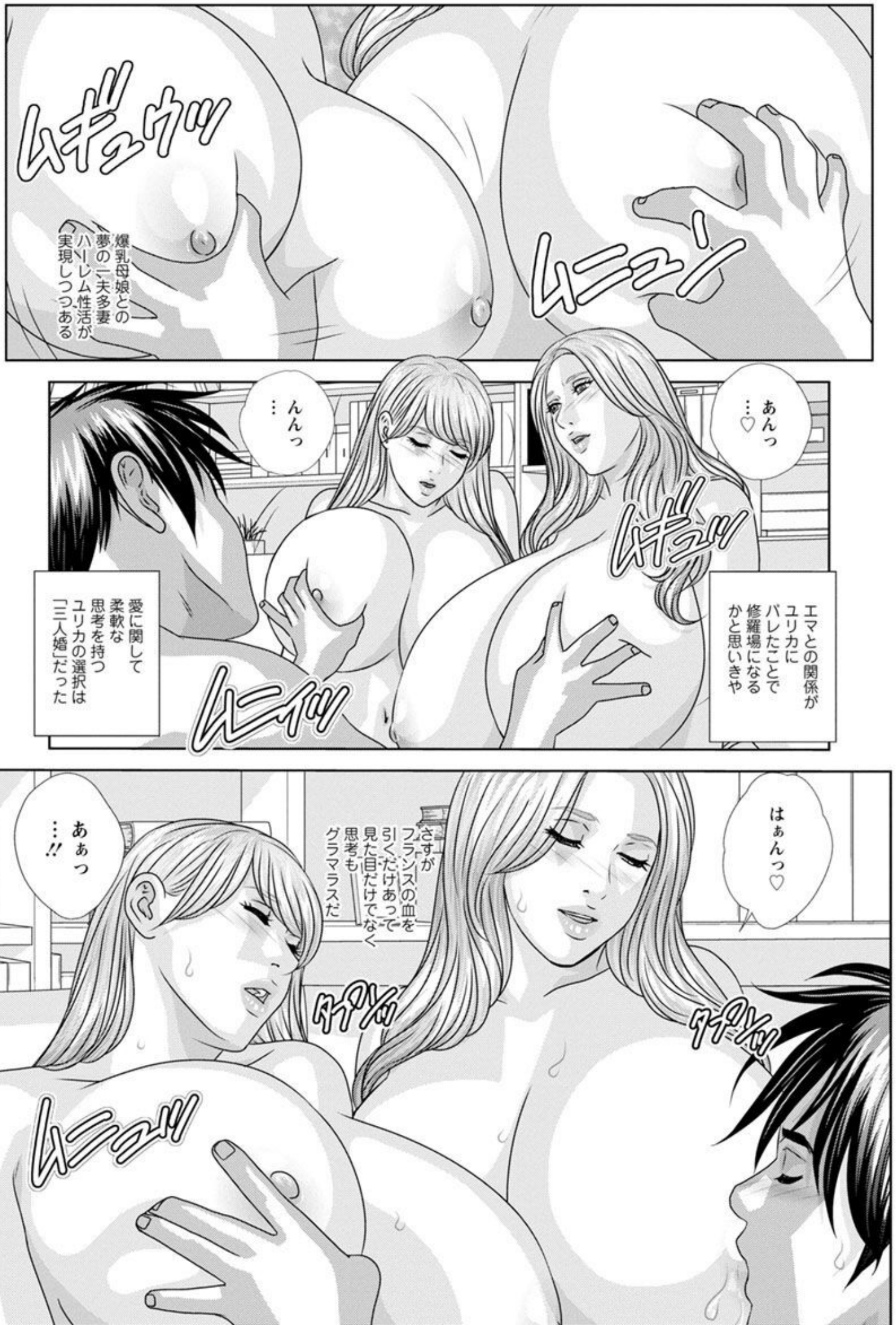
ムニュッ

グニィッ

なんでもユウの好きにしていいよ♡

三人でいっぱい気持ちよくなりましょう♡

to be continued...


爆乳母娘との夢の一夫多妻ハーレム性活が実現しつつある
ムギュッ
ムニュン
あんっ…♡
んんっ…
ムギュッ
ムニュ
エマとの関係がユリカにバレたことで修羅場になるかと思いきや
愛に関して柔軟な思考を持つユリカの選択は「三人婚」だった
はぁんっ♡
さすがフランスの血を引くだけあって見た目だけでなく思考もグラマラスだ
タプン
タプン
あぁっ…!!
ムニュ

チュパッ
んふぅっ
あぁっん
ビクッ♥
チュウウッ
ビクッ♥
四つの爆乳を
独り占めして
好き放題に
揉んだり
舐めたり
出来るのは
最高の贅沢だな
クリッ
クリッ

これが
自我の肥大化した
アメリカ女だったら
こうはいかなかった
だろうな
あんっ
…
やぁんっ
ビクッ♥
そうか…オレは
ハリウッドよりも
カンヌに愛される
映画作家になれる
のかもしれないW
フフッ
すっかり
熱くなってる
こっちは
クロッチに
染みが
出来てるぞ
スルッ
スルッ

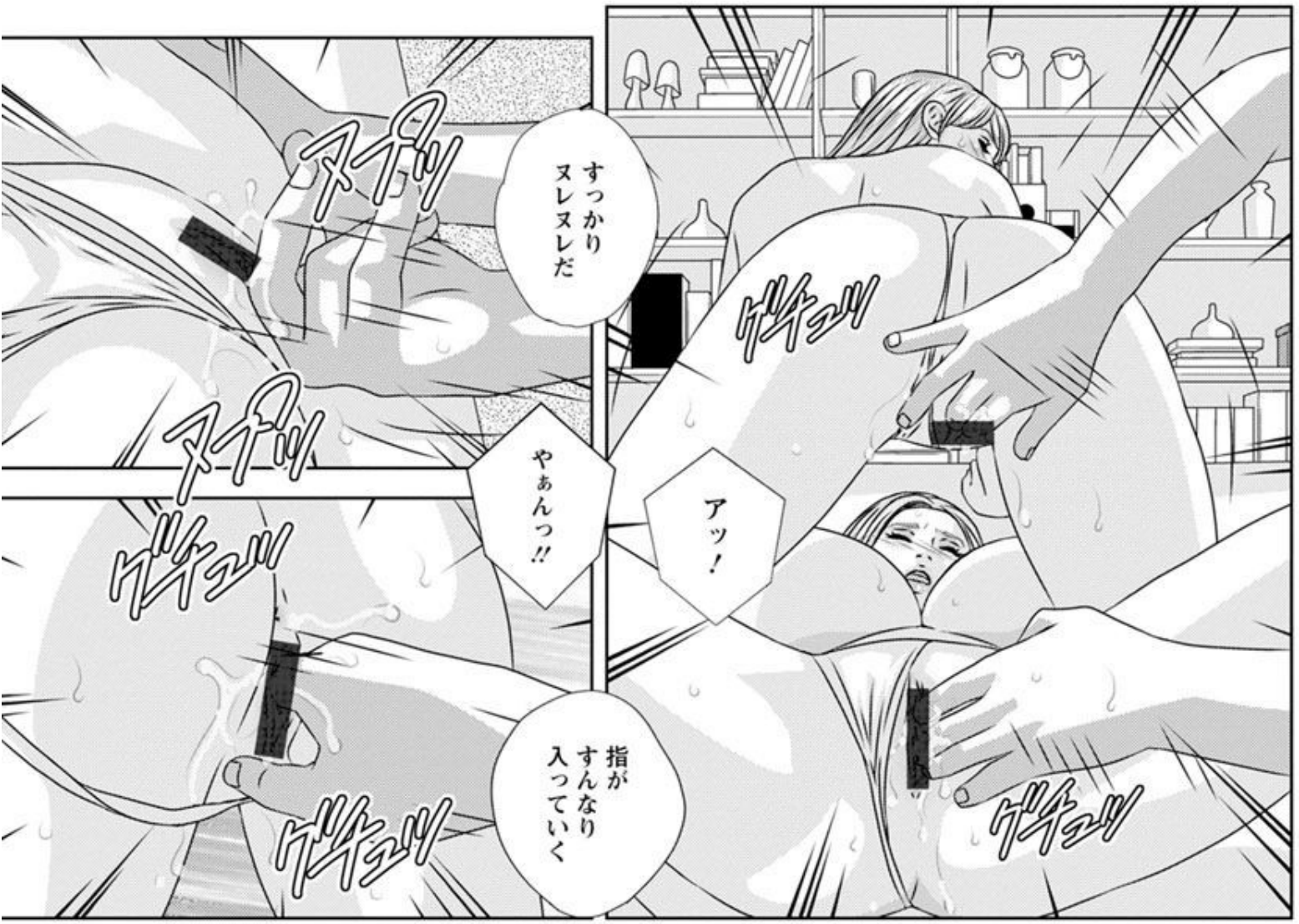
いやらしい音がしてきたぞ
あぁっ恥ずかしいっ…

あぁんっ
はぁんっ…!!
ん――いい匂い♡

はぁっ…！
あんっ
やっぱりこんなの恥ずかしいよぉっ…
今さら後悔しても遅いよ
クチュッ
クチュッ

これからは三人で愛し合うことにも慣れてもらわないと
オレたちはポリアモリーな関係を選んだんだから

ポリアモリー？
んふうっ…
ギリシア語の「複数（ｐｏｌｙ）」とラテン語の「愛（ａｍｏｒ）」に由来した造語
あっ…
複数のパートナーと誠実に愛の関係を築くスタイルのこと
スケッ
スケッ
スケッ


すっかり
ヌレヌレだ
やぁんっ!!
アッ!
指が
すんなり
入っていく

うぁんっ
…!!
やっぱり
母娘だけ
あって
形はよく
似てる
造りも
清楚で
控えめだし
陰唇の
肥大もない
色素の薄い
白人美女の
ピンク色の
美マン…
しかも天然の
パイパンと
きてる
あぁっんっ
ちなみに
日本女性で
パイパンは
一万人に一人
ピンク色の陰唇の
持ち主は約2%
しかいないそうだ

chapter:022

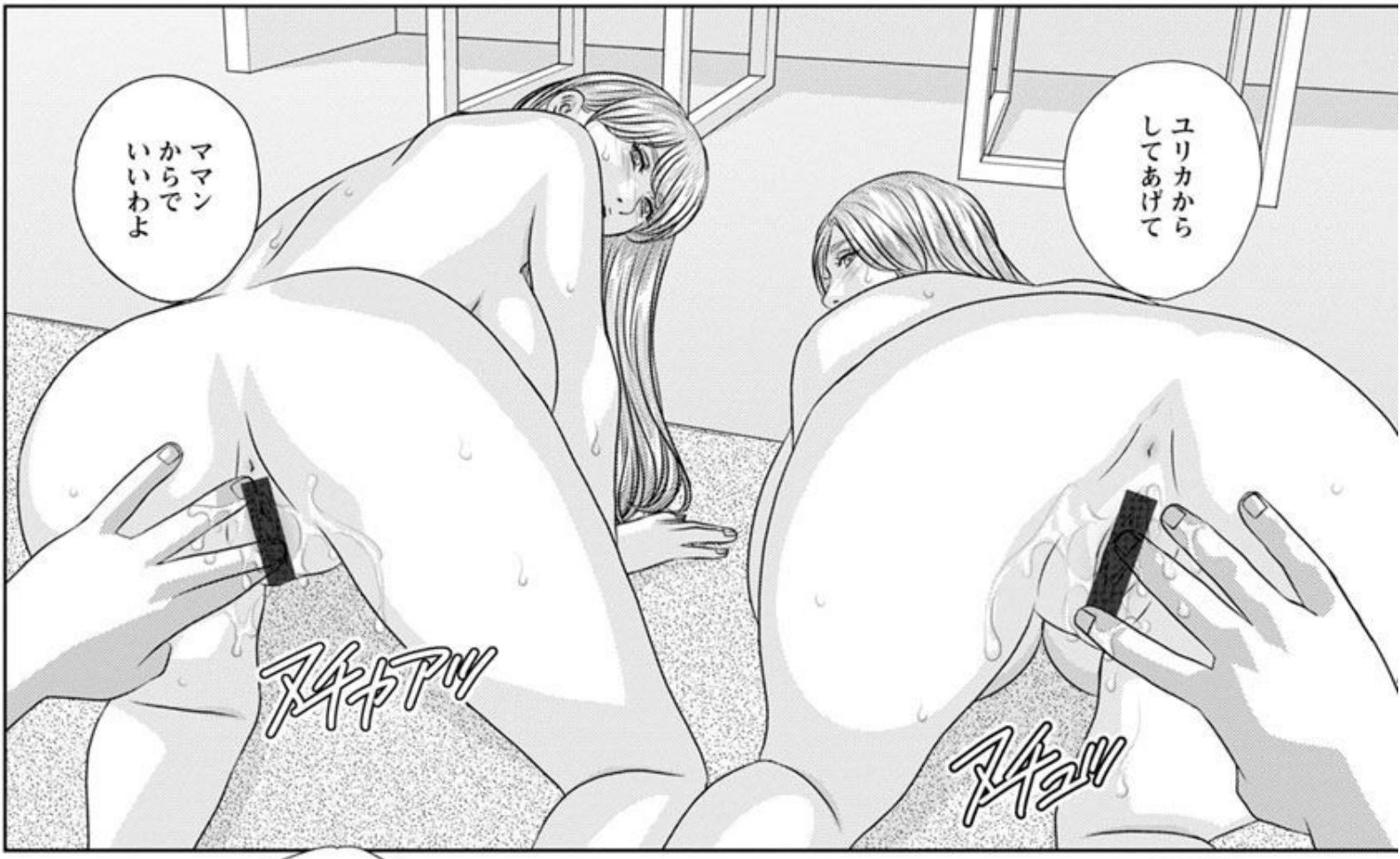
"What A Way To Cum!" 何というイき方!

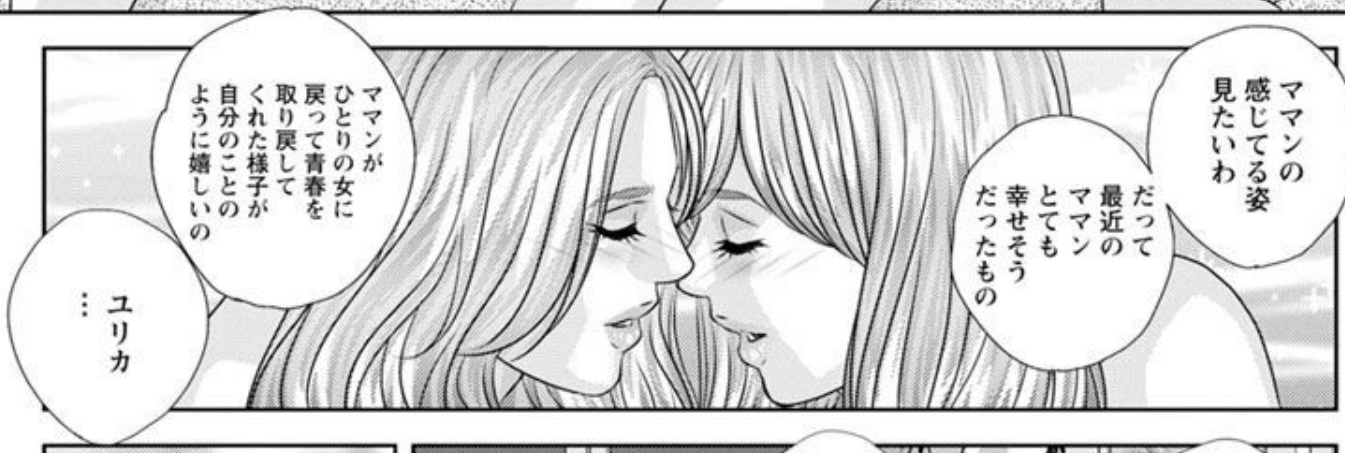
じゃ
次は直接
味わわせて
もらおうかな
はうっ…
やぁんっ!!
ラブジュースが
あふれてきた
んふうっ
…
美味しいよ
ユリカの
オマ○コ♡
あぁんっ
ユウッ…
そんなに
しちゃ
ダメぇっ!!

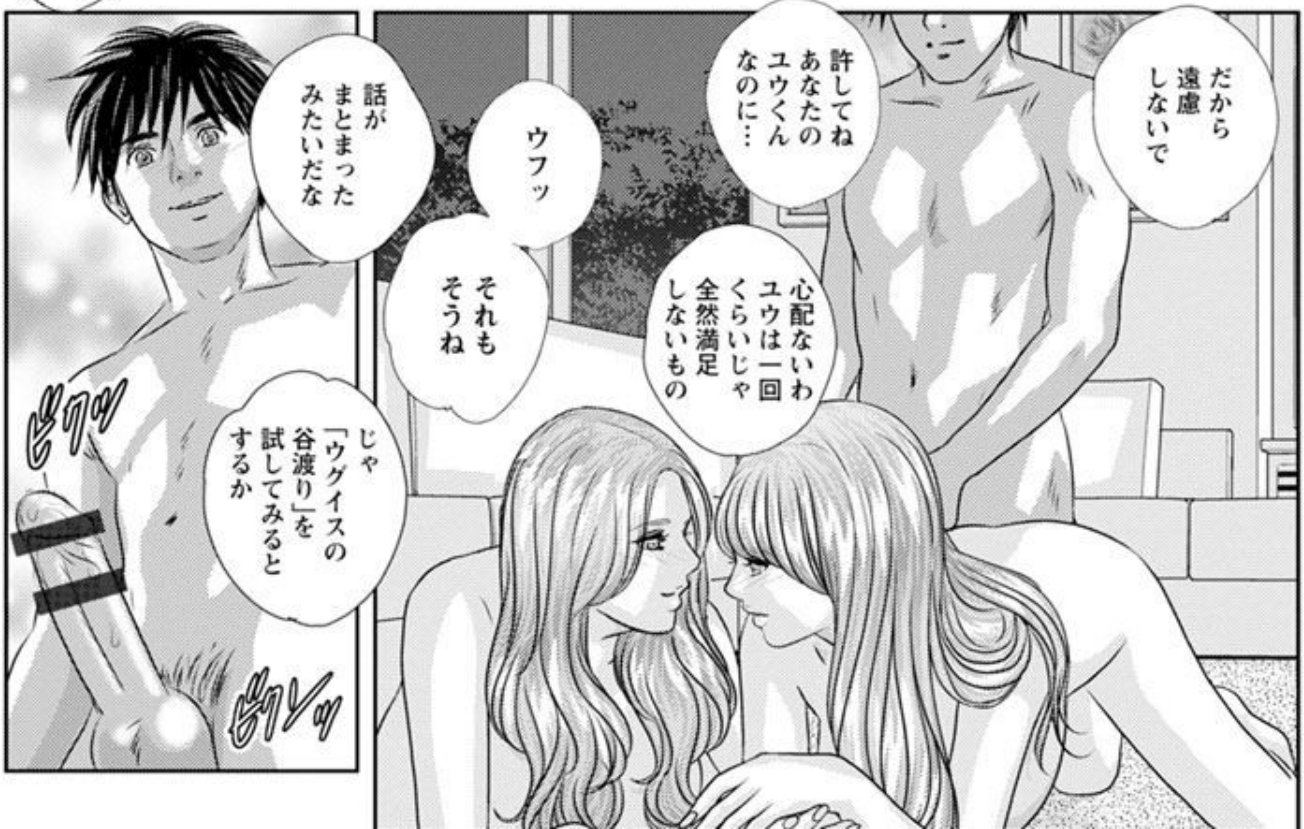
やぁんっ
乳首…
感じ
ちゃうっ!!
ウフッ♡
ユリカが
気持ちよく
なってる間に
ユウくんのも
気持ちよく
してあげる
もみ
もみ

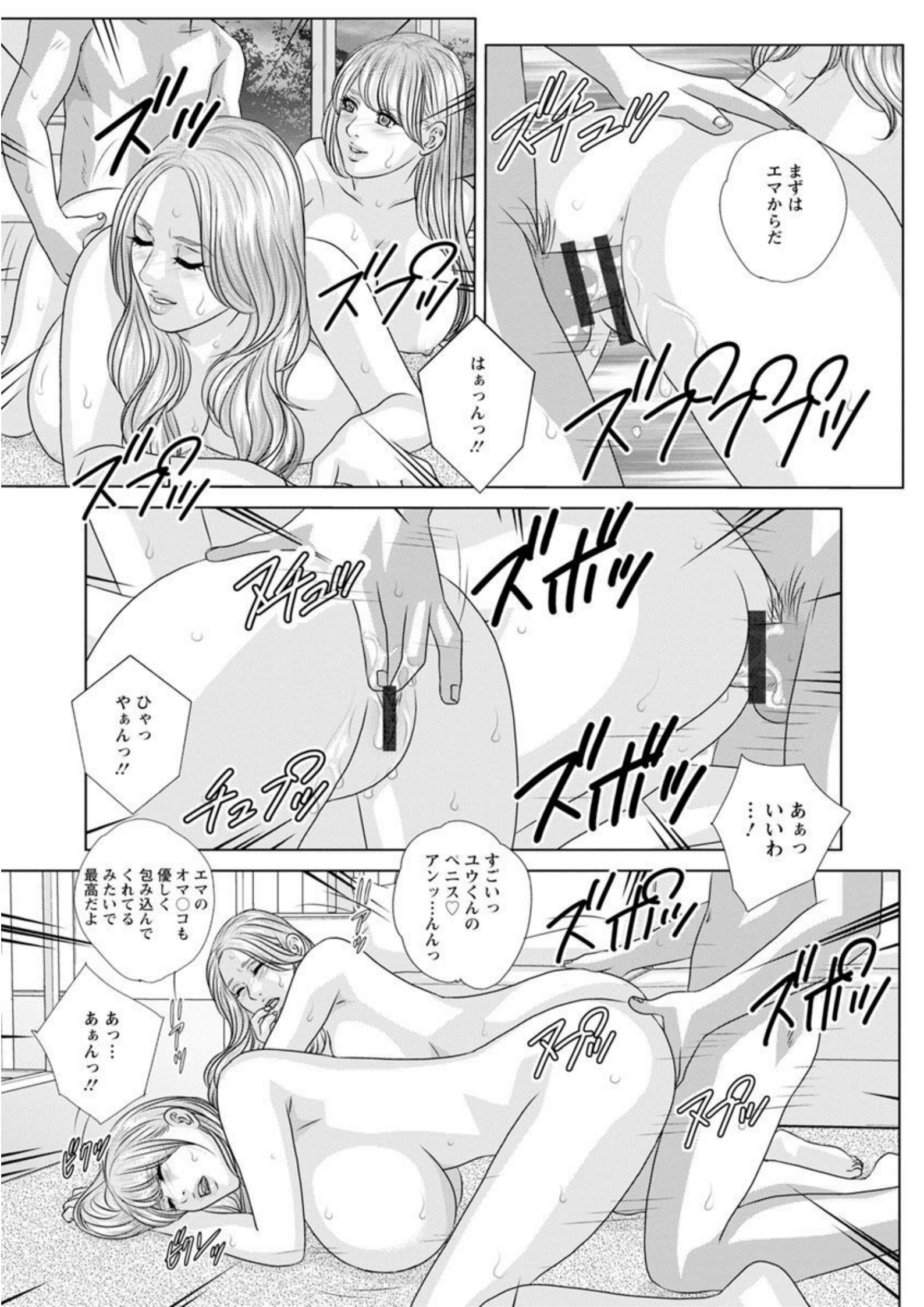
おおっ☆
わたしも舐めたい
ウフッ
いいわ一緒に気持ちよくしてあげましょう
おいで次はエマの番だ
ウィ♡
エマのオマ○コもみずみずしくて美味しいよ♡
うふっ…んっ
あふっん…んんっ!!
無味無臭なのは同じだけど
少しだけエマの方がエロく感じるのはフェロモンのせいかな
それにしても…
二人とも色素が薄くて透き通るような白い肌だから
んあぁっ!!
アナルまでピンク色で本当に綺麗だ♡
アンッ!
アナルファックの趣味はないがこれなら入れたくなっても不思議じゃないな

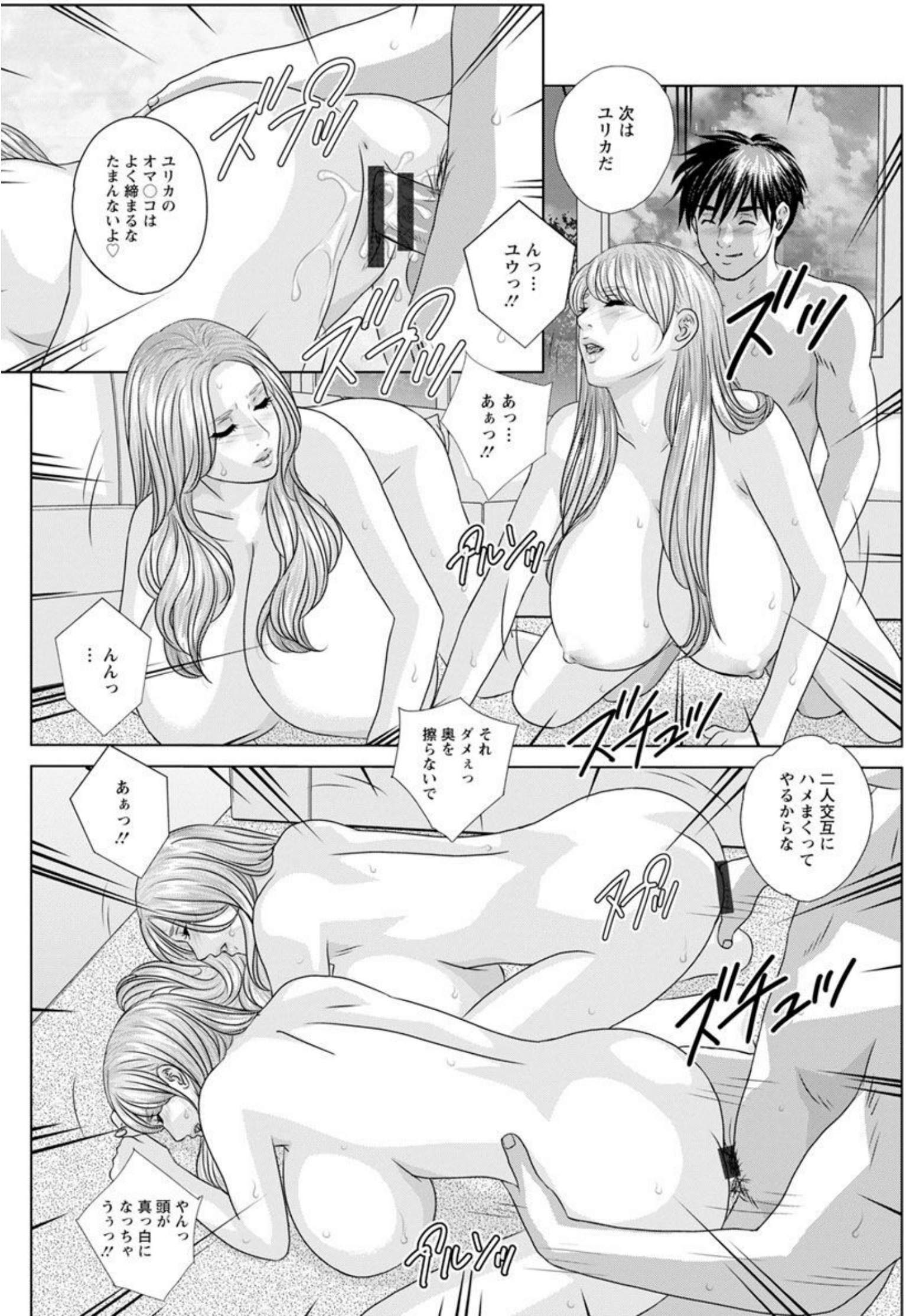
3Pのいいところは間断なく刺激があって快感が持続することだな
んっ…ふうっ
ズイッ
ズイッ
ズイッ
あぁっ気持ちいいわ
一瞬も興奮が冷めることがない
すごいカッチカチ
ユウったらいつもより興奮してるみたい
早く入れたい
オレももうガマンできない
よーし二人ともお尻を突き出して
さてどっちから入れればいい？
ビンッ
えぇっ!?


ユリカからしてあげて
ママからでいいわよ
スイスイ
スイスイ


ママの感じてる姿見たいわ
だって最近のママとても幸せそうだったもの
ママがひとりの女に戻って青春を取り戻してくれた様子が自分のことのように嬉しいの
ユリカ…


だから遠慮しないで
許してねあなたのユウくんなのに…
ウフッ
心配ないわユウは一回くらいじゃ全然満足しないもの
それもそうね
話がまとまったみたいだな
じゃ「ウグイスの谷渡り」を試してみるとするか
ビクッ
ビクン


まずは
エマからだ
はぁっんっ!!
ひゃっ
やぁんっ!!
あぁっ
いいわ
…!
すごいっ
ユウくんの
ペニス♡
アンッ…んんっ
エマの
オマ○コも
優しく
包み込んで
くれてる
みたいで
最高だよ
あっ…
あぁんっ!!


次はユリカだ
んっ…ユウっ!!
ユリカのオマ○コはよく締まるなたまんないよ♡
あっ…あぁっ!!
んんっ…
それダメぇっ奥を擦らないで
二人交互にハメまくってやるからな
あぁっ!!
やんっ頭が真っ白になっちゃうぅっ!!

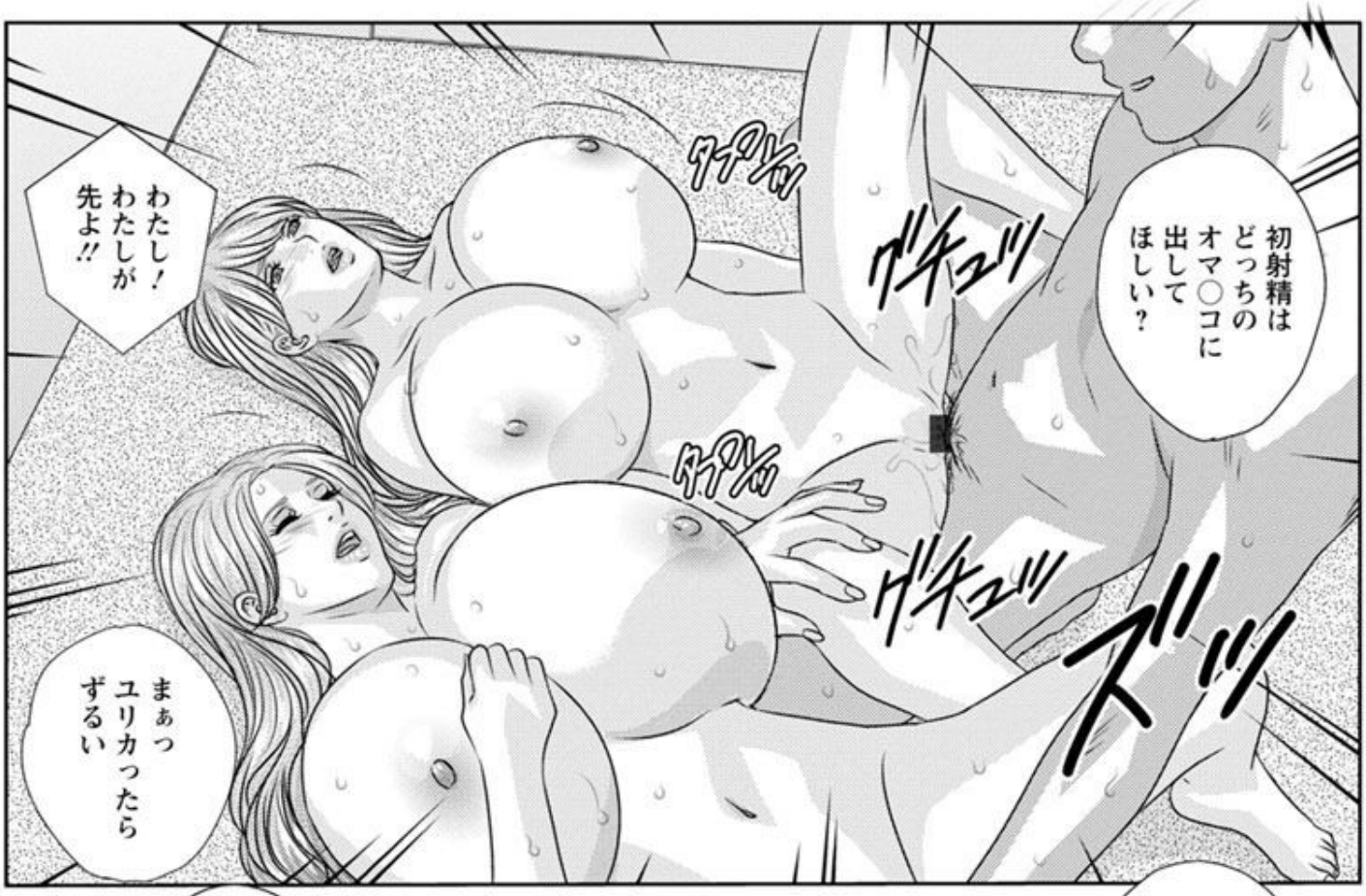
どっちの
マ○コも
最高に
気持ちいいぞ
あぁっ…
ダメぇっ
そんなに
激しく
されたら
…っ!!
今この瞬間
世界一
幸せな男は
このオレに
違いない
アッ!
アンッ!!
ユリカが
されてるのを
見てると
まるで自分が
されてつような
気持ちに
なってくるわ
すごいわ
なんて
いやらしい
のかしら…

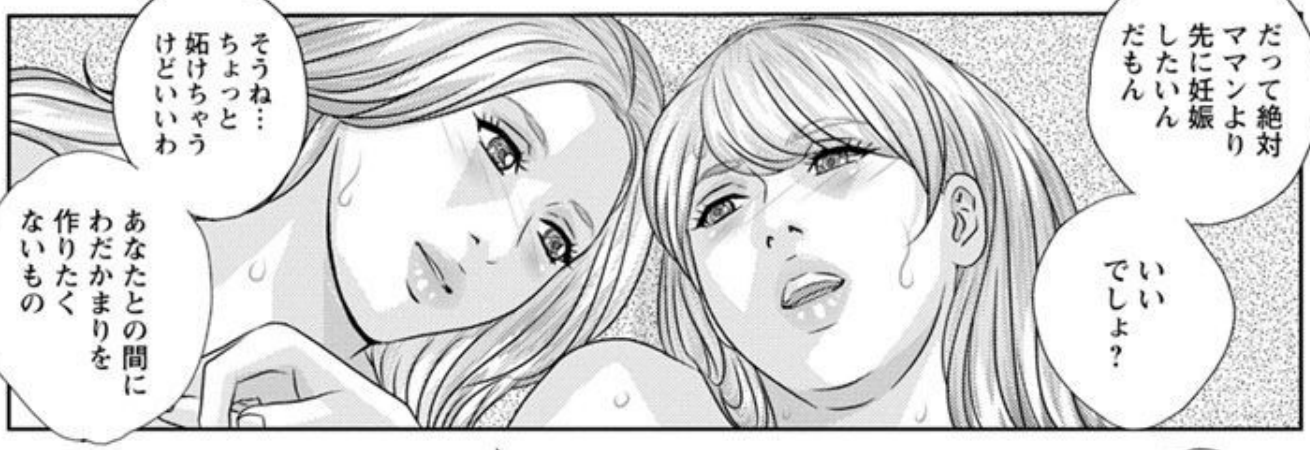
あ――
それ
ヤバいっ
ハメてる時に
裏筋を刺激
されるなんて
初めての経験だ
これぞ
まさに
3Pの
醍醐味だな
あぁっ
すごいっ
イッちゃ
うぅっ!!

まるで生き写しのような母娘にはやはり同じ淫蕩な血が流れている
うぁんっ
あっダメぇっ！クリトリスが…はぁっ!!
あぁっユウ…すごく硬いわ
なんだか根元が膨らんできたみたい
エマの感度はヤるたびに向上していくし
ユリカもすっかりセックスの味を覚えた

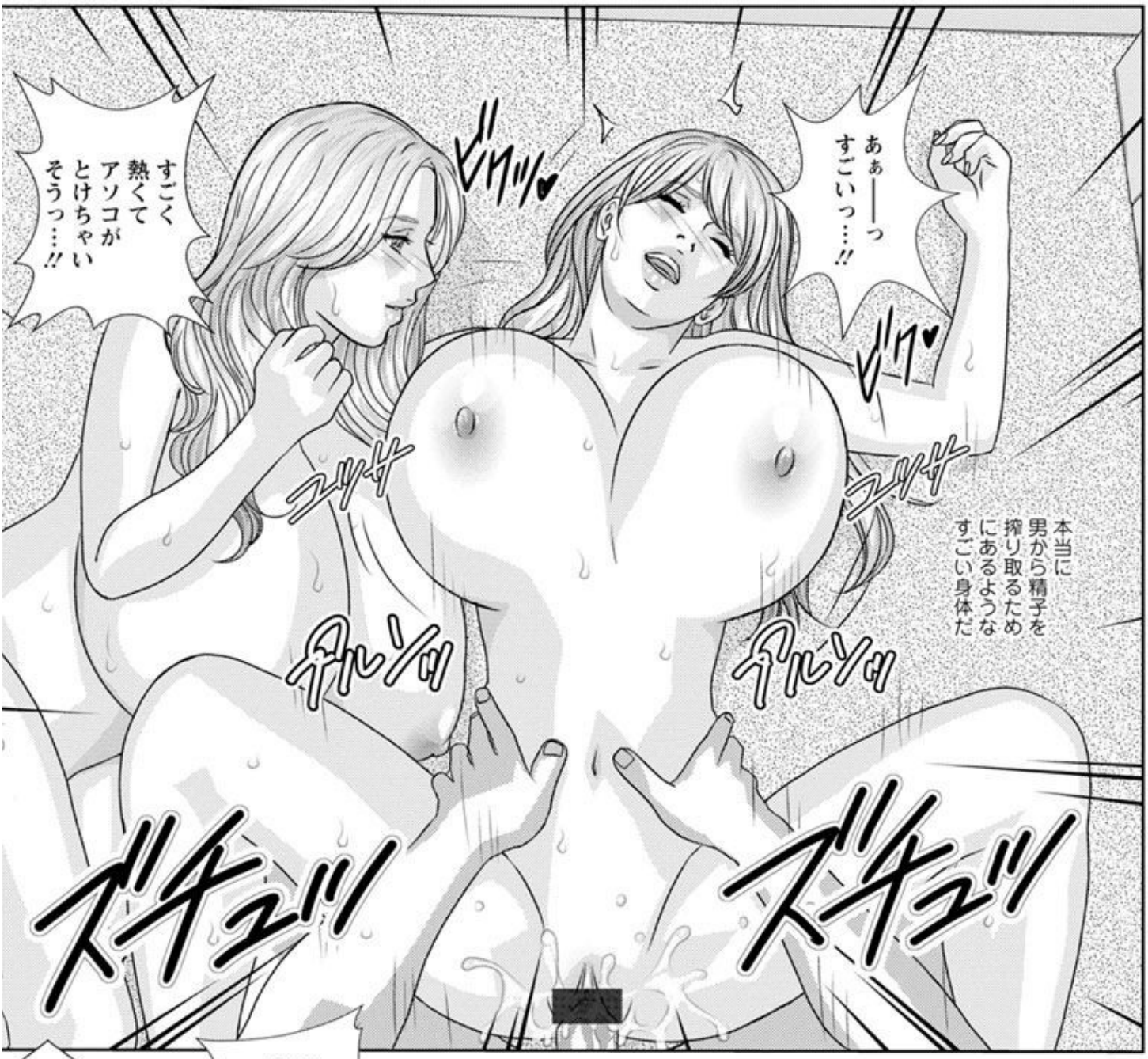
部屋中に響き渡る母と娘のあえぎ声の二重奏はこの上なく甘美で刺激的だ
あぁっあっ！
あぁんっ気持ちいい——っ!!
あんっイク…イッちゃうっ!!
わたしもイッちゃう——っ!!
この三人と好き放題にヤリまくれるというのは最高の気分だが
ここらで一発抜いておかないと気持ちの余裕が持てないな

どうだエマ
オマ○コ
気持ち
いいか？
あぁ
…っん
いいわ♡
オマ○コ
気持ち
いいっ!!
ユリカの
おっぱいは
誰のものだ？
んあぁっ
ユウの…
ユウだけ
のものよ♡
よし
そろそろ
オレも
イクぞ！
そら
そらっ！
アッ！
やぁんっ!!
あふっ
…んっ


初射精はどっちのオマ○コに出してほしい？
わたし！わたしが先よ!!
まぁっユリカったらずるい


だって絶対ママンより先に妊娠したいんだもん
いいでしょ？
そうね…ちょっと妬けちゃうけどいいわ
あなたとの間にわだかまりを作りたくないもの

母親として娘がイカされるところを見守ってあげる
ねぇユウきて♡
ユウの濃い精子わたしの中にいっぱいちょうだい!!
ああ心配しなくてもマ○コからあふれるくらいたっぷりと注ぎ込んでやるよ

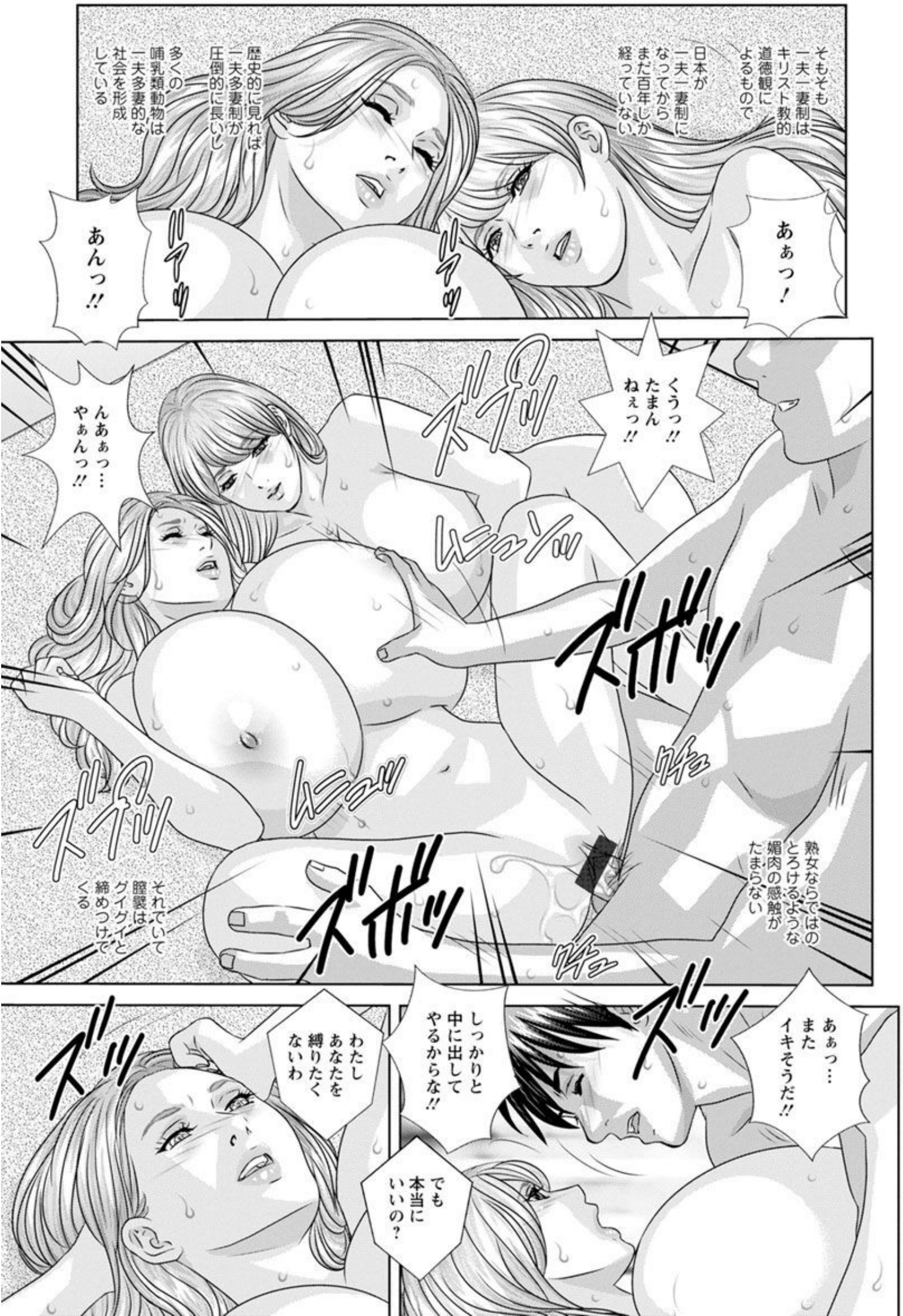

すごく熱くてアソコがとけちゃいそうっ…!!
あぁ――っすごいっ…!!
本当に男から精子を搾り取るためにあるようなすごい身体だ

うあぁっ出るぞ…!!
あんっ♡
アッ…!
アッ!アァッ!!
ここにオレの子が宿るのかと思うと感動的だな
望み通り早く孕ませてやりたくなる
あふっ♡

うおおぉっ!!
ビクッ♥
ビクンッ
つく…イク
あぁあぁっ
あぁ――っ!!
ブルンッ
ブルンッ
ドビュッ
ドビュッ
ビュクンッ
熱いのが
たくさん
入ってくるぅ
…っ!!
すご…いっ!
お腹の中で
ユウが
ビクンビクンって
暴れてるっ!!
ドクッ
ドクッ
はぁぁっ
…
うれしいっ♡
ビクッ
うらやましい
…こんなの
見せられたら
わたしも我慢
できないわ
ふぅっ…
一発抜いた
おかげで
ようやく
余裕ができた
まだまだ
終わり
じゃないぞ
TO BE CONTINUED...

はぁっ
あぁ…
うれしいわ
はぁ…
やっと
してもらえ
るのね…
ずっと
ガマン
してたから
もうアソコが
たまらなく
なってるの
じゃ
入れるよ
ウィ♡
はぁっ
…!!

んあぁ
——っ!!
すごいっ
奥まで
届いて
るうっ!!
すごい…
あんな
大きなものが
ズボズボ
出入りしてる
いやぁっ
ユリカ
あまり
見ないで
母親なのに
こんなに
いやらしく
なってしまう
なんて
本当に
ごめん
なさい
娘の横で
その母親を
抱くとは
実に
不道徳だが
謝る
必要
なんて
ないわ
もっと
気持ちよく
なって
あぁ
ありがとう
ユリカ…
感動的に
美しい
親子愛だ
親子丼
セックスは
最高に興奮
するな


そもそも一夫一妻制はキリスト教的道徳観によるもので
日本が一夫一妻制になってからまだ百年しか経っていない
歴史的に見れば一夫多妻制が圧倒的に長いし
多くの哺乳類動物は一夫多妻的な社会を形成している
あぁっ！
あんっ!!
くうっ!! たまんねぇっ!!
んあぁっ… やぁんっ!!
熟女ならではのとろけるような媚肉の感触がたまらない
それでいて膣襞はグイグイと締めつけてくる
あぁっ… またイキそうだ!!
しっかりと中に出してやるからな!!
でも本当にいいの？
わたしあなたを縛りたくないわ

ママンいいじゃないのデキたってさっきはああ言ったけどわたし達みんなで家族になったんですもの
遠慮することないわ
本当に？
ユリカも許してくれたことだし
遠慮なく中に出すぞ!!
来て…わたしの子宮にいっぱい出して!!
ウイ♡
くうっ…うぅっ!!
うおぉっイクッ!!
うあっ…あぁ——んっ!!

!!
あぁっ…すごい！
お腹の中でユウくんのペニスがビクンビクンって暴れてる!!
うわぁっマ○コがキュンキュン締まってチ○ポを絞り上げてくるっ!!
ドビュッ
ドビュッ
熱い精液で満たされていくのがわかるわ…♡
ビクッ
ドクッ
ビクッ
ドクッ
ビクッ
ビクッ

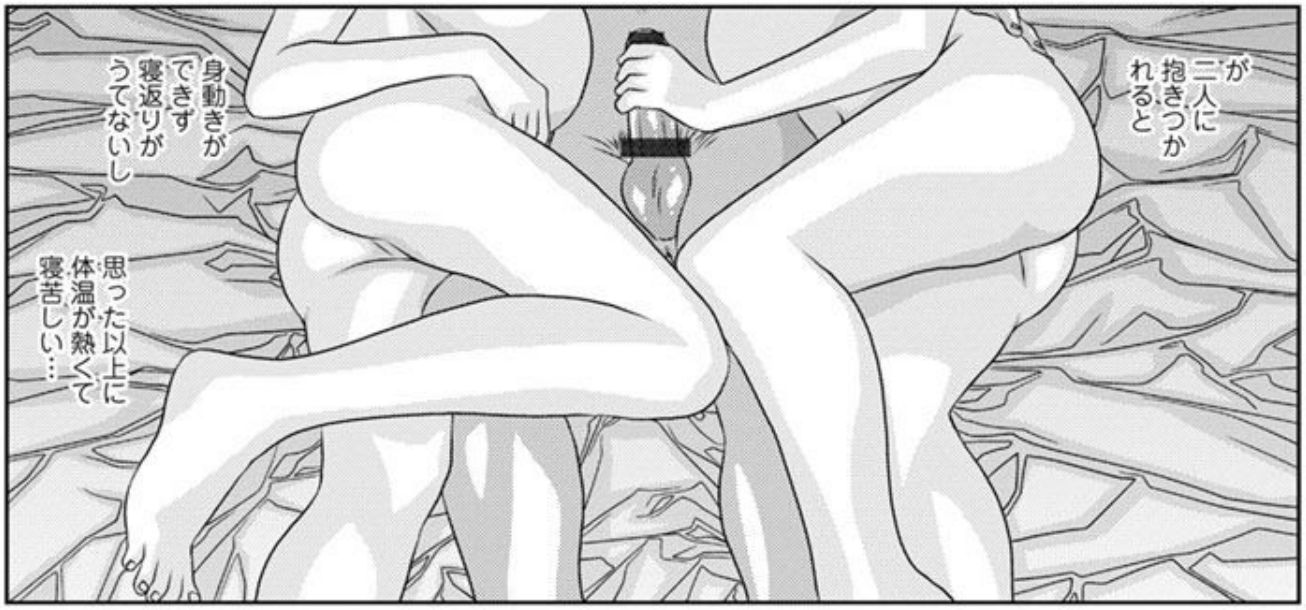
トロ～ッ
わぁっ
いっぱい
あふれて
きた…
あぁっ
…
なんて
気持ちいい
のかしら…

メボッ
ヒクッ
ヒクッ
ふうっ
…

こんなに
気持ちいいなら
ひとりと言わず
年子で
もうひとり
欲しくなるわね
ママン
ったら
調子に
乗らないで

なんだか
ヤケちゃうわ
ママンのせいで
わたしもまた
イカせてほしく
なってきちゃった
ペロ
ペロ
ズイコルッ
まだまだ
出来る
でしょ？
どうかな
確かめて
みて

オレは
この日
連続射精の
自己新記録を
打ち立て
支配欲と
征服欲を
おおいに
満足させた
二人の
爆乳美女は
心地よい
気だるさの中で
眠りについた
安らかな
温もりに
包まれて
この上ない
幸福感だ


が
二人に
抱きつかれると
身動きが
できず
寝返りが
うてないし
思った以上に
体温が熱くて
寝苦しい…

射精を終えた
男性の体内では
愛情や信頼の
感情を生み出す
ホルモンの一種
「オキシトシン」の
濃度が急速に
低下する
このホルモンが
減少すると
セックス中の
ように「愛する
女性と密着したい」
という衝動が
薄れてしまう
いわゆる
賢者タイム
というやつだ

…が
甘んじて
受け入れる
しかない
「大いなる力には
大いなる責任が
伴う」ように
これが
一夫多妻の
代償か…
「大いなる快楽には
大いなる優しさと
気遣いが必要」
なのだ

chapter:023

いつも3人で

プライベートのセックスライフが充実したオレは仕事でも順風満帆
作品には次々と映像化のオファーが寄せられ
最近はメディアへの露出も増えた
ワーッ
今日のお客様は話題の映画の原作者榊優馬さんです
今回の実写化ではご自分で脚本を担当されたんですって？
ようやく本来の目的だった映画脚本家デビューを果たし
SHOWBIZ INSIDE talk
はい元々映画が好きなので実はずっと機会を狙っていたんです
今回は現場を知るいい機会になりました
これでまた映画作家になるという夢の実現に一歩近づいた
注目度が上がったせいかユリカとのデート現場が写真週刊誌にスクープされ二人の交際はついに公のものとなった
熱愛スクープ
目下、タレントとしても大ブレイク中のトップモデルに初々しいロマンス発覚!!
お相手は人気小説家のフツメン文科系男子！
U.S. ARMY AIR FORCE
話をするカレに、微笑みながら視線を送る、夜は終わらない
20

今回は「一般人男性」と書かれなくてひと安心だが…

誰が「地味で目立たないフツメン」だ!!

交際報道によって男性人気の低下が心配されたユリカだったが

大きなダメージにはならなかった

スキャンダルではなく純粋な恋愛だったからか

相手がスポーツ選手やIT社長などではなかったせいかもしれない…

そして同性からの支持は上昇

ひょっとするとユリカは女性からの攻撃をかわすために無意識的にオレを利用しているのかもしれないな…

タレント業の充実によって以前から興味のあった料理の分野に本格的に進出

現在はテレビ番組の料理コーナーを担当してレシピ本も好評だ

Yurika's Healthy & Beauty KITCHEN
キレイになれる健康レシピ
4/7 毎週土曜深夜0時45分スタート

人生に対して前向きになったエマさんはこれまでの翻訳仕事の他に顔出しの仕事を引き受けるようになった

日本文化に関するコラムや恋愛についてのエッセイを連載

写真に写すのはあくまで顔のみだ

Belle femme
今すぐ変われるいいオンナへの心がけ

その傍らオレの書いた小説や脚本を翻訳してくれている

ユリカがインタビューした縁で知り合いになったフランス人映画監督に送るためだ

この国には常にある一定のフランスかぶれ…いやフランス文化を愛する人々が存在している
そのためこの才気あふれる母娘にも常になんらかの需要があるのだった
ARC DE TRIOMPHE DE L'ETOILE
PARIS
FRANCE
Bon Voya

オレもさらにがんばらなければ
「強い男が女を独占できる」というのが生物界の掟だ
ブオオン
キキッ

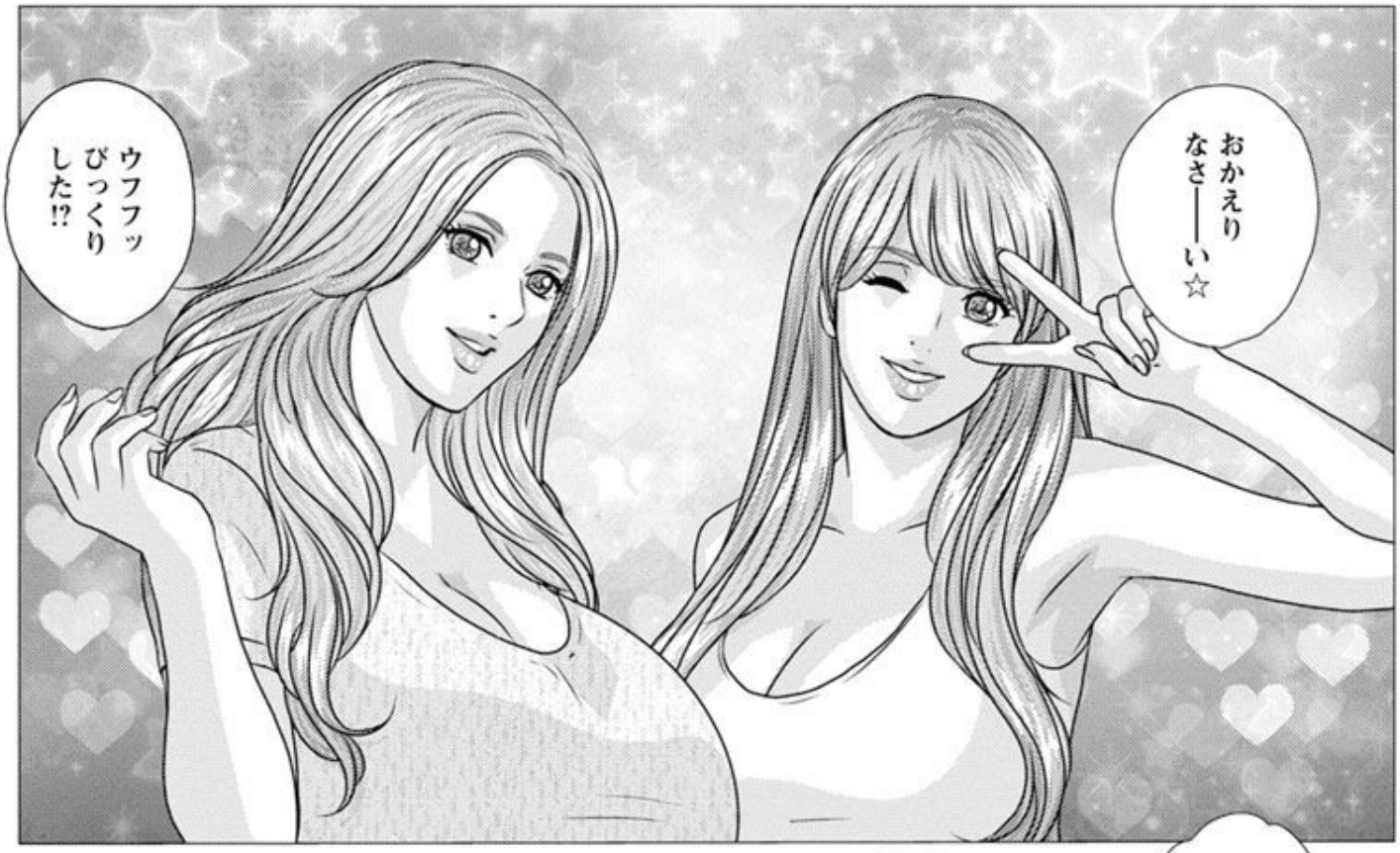
このオレがハーレムを形成し繁殖行為を独占するオスであるためには強い肉体と頭脳それを駆使して獲得する経済力が必要なのだ
原始時代から現代に至るまで人間の本質はなにも変わっていない
しかしこの屋敷も三人で住むには大きすぎるな
固定資産税もバカにならなそうだが…そこらへんどうなってるんだろう

オットセイは一番強いオスが何十頭ものメスを独占してハーレムを形成し一か月間セックスし続ける
ガチャッ

なりゆきでマスオさん状態になっているが
手頃なマンションを購入して引っ越してもいいかもしれないな
カチャッ

ただいま——っ
ガチャッ

ボナニヴェルセール！
BON ANNIVERSAIRE！
（誕生日おめでとう）
パリッ
パリッ


おかえりなさ――い☆
ウフフッびっくりした!?

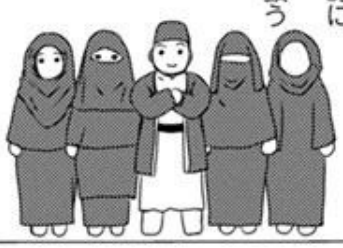
盛大なお出迎えだな
でも誕生日明日だよ?

知ってるわよパーティの手配したのわたしなんだから
でも明日は大勢集まるしゆっくりできないでしょ
だから今日はわたし達三人で前夜祭をしようと思って
前夜祭!?

そうちょうど日曜日だし二人で特別サービスしちゃうわ
一生の思い出になるような最高の一夜にしてあげる
そうか今日は日曜だ☆
一夫多妻生活を円満に行うためにはルールが必要である

イスラム教の
一夫多妻制度では
男性は4人まで
妻を持つことを
認められるが
男性は経済的に
裕福であり
妻を平等に扱う
必要がある

「大いなる快楽には
大いなる気遣いと
さらに経済力」が
必要なのだ



ねぇ
ちょっと
浴室に来て

？

人一倍強い
性欲を持て
余しているオレとしては

溜まっていると
勉強にも仕事
にも集中でき
なかったのだが

二人のおかげで
ヤリたい時には
いつでもヤレる
状態になった
（生理の時以外は）

というわけで
月水金は
ユリカと♡

火木土は
エマと♡

そして
日曜日は
3Pを
楽しむことに
なっている

見て
通販で
注文してた
品が届いたの

エアマット!?

ユウ
前に言って
たでしょ

自宅で
ソーププレイが
してみたいって

マジで!?

ドオーン!!

いわゆる二輪車ってやつだな
想像しただけでも興奮してきた
ウフフッ

最高の贈り物だけど
でもやり方わかるの？

ネットの動画で予習したから完璧よ♡
ホントに!?
まぁぶっつけ本番だからカンペキは言い過ぎだけど…
して欲しいことがあればなんでも言ってね

三人で愛し合うことにも慣れてきたけど
ユウくんのペニスはひとつしかないわけだし
誰かが休んでたり放置されたりする時間があると興ざめでしょ
だから空白の時間を作らないようにもっと積極的に二人が連携すべきだと思ったのよ
素晴らしい「カイゼン（エスプリ）」の精神だね

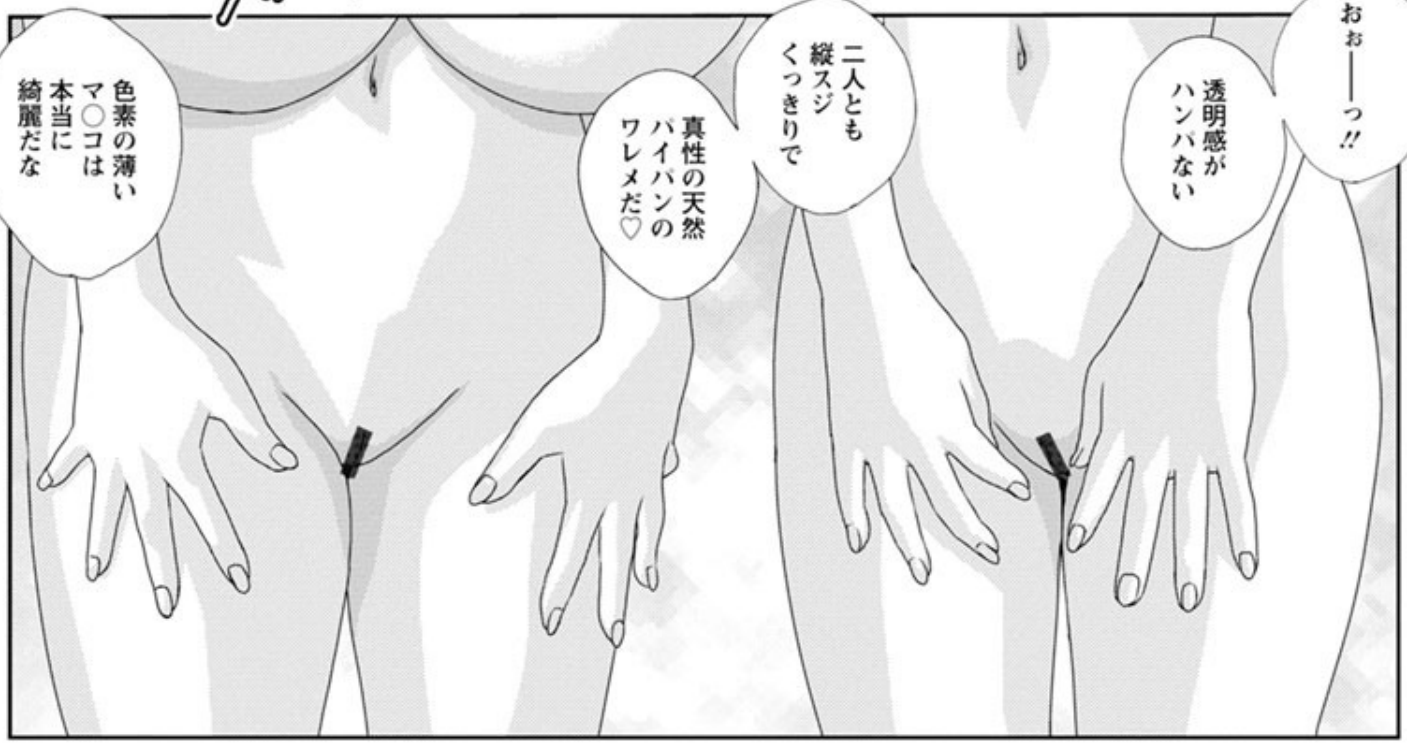
まずはボディ洗いからね
サボンをつけて…と
わぁ楽しみ♡
ちなみにアラン・ドロンは日本のソープランドが好きで年に5・6回も訪れていたらしいよ
そうなの？
日本のおもてなしの心を愛してたのかしら
さすが江戸時代から続いてる無形文化遺産の伝統芸ね
なにか誤解がある気がするが黙っておこう…
ねぇブラのホック外してくださる？
はいはい
ママンあざといっ
甘え上手って言って

エマさんの超乳を支えるためにストラップが太くカップが大きく背中のベルトも幅広で5段ホック
なんというデカブラ…
とにかく全てのパーツが大きい…がそこがいい

女性に頼られると男性はプライドが満たされるの
これも女の嗜みってことね

じゃユウショーツ脱がせてくれる？
喜んで☆
腰のくびれがすごいな
それに骨盤が広い

ショーツを脱がせる瞬間ってすごく興奮する
ユリカのヒップ少し大きくなったみたいだな
イジワルね気にしてるのに
いいじゃん安産型でこっちの方が好みだよ


おぉ――っ!!
透明感がハンパない
二人とも縦スジくっきりで
真性の天然パイパンのワレメだ♡
色素の薄いマ○コは本当に綺麗だな

じゃ最初は「たわし洗い」ね

陰毛がないのに「たわし洗い」って言うのかわからないけど

とにかく股間に腕をはさんで洗ってあげる

タプンッ

タプンッ

やっぱり恥ずかしいわ…

わぁすごい☆

ワレメの粘膜が腕に密着してる

腕にまたがって腰を前後させるのよね

ブルンッ

ブルンッ

ヌチュッ

ヌチュッ

ブルンッ

ブルンッ

ヌチャッ

ズチュッ

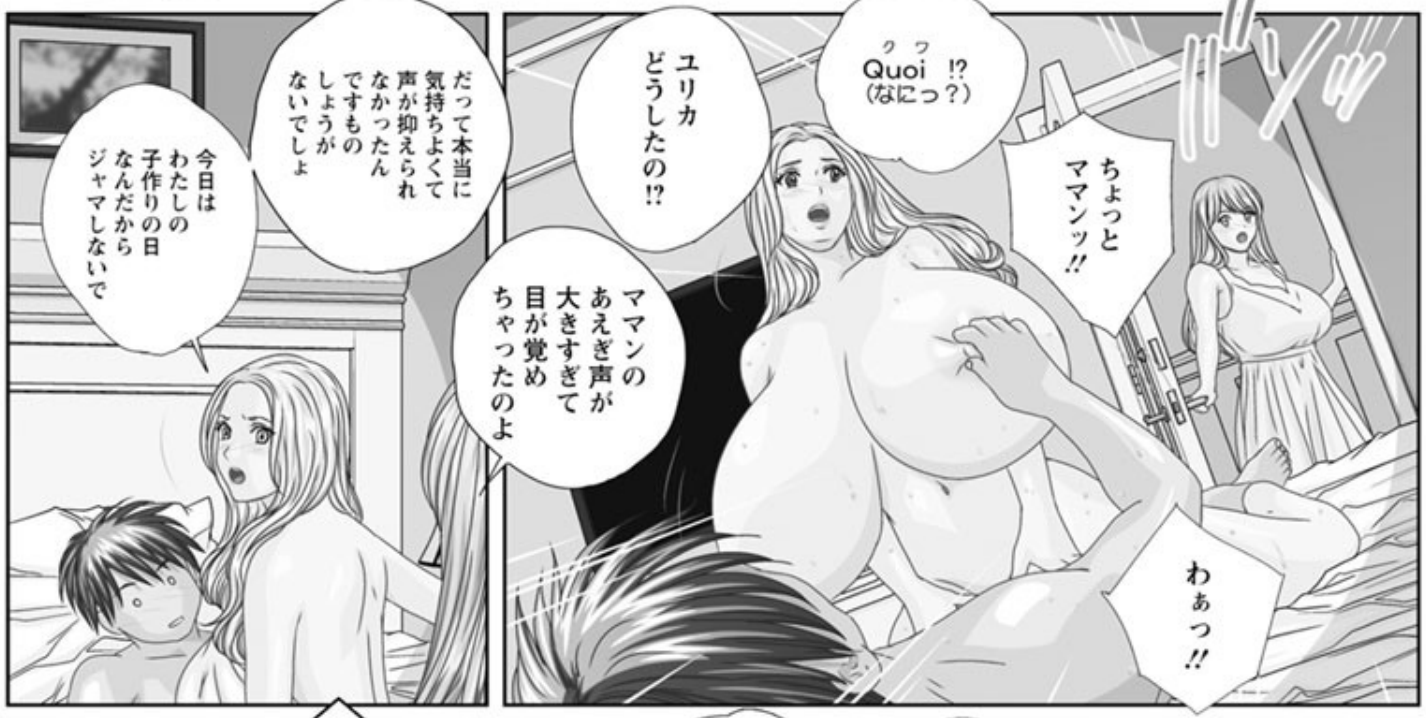
ニュプッ

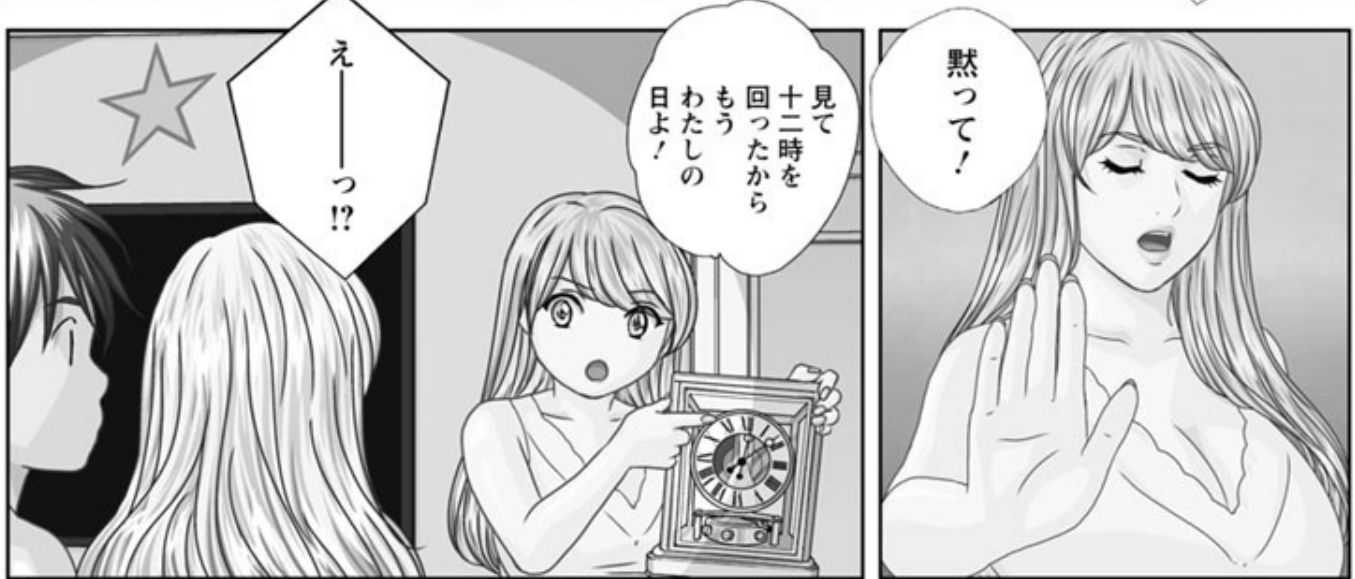
あんっ…
ギュッ
ギュッ
バイパンのたわし洗いも悪くない
というかむしろ興奮するな
んんっ
なんかわたしまで気持ちよくなっちゃう…♡
スケベ
はぁっ…あんっ
気持ちよくなっていいんだよ
感じてくれた方がオレも嬉しい
あぁっん…うんっ
みんなでいっぱい気持ちよくなろう
TO BE CONTINUED...

tic-tac
tic-tac
一夫多妻では妻に対して平等な対応が求められる
そのためセックスも曜日による交替制だ
んふぅっ…んっ
うれしいっようやくわたしの夜ね♡
昨日はさびしかったわ
その分今夜はめちゃくちゃヤリまくってやる
あぁっ♡
んあっ！
あんっ!!
奥に当たると頭が真っ白になっちゃう！
またあなたにイカされちゃうっ
あ——っいいっ気持ちいいわ♡
昨日は瑞々しいユリカの身体を堪能し今日はいやらしく熟したエマの身体に溺れている。
んあぁっイクッ…またイッちゃうぅ——っ!!
あ——最高だよエマのオマ○コ♡
オレももうイキそう
いいわ来て！
いっぱい出してぇっ♡

VAS Y BOURRE-MOI JUSQU'AU FOND !!
(来て　奥まで入れて!!)
OUI MON AMOUR
(ええ　あなた)
JE VAIS CRAQUER !
(イクぞ!)
DONNE-LE-MOI
(来てちょうだい)
OUIIIIIIIII JE VAIS VENIR !
(あぁーっ イッちゃうぅっ!!)
くうっ 出るっ!!
うあぁっ 射精が とまらないっ!!
もみ
もみ
あなたの精子が子宮にいっぱい入ってきてるぅっ♡

あなたのペニス わたしの中でまだすごく硬いままよ
このまま続けてもいい？
えぇもちろんよ♡
わたしの身体に興奮して何度も求めてくるあなたを感じるのすごくうれしいわ♡


ちょっとママンッ!!
Quoi(クワ) !?（なにっ？）
ユリカどうしたの!?
ママンのあえぎ声が大きすぎて目が覚めちゃったのよ
わぁっ!!
だって本当に気持ちよくて声が抑えられなかったんですものしょうがないでしょ
今日はわたしの子作りの日なんだからジャマしないで


黙って！
見て十二時を回ったからもうわたしの日よ！
え――っ!?

ねぇユウ
わたしにも♡

第一夫人が
言うなら
仕方ないわね

え――と
オレは
どうすれば
…

んあぁっ

クチュッ

クチュッ

ズチュッ

アンッ!!

ああっ
ヤバいっ!
ユリカのマ○コ
狭くてきつくて
キュンキュン
締めつけてくる!!

ズッ

あんっ
すごいっ
奥が…
子宮が
揺れちゃうっ!!

ぐちゅっ

ズボッ

わたしも
イッちゃい
そう…!!

ねぇ来て
わたしの中に
いっぱい
出してぇっ!!

タプンッ

タプンッ

あぁんっ
ダメぇっ
わたしに
ちょうだいっ

ムニュンッ

ぐちゅっ

ズボッ

くうっ!!

あふぅんっ
熱い…
ユウの
精子ぃ♡

ビュルッ

あぁんっ
すごぉいっ
まだ
こんなに
出るの!?

こうして
曜日による
セックス担当は
決まっている
ものの――

ビュッ

ドピュッ

結局
夜の十二時を
過ぎると毎晩
なし崩し的に
3Pに突入する
ことになるの
だった

to be continued...

CHAPTER:024

une femme et un homme et une femme

女と男と女

次は指を洗ってあげる
アソコに入れて
「壷荒い」ってやつだね
こう？
あんっ
女性器の中で指を綺麗にするっていうのも面白い発想だな
ノンッあなたが指を動かしちゃダメよ
ダメなの？
本当に洗うというよりも興奮度を高めるのが目的なんだろうけど
ユウはなにもしなくていいの
サービスするのはわたし達なんだからマグロでかまわないわ
マグロって何？
ママン知らないの？
っていうかわたしもユウに教わったんだけど
セックス中終始受身でいること
市場に並べられた冷凍マグロみたいでしょ
あ――ゴルゴ13みたいな？
ゴルゴ？

受身でいるのは性に合わないけど
んあぁっ
たまにはそういうのも悪くないか
わたしまで気持ちよくなっちゃう♡
次はおっぱいを使って洗うわ
あなたはおっぱいの方が嬉しいわよね
うん
わぁすごいっ
モチモチしたおっぱいが肌に吸いついてくるみたいだ
マシュマロのような柔らかさと程よい弾力が心地いい♡
ウフッ
ユウったらだらしない顔しちゃって

お肌も
水をはじいて
ピチピチよ
ママンより
プリプリ
してるでしょ
ちょっと
ユリカ

ねぇ
わたしの
おっぱいは
どう？
最近また
大きく
なった
のよ
むぐうっ

わたしだって
まだまだ水を
はじくわよ
ママンが
若々しいのは
認めるけど
さすがに
わたしには
劣るでしょ
言って
くれる
じゃない

ウフフッ
ユリカは
確かに
若いわね
でも
未熟って
意味でよ
ユウくんを
愛してるから
そうなって
しまうん
でしょうけど

ユウくんを
自分に
つなぎとめて
おきたいなら
ちゃんと
読んで
実践する
ことね
あぶな
かったわ
わたしったら
つい感情的に
なっちゃって…
まだまだ
ママンには
かなわないわ
さすが
年の功ね
コラッ！

束縛や嫉妬は
自信のなさの
裏返しよ
そういう
行動は
結果的に
男性を
遠ざける
ことになるわ
あっ
こないだ
発売された
ママンの
エッセイ本
「パリジェンヌに
学ぶいい女の条件」
の中にあったやつ
でしょ

オレが最高に
気持ちいい
射精をするため
献身的に尽くし
てくれる
オレに
とっては
願っても
ない
状況だ
ウフフッ
いっぱい
気持ちよく
してあげる♡

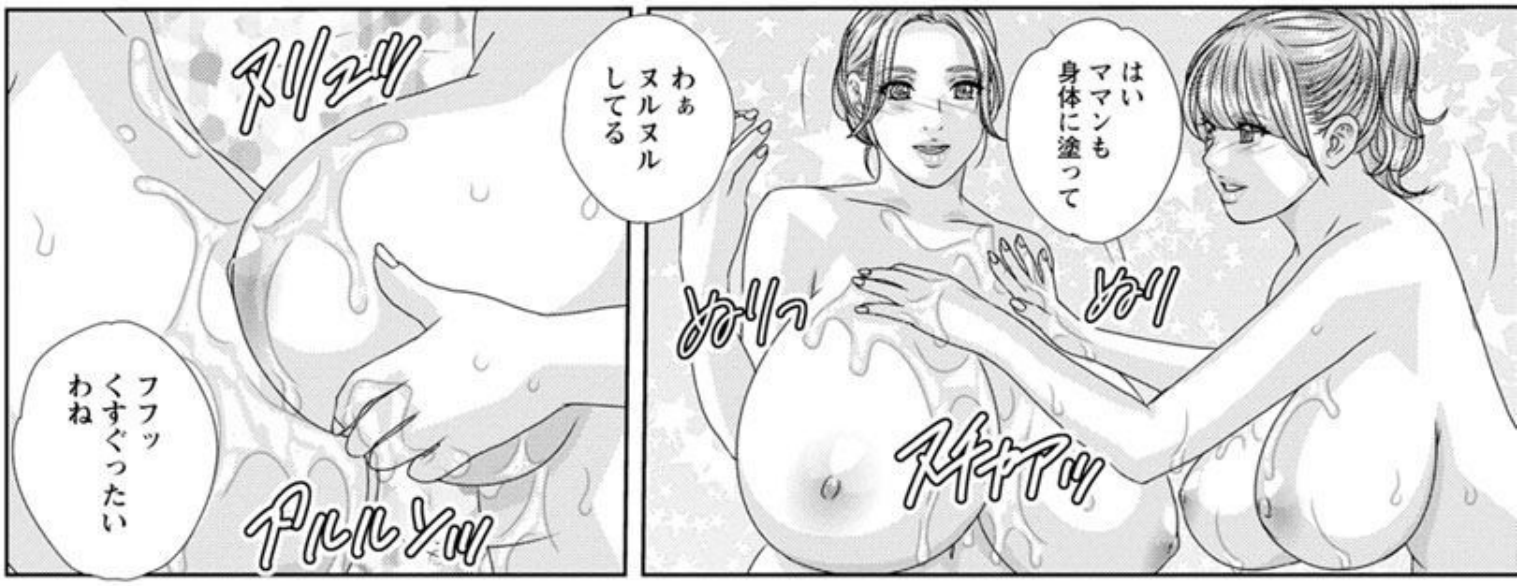
ママンには
お風呂に
入ってからの
潜望鏡プレイを
ゆずるから
ここでは
わたしが
ユウの
大切な部分を
おっぱいで
洗って
いいかしら？
ウフフッ
もちろん
いいわ

ひとりの男を
めぐって
母娘が対立
するかと
思ったけど
そうは
ならずに
表面上は
仲良しの
ままだ
だがその
内側では
対抗心が
燃えて
いるのか
二人は
競うように
オレから
精液を
搾り取って
いくように
なった

ユリカが
胸の谷間を
使った
ボディ洗いで
一発
ドビュッ
ドクッ
ドクッ
あぁっん
いっぱい
出たぁ♡

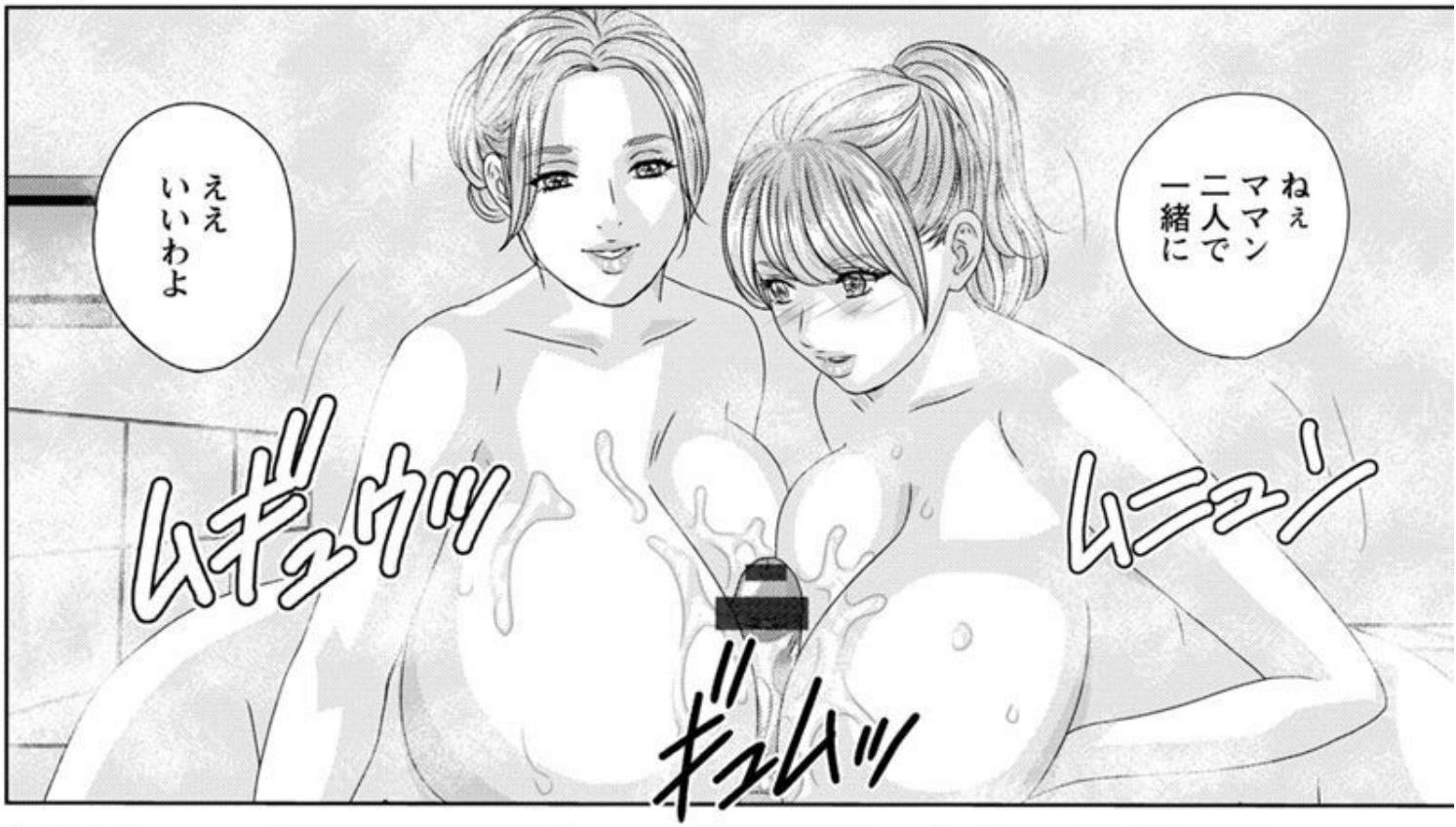
エマが湯船に
入ってからの
潜望鏡プレイ&
バイズリで一発
ビュルル
ドクンッ
あぁんっ
すごい
勢いっ♡

さぁ次は
いよいよ
マット洗いよ
楽しみ
だなぁ
今日は
無限に射精
できそうな
気がするよ♪



ローション使うんだ本格的だね
これも通販で買ったの
チャプ
チャプ
トロ〜ッ
カスタマーレビューによれば成分が海草だから舐めても平気なんですって
はいママンも身体に塗って
わぁヌルヌルしてる
ぬりっ
ぬり
ヌチャアッ
ヌリュッ
フフッくすぐったいわね
プルルンッ
準備できたわ
じゃいくわよ

あふっ…
んっ…
どう気持ちいい？
ああすごい気持ちいいよ
ローションまみれでヌルテカになった女体がからみついて…本当にエロい
うひゃっ乳首はくすぐったいよ
ただでさえなめらかな肌がより滑りがよくなって密着してくる
ダメッいつものお返しよ
ウフフッこれ楽しいっ♪
ペニスがもうビンビンになってる♡



ねぇ
ママン
二人で
一緒に

ええ
いいわよ

ムニュン

ムギュウッ

ギュムッ

ムニィッ

わぁっ
見た目の
インパクトが
すごい!!

ギュアッ

ムギュッ

爆乳と超乳に
挟まれた
ダブルパイズリ
最高だな♡

ウフフッ
どう?

気持ち
いい?

ズリュッ

ズチャッ

ズリュッ

うわぁっ
四つの
おっぱいに
こすられて
…
なんか
めちゃくちゃ
気持ちいいっ!!
ヤバい
また
出そう!
ビクッ
ビクッ
スケッ
スケッ
ズチュッ
待って
まだ
イッちゃ
ダメ
次はコレを
二人がかりで
アソコに
こすりつけ
ちゃうわ
え〜っ
ああっ
チ○ポが
二人の股間に
はさまれて
粘膜に
こすれてる
…っ!!
スケッ
スケッ
スケッ
あんっ
これ
思ってたより
気持ちいいっ
すごいわ
まるで三人で
つながってる
みたい
ズッ
ズチュッ
どちゃっ
どちゃっ
くうぅっ
…!!

んあぁっ…
あんっ わたしもう ガマン できない
わたしもよ ずっと 奉仕して きたけど 早くこれが 欲しいわ
ズイッ
ズイッ
ズイッ
うん オレも もう限界… 次はちゃんと オマ○コで イキたい

どっちから 入れる？
はぁっ…
あぁっ…

お願い わたしからで いいでしょ？
ここは 年上に 譲りなさい

あんっ ズルいっ
アソコが もう たまらなく なってるの
ユリカは こっちに おいで
グイッ

入れるわよ んっ…！ あぁっ…!!
ズイッ
ズブ!!

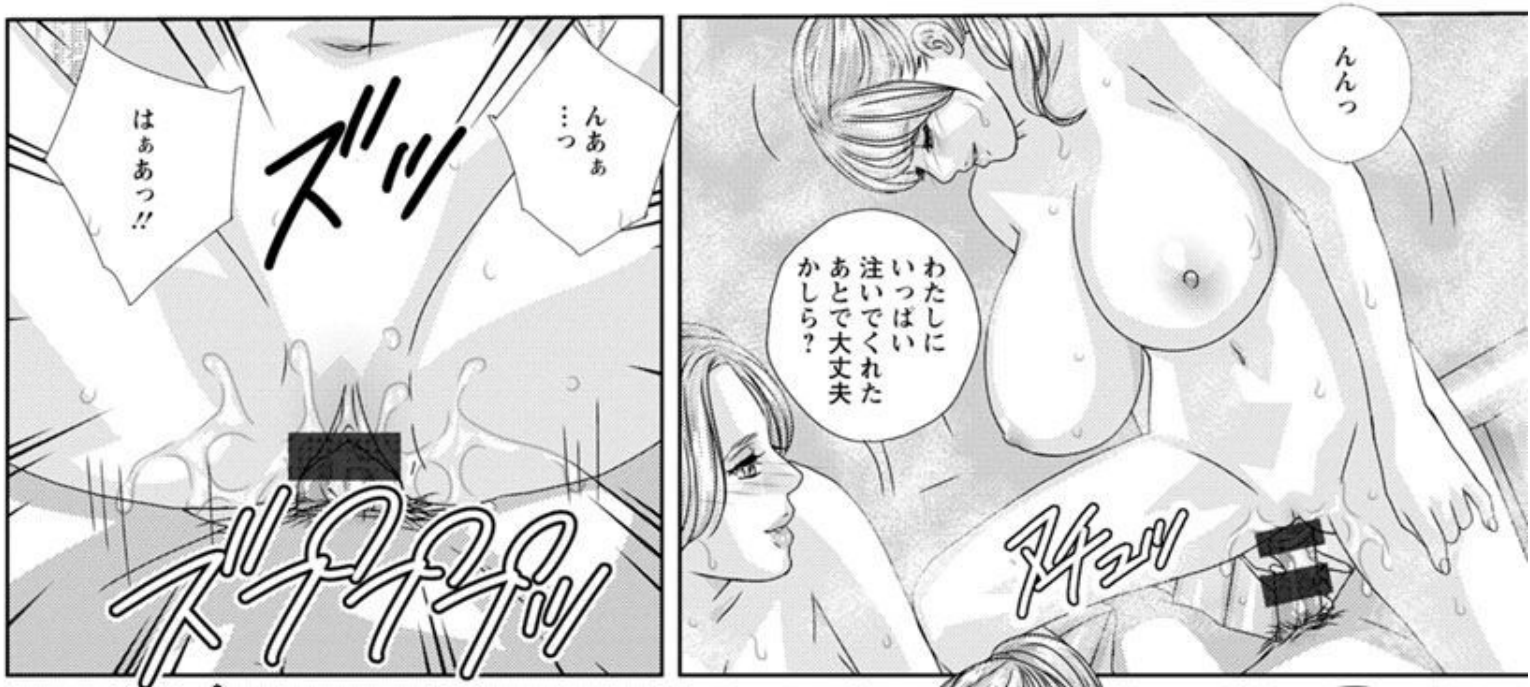
あふん…
あはぁっ
すごいっ♡
あぁっん
元気な
オチ○チンが
お腹の中で
暴れてる…
グチュッ
グチュッ
ユリカ…
キスして
ズッ
ズチュッ
いいわぁ
硬くて
大きいの
気持ちいいっ♡
うんっ
あぁっ
腰が勝手に
動いちゃうっ
わたしもう
ダメに
なりそうっ!!
ズッ
ズチュッ
あふっ

んふぅっ
あ〜〜っ
たまんないや
んんっ
うぁぁんっ
すごいっ
ユウくんの
オチ○チンで
奥を突かれると
頭が
真っ白に
なっちゃう
…っ！
ユリカの
おっぱいに
顔を埋めながら
エマのオマ○コ
を味わうなんて
最高に贅沢だな

あっ
おっぱいの
感触を
比べるのも
実に楽しい
はぁんっ
ユリカ
オレの顔に
またがって
んっ…あっ
やぁんっ
恥ずかしい
よぉっ
あはぁんっ
あんっ
気持ちいいっ!!

はうぅっ
ああっ
イクッ…！
んあぁっ
そこ
ダメッ！
ユウの舌に
犯されて
イッちゃうっ!!
んあっ
あんっ
わたしも
イッちゃい
そうっ
ねぇ
あなたも
一緒に
イッて！
あなたの精子
子宮にいっぱい
浴びせてっ！
くうっ
よーし
イクぞ
エマっ!!
あぁんっ
出てるぅっ
あっ
はぁあぁ
――っ!!

もういいでしょ
どいてママン
次はわたしの番よ
ええごめんなさい


んんっ
わたしにいっぱい注いでくれたあとで大丈夫かしら？
んあぁ…っ
はぁあっ!!

うあっんっユウのオチ○チンわたしの中でまだ元気よくなってる…
あんっいやぁまだ敏感なのにいっ

うふんっ
むふぅっ
あぁんっ

ここからは
オレが
積極的に
動くぞ
はぁっ！
あんっ
もみ
もみ

ユリカにも
いっぱい精液を
注いであげてね
あぁっん
ユウ…
いっぱい
突いて
うんと
じらされた
せいで
たまらなく
なってるの
アッ
アンッ

うぁっ
出そうっ
もうイッて
いい？
いいよ
きて…
そのまま
一番奥で
イッて!!

あぁっ！
出るよ
…うぅっ
イクッ!!
あ―っ
アァッ
すごいっ!!
熱いのが
たくさん
入って
きてるぅっ!!
TO BE CONTINUED...

参考文献「したがるオスと嫌がるメスの生物学」

うぁんっ!!
んんっ…
すごいっ
奥に当たって
気持ちいいわ!!
あ――
気持ち
よすぎて
腰振りが
とまんないや
パン!!
パン!!
パン!!
人間界の
恋愛や
セックスも
動物と同じ
優勝劣敗
弱肉強食
適者生存だ

あはぁっ
そ…それ♡
いいっ
いいの♡
あぁんっ!!
ズン!!
ズン!!
ズン!!
ズン!!
ライオンの
世界でも
群れのボスを
決めるのは
メスたちで
たてがみの
色が薄い
オスよりも
濃いオスの
方にメスは
群がる

メスは
強い子孫を
残すために
より強いオス
の遺伝子が
ほしいのだ
ゲイン!!
ゲイン!!
もっと
してぇっ
ズン!!
ズン!!
それはメスが
生きるための
したたかな
戦略でもある
早く
わたしにも
ちょうだい

一本しかないオレのチ○ポを奪い合う女たちを眺められるハーレム3Pは最高に興奮する
グイッ
じゃ次は交互に入れてやる
あんっ
ズリッ
二人上下に重なって
はぁんっ
ズリッ
オマ○コの味比べだ
ズチュ
ズチュ
あぁんっ気持ちいいっ!!
いいわもっとかきまわしてぇっ♡
ズチュ
これぞまさに3Pの醍醐味だな
ズチュ
くうっこれたまんないや
極上美女を交互にハメまくるハーレム3Pは最高に濃厚でエロくて二本立ての映画とは比較にならない豪華さだな
ズチュ
あぁぁっふ…深い
あ…あっあはぁっ♡
ズリッ
ズチュ
ズチュ
あぁっんっ

あふっ…♡
あんズルいっ
よし三人でキスだ
うふっ…んっ♡
二人ともオレの大切な妻だ
爆乳と超乳の美女二人に愛されてるオレは最高にラッキーだな
愛してくれる女性を幸せにしてこそ男子の本懐というものだ
エマもユリカも二人とも愛してる
誰にも渡さないぞ
んあぁぁっ…!!
アッ
アァッ

はぁっん
イク…またイッちゃうっ!!
あぁあっいいっ
くうっうううっ…!!
すごい締め付けだ…たまんないよ!!
うあぁっ…ヤバいっ
オレもイキそうだっ…!!
子宮の奥に熱いのいっぱいちょうだいっ♡
あぁんっわたしもユウの精子欲しいっ

ビクンッ
あああ あぁ…んっ イッちゃうぅ ――っ♡
ビクッ♥
ビュッ
ビュクンッ
ううっ…！
で… 出るっ!!
ムギュッ
ギュプッ
出てる… 膣内(なか)に いっぱい 出てるぅっ!!
ドビュッ
ドクッ
ドクッ
くうっ…!! エマの膣内 熱くてチ○ポが とろけそうだ!!
ドビュッ
ビュルッ

また出るっ!!
はあっ…あぁんっ♡
ユリカのオマ○コキュンキュン締まってる!!
わたし膣内(なか)にもいっぱい射精(だ)して
わたしのオマ○コはずうっとユウだけのものなんだから♡
うあぁぁっイクぞユリカっ!!
ユリカの膣内にもオレの精液いっぱい出してやるっ
くうっ…射精がとまんないよ!!

そらっ綺麗な顔にもかけてやるっ!!

あはァっ♡

あぁっんっ♡

ビュッ

ビュルッ

はぁっ…

はあ…っ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ビクッ

二人が精液まみれになった姿を見たらまたムラムラしてきた♡

ウフフッ

次は何がしたい?

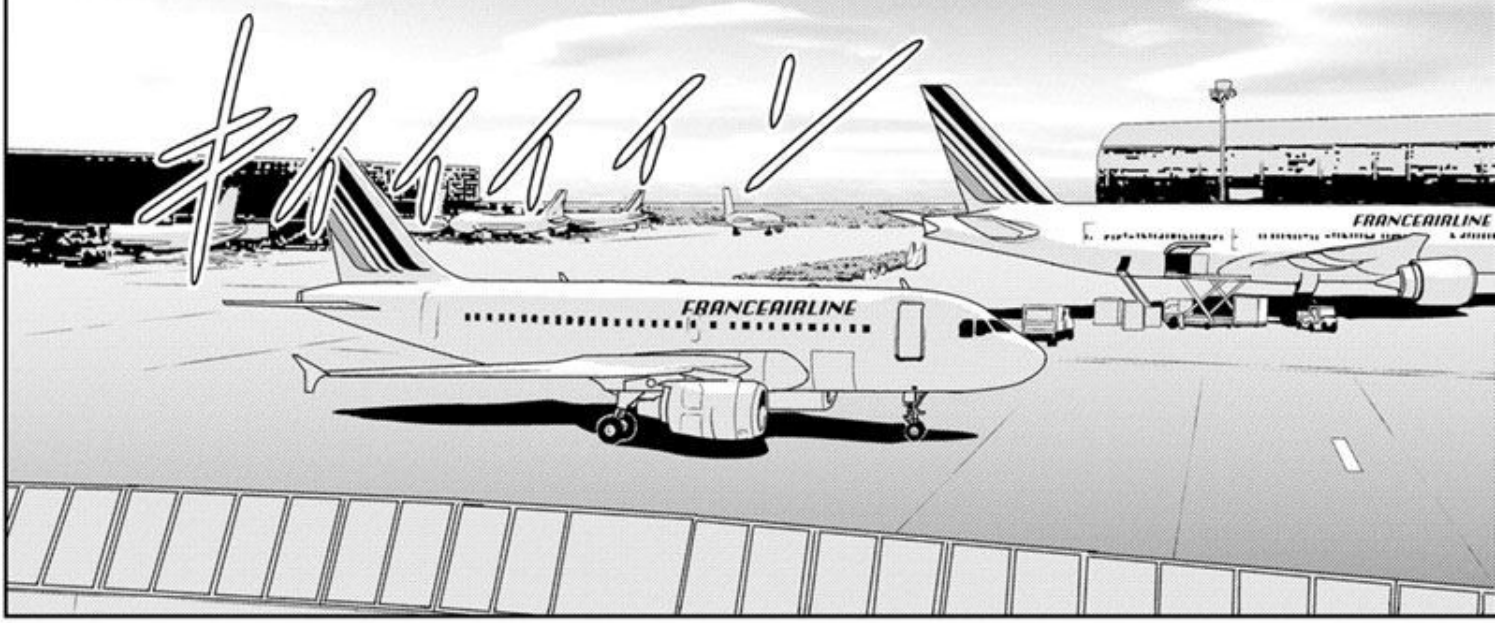
ムギュ♡

プルン♡

どう
満足して
くれた？
ああ
最高の
プレゼント
だったよ
よかった♡
こんな
プレイが
出来るのも
この屋敷の広い
バスルームが
あればこそだね
がんばった
甲斐が
あったわ
オスライオンは
自分では工サを
捕らない
狩をするのは
メスライオンの
役目で…まるで
ヒモ男だな
オレは
ヒモ男には
なりたくない
実を言うと
三人で手頃な
マンションに
引っ越そう
思ってたんだ
けど
将来もっと
大きな浴室の
ある豪邸を
建てることに
決めた
それは
素敵だけど
こんなサービス
めったにしない
わよ
えっ
そうなの？
やってみて
わかったけど
けっこう
重労働で大変
ですものね
じゃあ次は
オレが
サービスする
側になるよ
えーっ？
江戸時代には
湯屋の雑用を
する「三助」っていう
男性の奉公人が
いたんだって
へぇ～～～っ
なんだか
楽しみに
なって
きたわ

chapter：025

幸せはパリで一緒に



すごいな
エッフェル塔が
見える

なんだかんだ
あって
オレ達は
パリに住む
ことになった
CDG(Paris)
NRT(Tokyo)

見慣れると
どうってこと
なくなるわ
それよりも
荷ほどき
しちゃい
ましょう
女って
現実的
…

ひい
おばあさんと
もっと早く
和解できて
いたらよかった
のに…
最期に
間に合ったのが
せめてもの
救いだけど
ユリカには
悪いことを
したわね
厳しい人で
母とは確執も
あって疎遠
だったから
このアパルトマンと
遺産を残して
くれたなんて
意外だったわ

三ヵ月前

わたし
フランス料理の
学校に行くわ

ユリカは
モデル業を縮小し
現在はグラビア
テレビ・ラジオ
ネットを中心に
タレント活動を
している

胸の発育が止まらず
(オレにとっては
喜ばしいことだが)
既製服が着られなく
なった彼女に動く
マネキンとしての
需要がなくなった
ことも一因だ

えっ今も
通って
なかった?

東京校
じゃなくて
パリ本校よ

フランス留学
ってこと?

次は料理界で
成功を目指す
わけか

でも
ひとりで
行かせるのは
心配だなー

遠距離恋愛
っていうか
別居婚になる
わけだし

あら
わたしが
信用
できない?

前にも
言ったけど
ユリカのことは
信用してるよ

でもユリカの
周りに群がる
男達のことは
信用してない
からね

まぁっ

オレにとって
家族は一番
重要なもので
単純に一緒に
いたいと思う

フランス
かぁ…

そういえば
ジュネ監督に
見せたオレの
企画と脚本が
好評で

次回作の
スタッフに
誘われて
たんだ

あー
いつだったか
わたしが
インタビューした
仏の映画監督ね☆
FBのお友達だわ

リップ
サービスだと
は思うけど
真に受けて
行ってみる
かな

でも
ほかの
仕事は?

パソコンが
あれば
どこでも
出来るさ

それに
実のところ
…

こないだ脚本を
担当した映画の
監督やPとモメて
日本に居づらい

荒れてたもんねー試写会のあと
こっちが若造だからナメられたんだ
作品は監督のものだから制作中はガマンしたんだけど
あの監督が原作も脚本も無視した演出をしたせいでテーマがぶれた
そのくせ失敗の責任をオレに押し付けられたら腹も立つよね

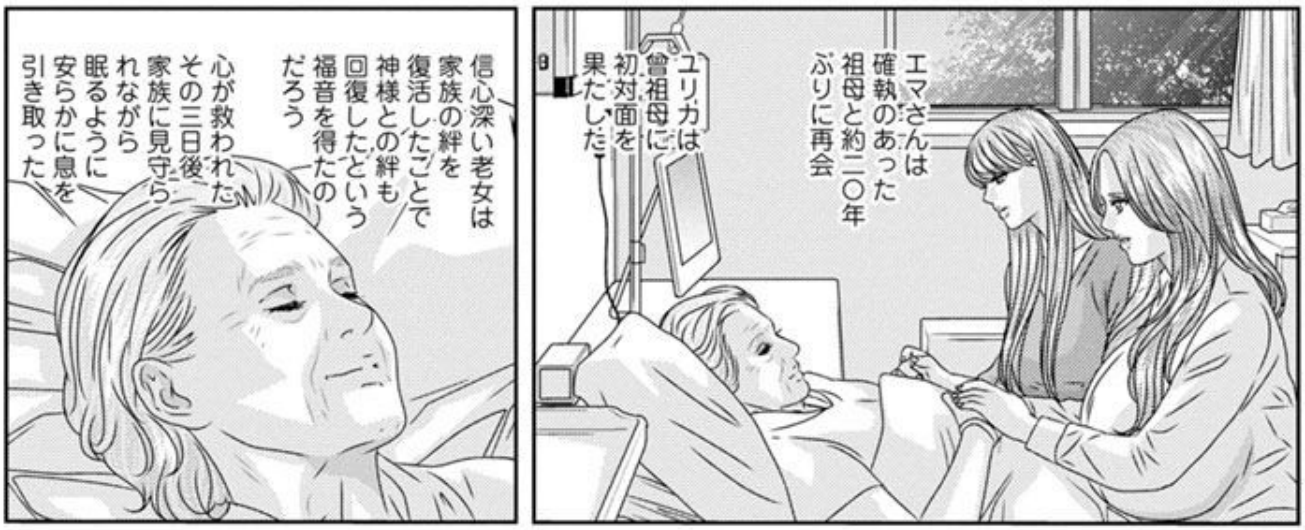
自分で作品をコントロールしたいな
ゆくゆくは企画や脚本だけでなく監督やプロデュースも手がけるんだ

心機一転環境や会う人を変えるのもいいかもしれない
ねぇ大変っ

今弁護士から連絡があって
祖母が危篤なんですって

ママンの祖母？ひいおばあちゃんが生きてたなんて初耳よ
色々とわけがあるの
とにかくお見舞いするためパリに行くわ

よし決めた！
だったら三人で一緒に行こう!!


エマさんは
確執のあった
祖母と約二〇年
ぶりに再会
ユリカは
曾祖母に
初対面を
果たした
信心深い老女は
家族の絆を
復活したことで
神様との絆も
回復したという
福音を得たの
だろう
心が救われた
その三日後
家族に見守ら
れながら
眠るように
安らかに息を
引き取った

フランスは
巨大な映画
撮影現場で
世界中から
撮影チームが
やってくる
特にパリは
ロケ地として
人気で一日平均
約一〇件の
撮影現場がある

フランスに
やって来て
数ヶ月——
極東から
やって来た
映画好き少年は
巨匠の下で
プロの製作現場の
経験を積んでいる
新しい環境で
また大きく
成長できそうだ
真の意味での
ハイパーメディア
クリエイター…いや
映画作家として
HOUR MINUTE SECOND
14.59.48.40
DATE 17.07.2032.
DIRECTOR

小説や
脚本も
引き続き
執筆中
こっちは
エマの翻訳と
二人三脚の
共同作業
ねぇこの
ストーリー
すごくロマン
ティックで
面白いわ
男女の台詞
の掛け合いが
オシャレね
六〇年代の
映画を意識
してみた
翻訳の
しがいが
あるわ

オレの作品が海外で評価されたのって実はエマの表現力が優れてるおかげ
あら謙遜
あなたならなんでも出来るわ

でも一緒にいるとあまり仕事にならない
はぁんっいいっ…♡
エマはなにもかも最高だよ♡
目があったり指先が触れたりするだけでも官能の炎に火が付いてしまうからだ
もっとしてぇっ♡

一方ユリカはエコール・ド・キュイジーヌで伝統的なフランス料理や菓子作りの技術を修得した

授与されたグラン・ディプロムは生涯を通じて有効な技術力の証明になる
将来はマーサ・スチュワートのような料理関連ビジネスのカリスマになるかもしれない

そしてトリリンガル能力を発揮してタレント活動も継続中だ
ボンジュールジャポン☆
第二の故郷に里帰り中のユリカでーす
今日はここジャパンエキスポの会場から中継でお送りします
フランス留学で箔が付きさらに冠番組が増えた

毎月三百万円のアドセンス収入が得られる人気コンテンツになった(ろくな加工や編集もしてないのに!)

ひまつぶしに構成・撮影・編集全てをオレが担当したユリカのプライベート料理動画を投稿サイトにアップロードしたところ

うーん

やっぱり
どこを
切り取っても
画になるな

ユウ
行くわよ

はーい

フランスは
個人主義で
愛に寛容で
あるが故に
一夫多妻も
順調だ

それにしても
ユリカの
スカート
短すぎない？

こんな
いい女を
二人も連れて
歩けるなんて
我ながら
誇らしい

今のうちだけ
なんだから
いいでしょ
若さの特権よ

赤ちゃんが
できたら
マタニティ用の
服しか着れなく
なるんですもの

あっ
あぶないっ

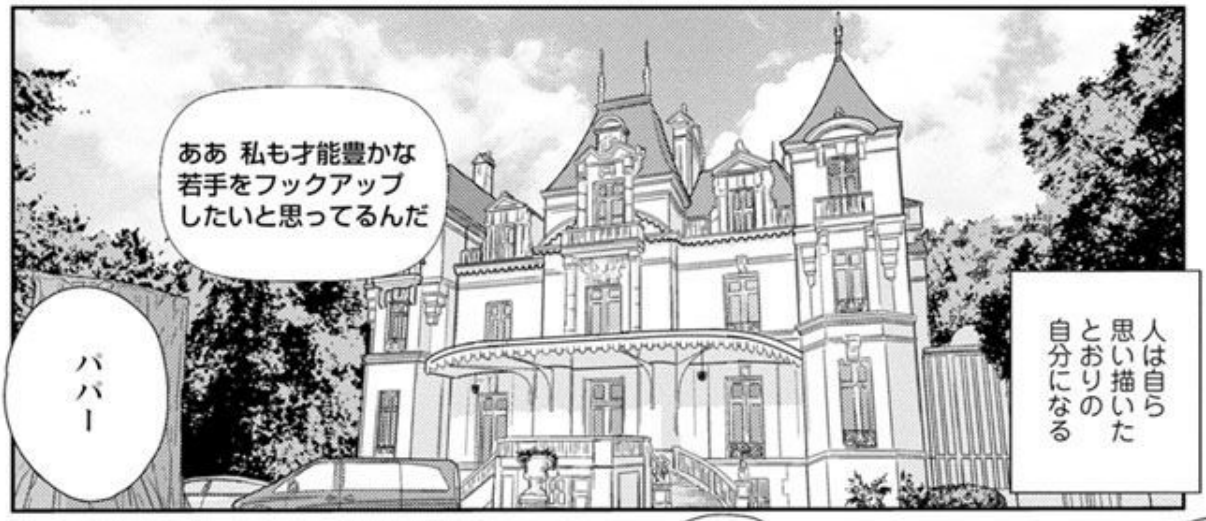
えっ!?

とはいえ
フランスの
全てがいいって
わけじゃない

…これ
犬の？

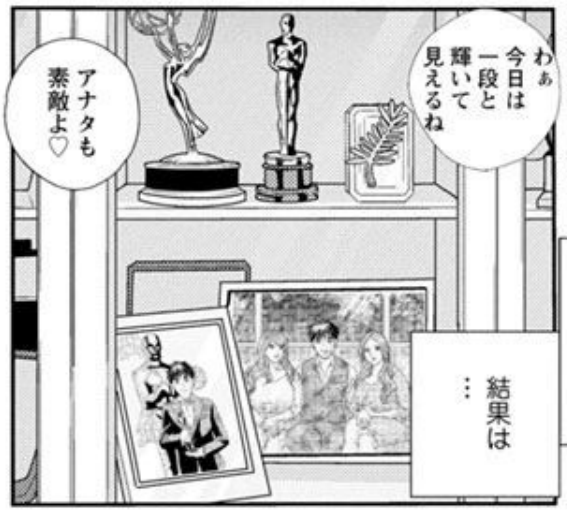
それとも
人の？

さすが
ハイヒールと
香水が発明
された国だけの
ことはある


人は自ら
思い描いた
とおりの
自分になる
ああ 私も才能豊かな
若手をフックアップ
したいと思ってるんだ
パパー

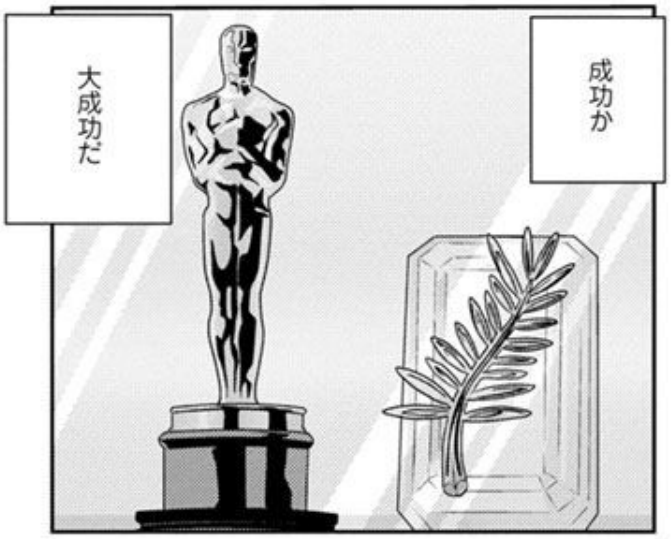
今日は妻が経営する
レストランが
三ツ星を獲得した
お祝いなんだ
ゴメン
もう切るよ

ママンたちが
早くお出かけ
したいって
えっ
もう
そんな
時間？


結果は
…
わぁ
今日は
一段と
輝いて
見えるね
アナタも
素敵よ♡

だから
成功を
信じて
行動し
続ければ
おまたせー
じゃあ その件は
ワールドプレミア
から帰ったら話そう

The End


大成功だ
成功か

乳 titillation
ダブル・チチレーション

W乳titillation
ダブル・チチレーション

第二十六章

吉原華宵桃源夢

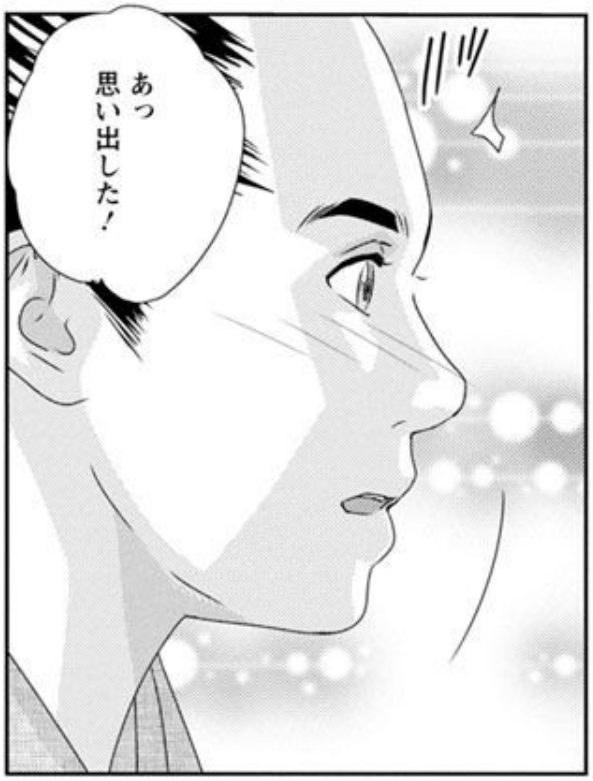
原案協力：白牌滑丘

ううっ…
ボヤ〜ッ…
ん…
ピクッ
パチッ
お気付きになりんしたか？
あなたは確か…絵麻太夫？
あっ!!
ガバッ
いててっ!!
大丈夫でありんすか？
ズキンッ
あい

ここは？
毬江屋の奥座敷でありんす
勝手ながら運ばせさんした

先程はうちのご新造のお百合を助けていただき誠にありがとうございりんした

あの薩摩っぽ共の乱暴狼藉にはわちきら吉原の者は皆前からひどく困っていたでありんす
なんでさっきの若様の大立ち回りは胸のすくような思いでござりんした
薩摩…？


あっ思い出した！

この日梅優馬は元服祝いにと遊び好きな叔父に連れられこの吉原にやってきた
わい
わい

※この時代、「太夫」という称号は既に廃止されていたので、あくまでも通称にすぎない

なぁにが
吉原の
しきたり
たい
徳川の御威光を
笠におはんらが
お高くとまって
いられた時代は
もう終わったとね
これからは
おい達官軍が
この地を仕切る
たい
薩摩だと
…！
おいコラ
優馬
やめんか！
かつては
幕府のために
会津候と共に
戦った身で
ありながら
これを裏切り
長州に付いた
奴等だ
ガッ
おやめ
下さいっ
そんな
ご無体な
ことを
されては
会所の者が
黙っており
ませぬぞ
喧しか！
己ら
おい達を
薩摩大隅守が
家臣と知っての
口答えか！

ぐわっ!!
御控え下され
!!
其の様な振舞い野暮ではございませぬか
な生意気な!
フン会津のこわっぱか
この御時勢に定紋も隠さずおいらに手向かうとはええ度胸しちゅう
天下に名の知れた薩摩示現流に勝てると思っておるのか
しまった
会津葵の付いた羽織を着たままだった
これでは我が身のみならず
御家中にまで迷惑が…
いや
真剣勝負に迷いは禁物
決断したらあとは前に進むのみ
キエ――イ!
ちぇすとー!
いざとなればこの腹を切るまでのこと

越江屋
優馬様は見かけによらず腕が立つんでありんすな
いや運が良かっただけです
相手の強い打ち込みで体勢が崩れ
転びそうになりましたが咄嗟に身体が動いて
パッタパッタとあっという間に

脛斬り…
日頃の鍛錬の成果が出ました
しかし頭をぶつけて気絶するとは恥ずかしい限りで
あのあとやつらは？

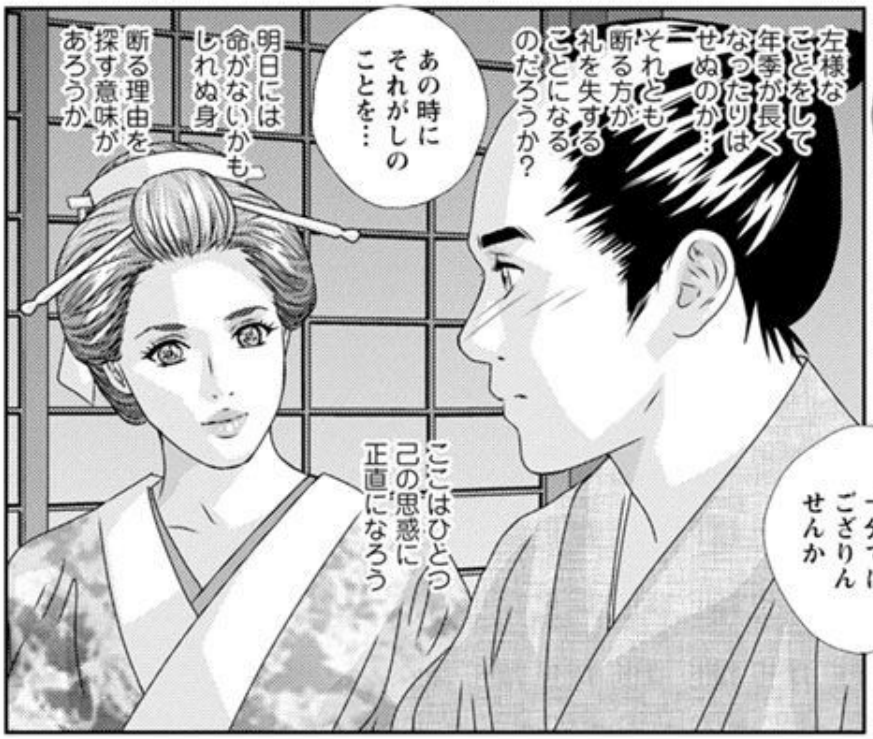
四郎兵衛会所の者が大勢かけつけて来なんしたゆえ
怪我をした侍をつれて消えて行きなんした
左様でござったか…

命を取らずに済ますことはできたが
後々厄介なことになるやもしれぬ…

ところであの娘は無事ですか？
あい優馬様が助けなさんしたお百合は此処の秘蔵っ子
初見世もまだの生娘でありんす
それをあのような芋臭い田舎侍に辱められずに済んで良うございんした

優馬様
今宵は
泊まって
いきなんし
お百合を
助けなんした
恩はわちきが
返しんす
えぇっ!?
それは
困ります
それがし
がごとき
貧乏侍には
とても
このような
大見世で
遊べるような
甲斐性は…

まぁ誰が
遊んでいけと
申しんした？
お百合を
助けんした
若様の御恩に
花代など
それは
かたじけない
申し出なれど
なぜ
そこまで？
お百合は
わちきの
ただ一人の
身内…
妹なので
ありんす
妹御で
ござったか
でも理由は
それだけでは
ござりんせん
太夫は
それがしを
憐れみて
くれておる
のだろうか


左様な
ことをして
年季が長く
なったりは
せぬのか…
それとも
断る方が
礼を失する
ことになる
のだろうか？
あの時に
それがしの
ことを…
明日には
命がないかも
しれぬ身
断る理由を
探す意味が
あろうか
ここはひとつ
己の思惑に
正直になろう

なぜだか
知りんせんが
道中でわちきに
向けられた
優馬様の眼差しに
気付きんした
あれほど
大勢の中で…
其の時に
何か不思議な
縁を感じん
したゆえ
それで
十分では
ござりん
せんか

実は今日
吉原に
参ったのは
一人前の男に
なるためで
ござった
パコッ
いざ
お頼み
申す
ふふっ
まるで
立ち合いの
ようで
ありんすな
絵麻殿
私に女を
教えて
くだされ
決断したら
あとは前に
進むのみだ
あい

良き
匂いじゃ
グッ
遠くから
指を咥えて
見ていただけだった
憧れの存在
決して
手の届かぬ
高嶺の花だと
諦めた花魁が
今我が腕の中にいる
なんとも
たまらぬ
心地になる
チュッ
優馬様の
初めての女に
なれるなぞ
これより嬉しき
ことはなさんすえ
まるで
夢のようだ
スチュッ

神秘的な
瞳の色だ…
吸い込まれ
そうになる
わちきには
異人の血が
混じって
おりいす

狐に
化かされて
いるのだと
しても
かまわぬ
オボコのまま
あの世に行く
よりはマシで
あろう
わちきは
狐では
ありんせん
お疑いなら
心行くまで
その証を
探しなさんせ
うむ ではそうすると しよう
グイッ

わちきの婆様は
異人の子を産んだ
母様をおしまい
まで許しては
くれんせんで
ありんした
だから母様が
死んだ後まだ
幼かったわちきら
姉妹を躊躇いなく
この吉原に
売り飛ばしたん
でありんす
得心
いたした…
辛かったで
あろうな

でかい！
まるで
西瓜(すいか)の
ようだ
着痩せする
たちなのか
斯様に大きな
乳房は
初めて見た
あぁっ
…！
そんなに
見つめられたら
恥ずかしいで
ありんすえ
肌が透ける
ように白く
誠に美しい
…
触っても
よいか？
若様の
お好きに
触って
みなんし
おなごの肌は
まっこと
柔らかで
心地の良い
ものであり
んすからな
柔らかい
…それに
温かい
まるで
突き立ての
餅のような
感触だ
今宵の
ことは
桃源の夢
乳首も
乳輪も
綺麗な
薄桃色だ
未練を残して
浮世に帰って
はなりんせん
うむ今宵は
心行くまで
絵麻殿の
体躯を堪能
いたすぞ
あっ！
はぁっ
…

絵麻殿
女陰(ほと)を
見てもよいか？
いちいち
断りな
さんすな
優馬様は
初めて女陰を
見ささんすか？
わっちは
土器(かわらけ)ゆえ
恥ずかしいで
ありんすぇ
おおっ！
本当に
毛が一本も
生えていない
ツルツルで
まるで
桃のような
色形がよく
見える
綺麗な柔肉だ
春画で見た
女陰より
ずっと美しい
「毛が無い」は
「怪我無い」に
通じて縁起が良い
と申しんすえ
くはぁあっ
不思議と
吸い寄せ
られる
ようだ
な 何を
しなんす!?
武士が
女の股座に
顔など…
何といい
匂いだ
可憐な
薄桃色の
蕾から溢れる
蜜汁も実に
甘美…
構わぬ
叔父上から
もらった春本を
見て以来
女陰を舐めて
みたいと思って
いたのだ
あぁっ
優馬様っ
はぁっ!!
そんなに
されたら
気を遣って
しまいんす！

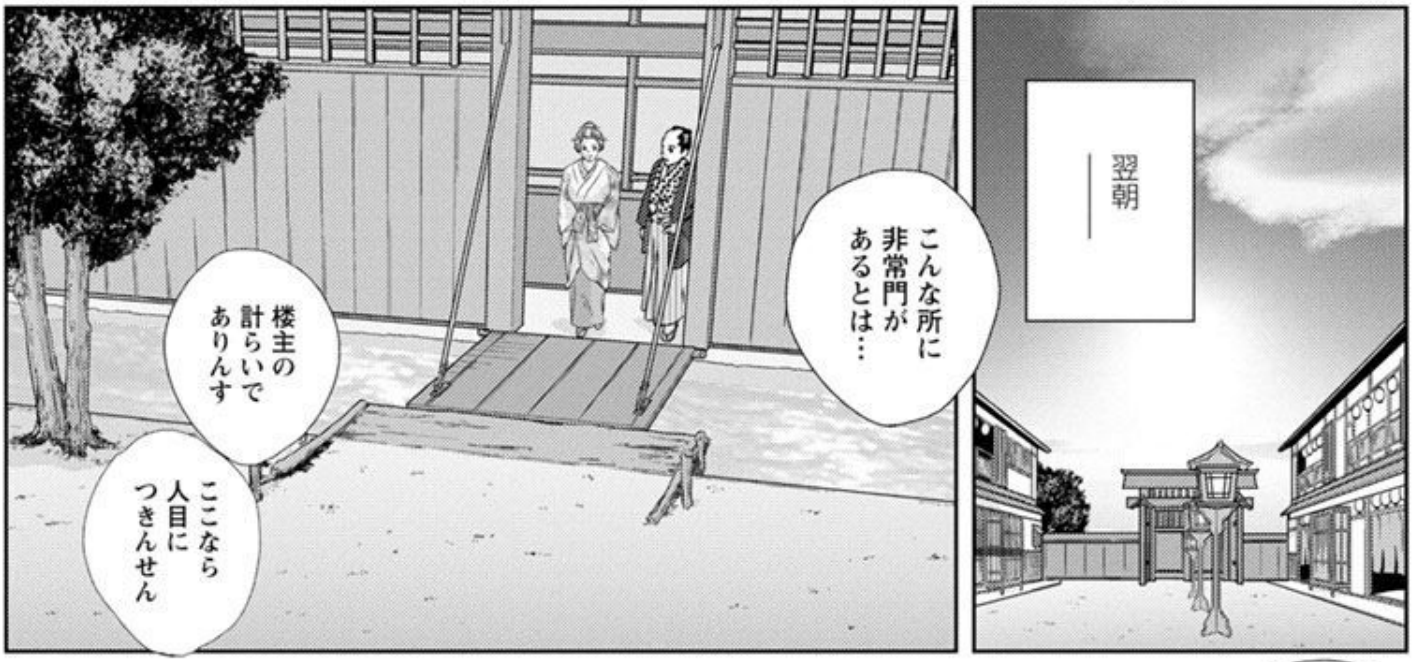
もう辛抱できぬ
交合ってもよいか？
あい
あせりなさんすな
わちきのここに優馬様の一物を差込みなんせ
ヌチャアッ
ううむ
では入れるぞ
ヌチュッ
ブルンッ
あぁっ!!
はぁあ——っ!!
ビクッ♥
ブルンッ
ズチチチチッ
ズッ
何という快美だ
熱く塗れた女陰にきつく締め付けられている
これが巾着というものか
肉襞の摩擦ですぐに果てそうになる
ズプッ
ぐちゅっ
うあぁ——っ!!
ズプッ
ぐちゅっ
よいでありんす好きなだけ行きなんし

うぁんっ!!
さあ今度はこのように
あぁっ!
絵麻殿の女陰は締りがよく淫水も豊富で最高の名器でござるな
あはぁ——っ!!
くうっ!!
うぅっ!!
生身の女体の感覚と交合う充実感は手すさびとはまるで違う
情交とは何と良いものであろう
腰の動きが止まらん
あぁ——っ優馬様…すごいっ!
絵麻は…わちきはもう気を遣ってしまいんすっ!!

うぅっ
また
出るっ!!
うおぉぉ
――っ!!
あぁ
――っ
良いっ
優馬様の
熱い子種が
入ってきてるぅ
――っ!!
はぁっ
はぁっ
気持ち
良すぎて
精が止まらぬ!!

うふふっ
また硬く
なって
きんした
優馬様は
お若いゆえ
まだまだ
満足して
おりんせん
でしょう
次は特別に
絵麻様
取って置きの
「ちばさみ」の
秘奥義を
見せんすえ
ちばさみ？
乳擦りや
紅葉合わせ
などという
言い方も
ありんす
ほれ
こうして
乳の谷間で
魔羅を
挟みつけて
扱き上げ
ささんす
うあぁぁっ!!
絵麻殿っ…
こ…これは
すごいっ
絵麻殿の
柔らかな乳房で
それがしの
一物が扱かれて
…!!
気持ち
よいのかえ？
ほんに
優馬様の
モノは
なんと
熱く逞しい
ことか…
は…はい
たまらなく
気持ちよう
ございまする!

うふふっ
ではさらに気持ちよくしてあげさんすえ
さあ思いっきり精を放ってくんなまし
ああっそれがしもう出てしまいまする!!
あんっ!
あぁっ絵麻殿出すぞ…あぁって出るぅぅっ!!
まぁっすごいっこのようにたくさん…
絵麻殿今の乳挟みを次は体勢を変えてやってみてもよいか?
すっかり気に入ったようでありんすな
思い残すことがないようなんでもしなんし
こうして二人は飽くことなくこの今宵限りの桃源郷を夜を徹して幾度も幾度も通り過ぎていった

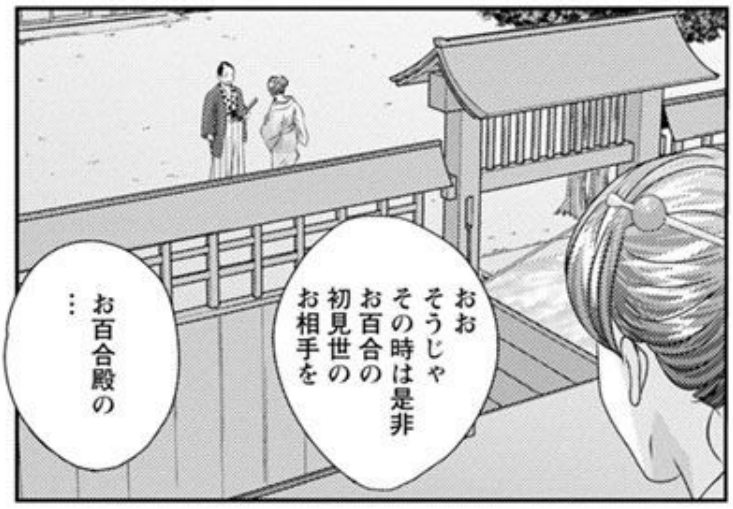

翌朝
こんな所に非常門があるとは…
楼主の計らいでありんす
ここなら人目につきんせん

絵麻殿
昨夜は誠にかたじけのうござった
そんなもったいない

わっちは駕籠の鳥…ここから先に行くことは出来ささんす
さぁ行きなんし
はい

優馬様所詮この世の一寸先は闇
どんな世の変転があるやも分かりんせん
どうか最後まで望みを捨てず生き延びなんし

これで心置きなく…
いや…
かえって生きる気力が湧いて参ったように存じまする

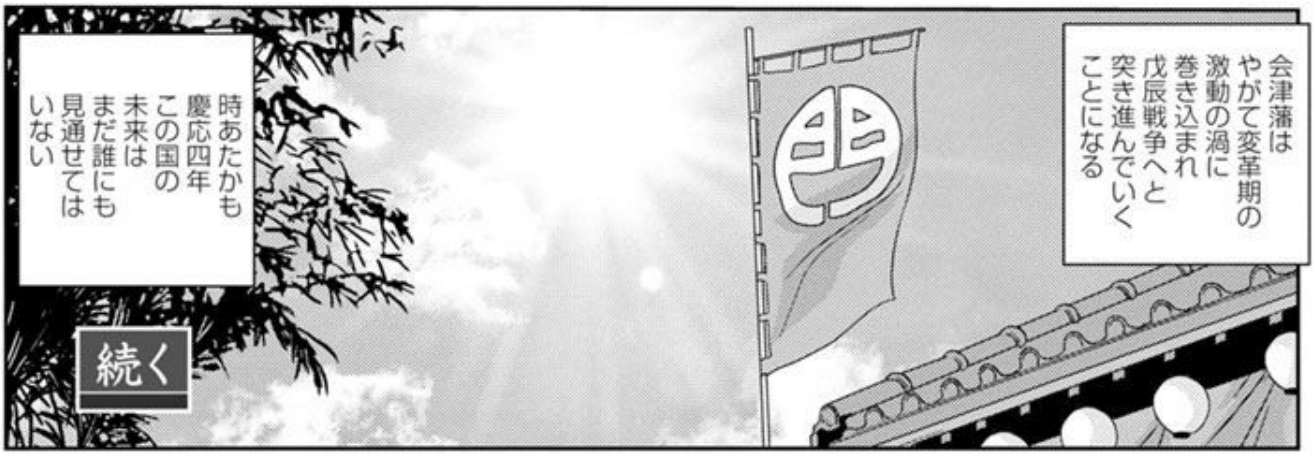

おお
そうじゃ
その時は是非
お百合の
初見世の
お相手を
お百合殿の
…

絵麻は
この地で
優馬様の
ご登楼を
待ちなんすえ

そうで
ござるな
縁あらば
其れも
また一興

結局のところ
優馬は切腹
させられる
ことはなかった

時代はやがて
維新騒乱の
怒涛へと
突入していき
優馬は
罪人どころか
戦に先駆けて
薩摩っぽ共を
斬った者として
地元で
持て囃された


会津藩は
やがて変革期の
激動の渦に
巻き込まれ
戊辰戦争へと
突き進んでいく
ことになる
時あたかも
慶応四年
この国の
未来は
まだ誰にも
見通せては
いない
続く

第二十七章
続・吉原華宵桃源夢
原案協力：白牌滑丘

永遠に続くかと思われた徳川幕府が瓦解した後

吉原の地は新政府によって従来通りの営業を続けられることで決着したが…

新政府の要人に収まった薩長の田舎武士たちの急な成り上がりに乗じた乱暴狼藉は言語道断なものがあった

美しい娘がいると聞くや面識無く見世に上がり込む者

仕来たりを無視して初会から床入れを強いる者

仕舞いには茶席で抜刀し娼妓に裸踊りを強要する者まで現れる始末で

忘るなよ！

このおいは川路利良様の引立てにより吉原警邏取締役を仰せ遣わされてるたい

おはんらを生かすも殺すも全てはこの国原様の胸三寸たいね

この思い上がった新参役人どもの扱いにはどの見世もほとほと困り果てていたのである

あやつらをなんとか出来ないものか…

しかし並の忘八では歯が立ちませんぞ

そういえば会所に腕の立つ浪人者が…

越江屋
お百合入るよ
絵麻姐さん…
すまないね…せめてもう少し優しいお客に任せられたらよかったのに
しかも親父様の喪も明けきらぬうちに水揚げなど…
いえもういいのです

わたし達を守ってくれていた親父様が理不尽な闇討ちに遭ってしまって

うちの見世ではもはやどうすることもできないでしょう

あのような非道…きっと国原という男の仕業に相違ない

いつぞやも往来の真ん中でお前を手籠めにしようとしたあいつが此度は権力を笠に着てお百合の生娘を奪おうとは…

これではあの時の若侍の犠牲はなんだったのか…

姉さん！

まだあの御方が死んだと決まったわけでは…

しかし聞くところによれば会津での戦はそれは惨たらしいもので

死んだ者や行方知れずの者は数知れず

中には白虎隊という少年部隊が全員切腹する悲劇が起こったとか

生き残った者達も皆遠い蝦夷地に流されてしまったという

これでは到底あの御方との再会など今生では望むべくもありんせん

いえ…あの御方

優馬様はきっと生きてらっしゃいます

お百合…

姉さんはまだいいわ

優馬様と仮初めにも縁を結んで後朝の別れをしたのだから

わたしは
感謝の言葉を
かけることすら
できなかった
せめて
一声だけ
でも言葉を
交わして
いれば
これほど
苦しい未練に
悩まされる
ことも
なかったで
あろうに…
ポロ
ポロッ
お百合
また
涙の跡が
あっ
いけないっ
また
化粧の
為直しだわ

そういえば
女将さんの
姿が見えないけど
また寄り合い？
会所か番屋に
出向かれて
いるのかも
夫の無念を
晴らそうと
必死だから
ちょっと
見てくるわ
姉さん
えっ？

あちきも
天下の
絵麻太夫の妹
たとえ
初見世が
どんなに
嫌な客でも
立派に夜伽を
果たしてご覧に
入れましょうぞ
……

この吉原という
苦界で育った
わたしのような
おなごには
惚れた男に
抱かれる
などという
おぼこい夢など
叶えられる
はずもないの
だから…

どうした
ことか…
もうすぐ
大引け※に
なろうかと
いうのに
※遊郭で閉店の時刻、午前二時頃
こちらで
ございます
来た
ついに
この時が
来てしまった
ご免
お待ちして
おりんした
久しぶりで
ござった
お百合殿
!!
息災で
あったか
あ…
優馬様
…!!
なぜ
ここに!?

これは夢？
それとも幻…？
落ち着きなされ
それがしは迷うて出てきたのではござらん
この通りちゃんと両足で立って生きておる

化けて出るとしたら国原という男の方でござろう
えっ
国原はもうこの世のどこにもおらぬ
毬江屋の女将が見事に仇を討ち本懐を遂げられた
女将さんが？
でも女将さんひとりの力では仇討ちなど…
ひょっとして優馬様が助太刀を？

察しがよい
お百合は利発な子だな
でもなぜ？
実は会津での戦のあと…やっとのことで生き延びたものの藩はお取り潰し家族は散り散りに蝦夷地に向かう仲間からも取り残され抜け殻のようになったそれがしは会津武士として潔く死のうかと思うたのだが
その前に…

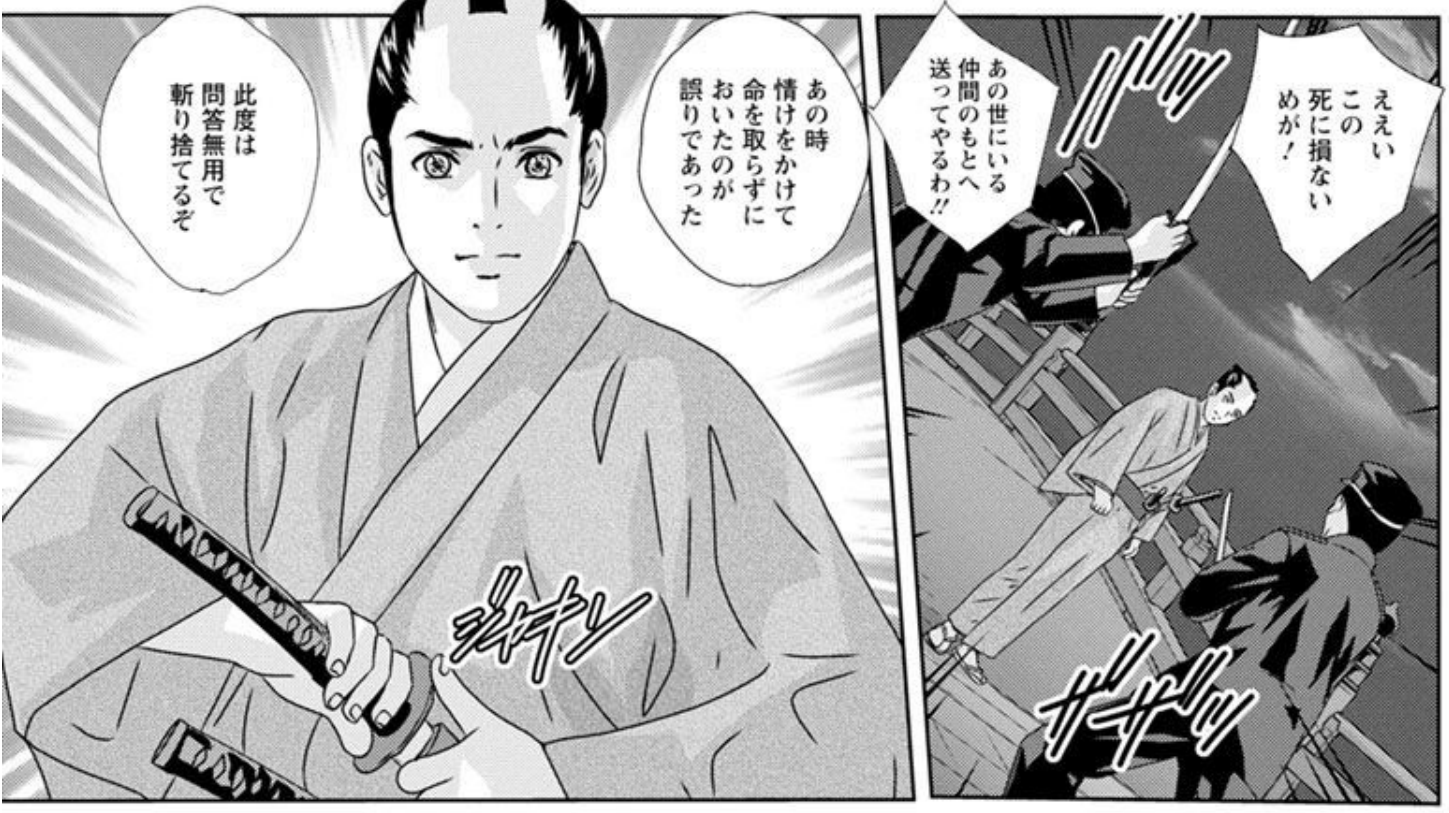
どうしても絵麻殿とお百合殿にひと目会いたくなりこの吉原までやって参ったのだ
成り行きから会所の手伝いをしていた所
會所
毬江屋の楼主が何者かに殺害されたとの知らせが入り…

国原様
今日は
いよいよ
念願の
水揚げ
ですな
ザッ
ザッ
ズザッ
ふっふっふ
あの穢れを
知らぬ生娘の
体を我が物に
すると思うと
今から
魔羅が
奮い立って
くるわ

あの楼主も
バカな奴よ
こちらの
求めに
とっとと
応じていれば
命を落とさずに
済んだものを
待たれい
ここから
先へは
通さぬ

おんしゃは
いつぞやの
会津の
こわっぱ！
榊優馬
と申す
毬江屋主人
殺害の件にて
その妻が
仇を討つ
それがしが
助太刀を
致す
なにいっ
おい達が
殺したちゅう
証拠が
どけあっ？

死体の刀傷は示現流の太刀筋
ぬかるんだ土には革靴の足跡…しかも
そいつは左足を引き摺っている
ひとつ聞くが其の方の服の取れた釦は如何した？
ん？
知らんな
どこかで落としたんであろう
その釦 死んだ親父殿が手に握っていた
!!
今際の際に下手人の服からちぎり取ったのに相違ない

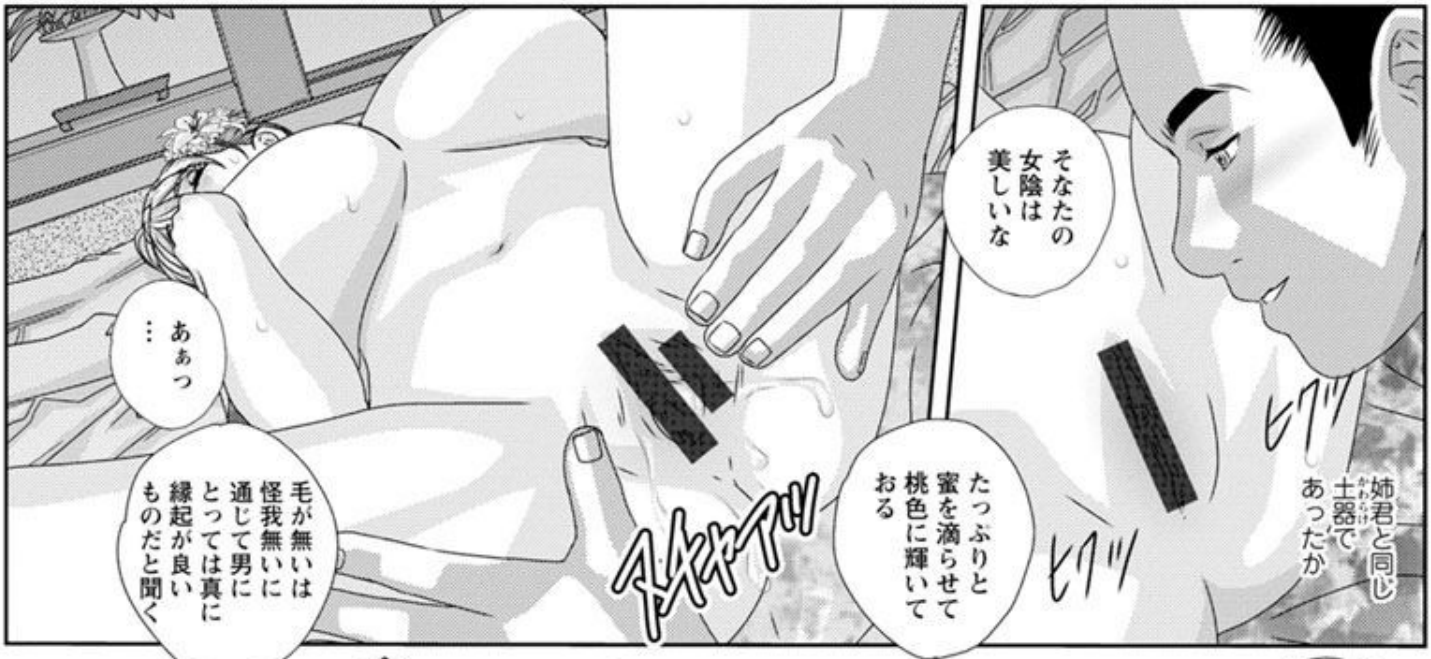

ええいこの死に損ないめが！
あの世にいる仲間のもとへ送ってやるわ!!
ザザッ
あの時情けをかけて命を取らずにおいたのが誤りであった
此度は問答無用で斬り捨てるぞ
ジャキン

それでは優馬様はあの薩摩っぽどもから
このわたしを二度もお助けくださったのですね
何やら深い縁があるのやもしれぬ
この見世の主には以前助けられた恩がある故その恩返しでござる
それにあの薩摩っぽは我が藩にとっても仇でござった

とにかく
その助太刀の
見返りとして
また
こうして
お百合殿に
会うことが
出来たので
ござる
本当は
わたしでなく
姉さんに会いに
来たでしょう
そしてここに
いらしたのは
きっと姉の
計らいですね
これは…
お百合殿は
欺けませんな
それでも
かまいませぬ
わたしは
あの日以来
一日たりとて
忘れたことは
ございません
でした
優馬様…
どうか
お情けを
今宵
お百合を
抱いて
下さいまし
お百合殿
たとえ
あの薩摩っぽの
魔の手から
逃れたとしても
いずれはどこかの
お大尽に買われて
破瓜される定め
それならば
今こうして
心からお慕い
申し上げている
殿方に
わたしの操を
差し上げたい
のです
新造にとって
これ程の幸せは
ありんせん
美しい…
それがしも
そうしたいと
思っていた
遠慮は
せぬぞ
はい
実に
愛くるしい
顔立ちを
している

そう硬くなるな
初めてでも案ずることはない
優しくするゆえ
信じております
んんっ…
あっ
かわいい顔をしてこんなに大きな乳房をしているとは
それにしてもなんという肌の白さだ
あぁっ…
異人の血が混ざっているからであろうか
そなたは磁器のような美しい肌をしているな
はちきれそうな肌の張り…揉み心地もしなやかだ
恥ずかしい…
なんとも申せぬ良き匂いがする…
はぁっん

薄く桃色がかった乳首がまるで花の蕾のようだ
いや…そんなに見つめないでくださいまし
ならば味わってみるとしよう
はぁっ!!
あぁっ優馬様っ
感度がよいこれは楽しめそうだ
そのようなことをされますと…
はぁあっ
これお百合
そのように脚を閉じては女陰に触れられぬ
ですがそこは…
恥ずかしがらずともよいではないか
湯殿で清めてあるのであろう
さぁその手をどけて見せるのだ
ああっいやっ
どうかお許しを…


そなたの女陰は美しいな
姉君と同じ土器であったか
たっぷりと蜜を滴らせて桃色に輝いておる
毛が無いは怪我無いに通じて男にとっては真に縁起が良いものだと聞く
あぁっ…

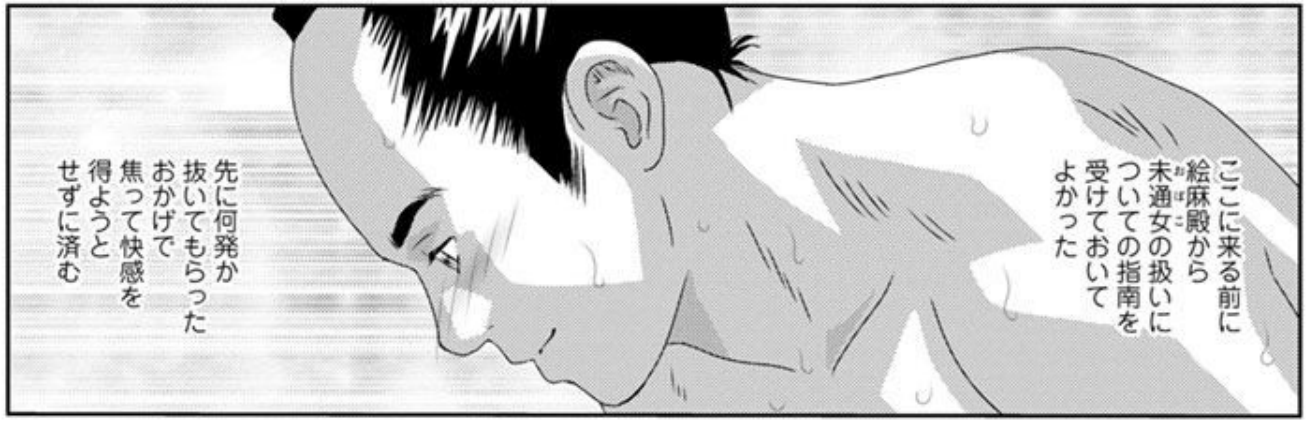
思えば大した怪我をせずこうしていられるのもそなたの姉君の功徳だったのかもしれぬ
はぁっ…あぁんっ!!
百合は…頭がおかしうなってしまいます

実に愛い娘だもう辛抱ならぬ

男のものを見るのはこれが初めてか?
はいっ

目を開けてよく見よ
これからそなたの体の中に迎え入れることになるのだからな
でもこんな大きなものとても入りませぬ
心配無用初めは少し痛むかもしれぬがそのうち天にも昇る心地良さになろう

淫液で十分に濡れているな
これならよかろう
力を抜くのだ
はぁっ…！
ああぁ――っ!!
隙間無くすっぽりと収まったぞ
痛むか？
少し痛うございます
このまま動かぬ故しばしこらえよ
じきに慣れる筈じゃ
はいはい
女陰の内がそれがしの陰茎に合ってきたようだ
あ――っ！あっ…あっ!!
よし…では少しずつ動かして参るぞ


ここに来る前に
絵麻殿から
未通女の扱いに
ついての指南を
受けておいて
よかった
先に何発か
抜いてもらった
おかげで
焦って快感を
得ようと
せずに済む

ひょっとすると
姉以上の上玉
やもしれぬ
手放すのは
余りにも
口惜しい
この美しい娘を
我が物として
夜毎
貪り続けたい
それにしても
これは…
特甲の名器
に違いない
あっ！
得も言われぬ
締まり具合で
あっさり
果てそうに
なる
たまらぬ…
この感触
もっと
味わって
いたい
初めての
交合で
これ程とは
舌を巻く
…
あんっ!!

それがし
また
生きる力が
湧いて参った
お百合殿の
おかげで
ござる
優馬様…
嬉しう
ございます
百合も
次第に
心地よう
なって
参りました
優馬様も
いっぱい
心地よく
なって
下さいまし

うむ…
もう
辛抱ならぬ
あぁっ
優馬様っ
お百合の
中に
子種を
放つぞ！
くうっ
ううっ
参るっ!!
あぁっ
優馬様…
百合も
もう…
たまりませぬ
はぁっ…あっ
あ――っ!!

翌朝

当時刊行されはじめたばかりの新聞が明治政府初の「警視庁制服汚職事件」を一斉に報道した

「主犯の国原と部下数名は事の露見を恐れて自殺した」

大警視・川路利良は自身の子飼いで実務担当者だった国原に全責任を押し付けて蜥蜴の尻尾切りを図ったようでござるな

榊様この度のこと本当にありがとうございました

礼には及ばぬ

こちらとしても意趣返しが出来た上昨夜は便宜を図ってもらった故

スッ

元締めから預かった報奨金ですどうぞお納めを

おおっ

これはかたじけない

では

この金子女将に進呈つかまつる

そのかわりお願いがござる…

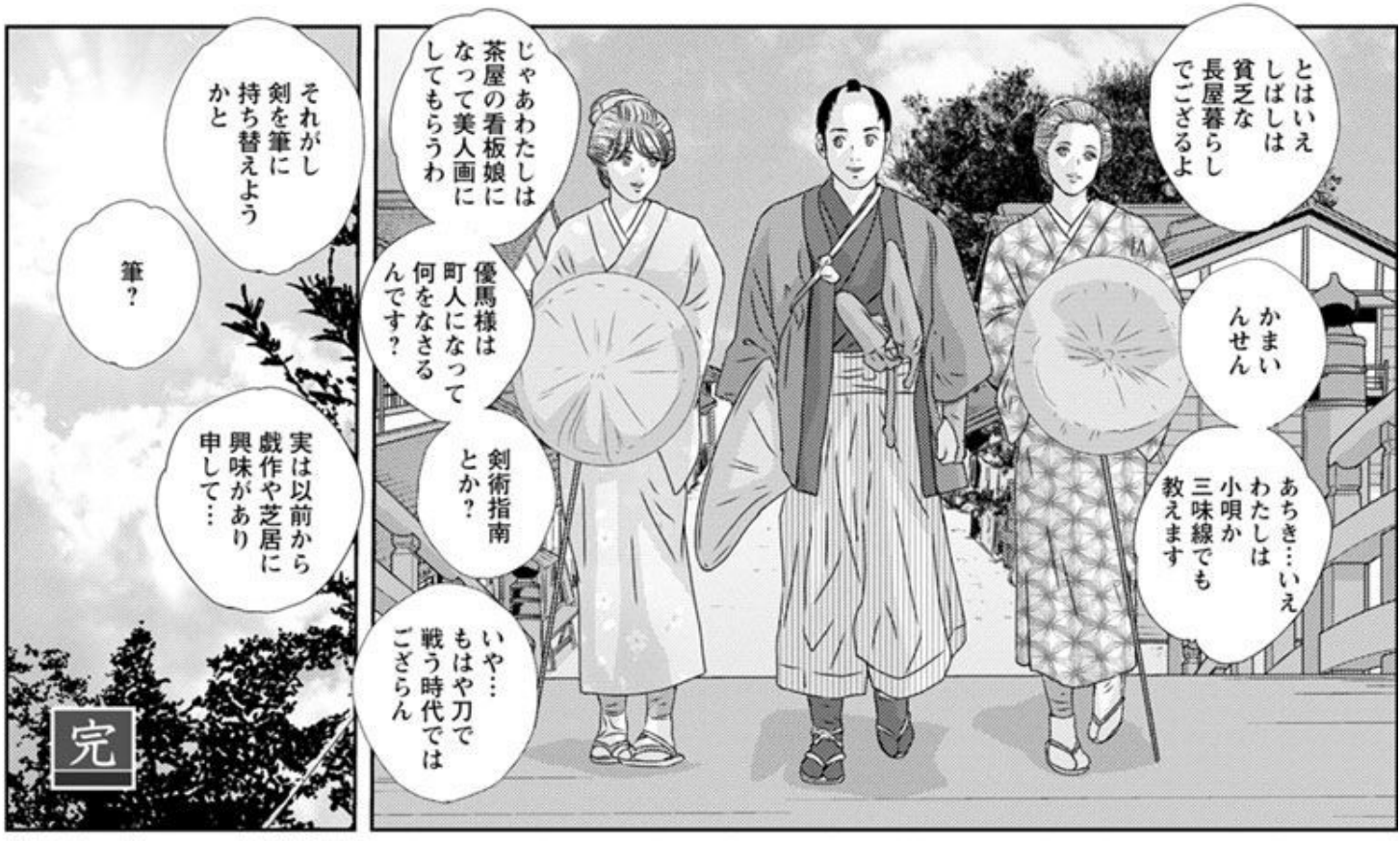
まさかこんなに早くこの大門を出ることが出来るなんて

夢のようですね

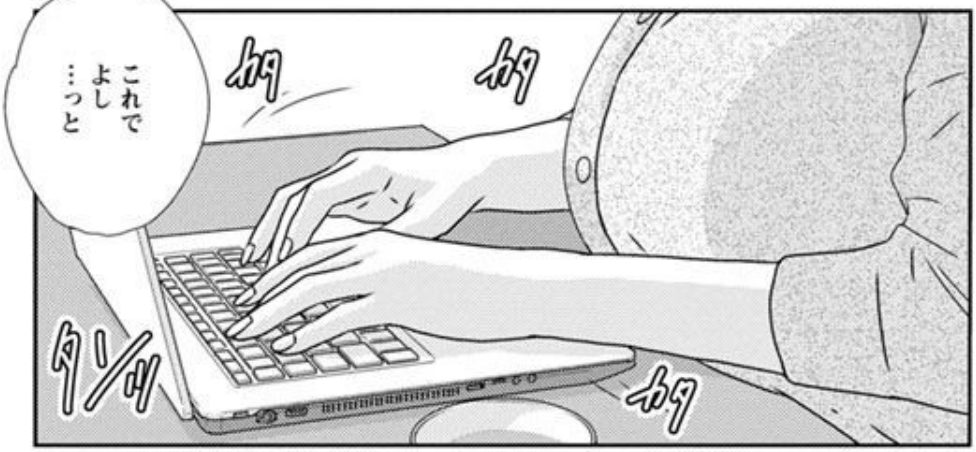
ええ…

元気でおやりよ
女将さんも
初見世の翌日に惚れた男に身請けされるなんて本当におまえは運の強い子だよ
絵麻太夫まで連れて行かれてこっちは商売上がったりだよ
すまんな女将
姉妹どちらかひとりの身請けではもう片方が承知すまいと思ってな
気が変わらないうちにとっとと行っとくれ

では参ろうか
はい
おさらばえ…

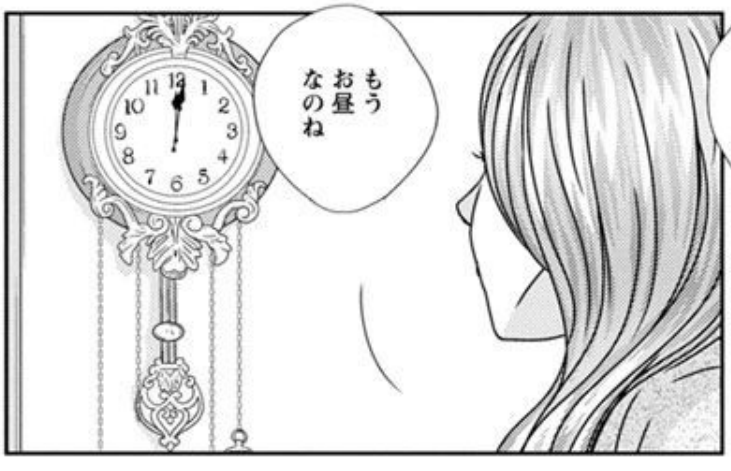

とはいえしばしは貧乏な長屋暮らしでござるよ
かまいんせん
あちき…いえわたしは小唄か三味線でも教えます
じゃあわたしは茶屋の看板娘になって美人画にしてもらうわ
優馬様は町人になって何をなさるんです？
剣術指南とか？
いや…もはや刀で戦う時代ではござらん
それがし剣を筆に持ち替えようかと
筆？
実は以前から戯作や芝居に興味があり申して…
完

chapter:028
聖乳天使リリー


これで
よし
…っと

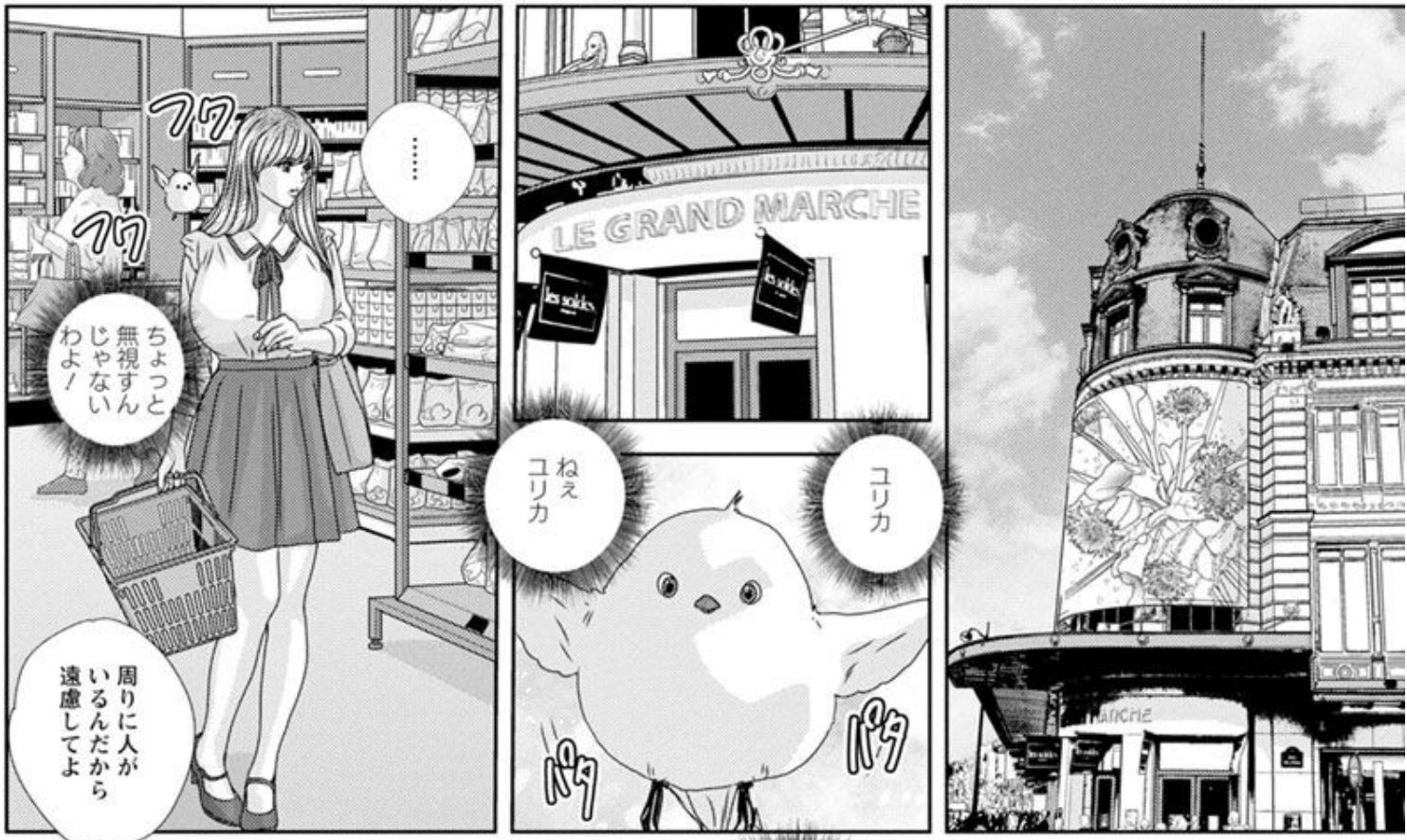
なんか
夢みたい
…

ふぅぅぅっ
脚本の
翻訳
完成っ♡
ユウくんの
初監督作品か
…


もう
お昼
なのね

やだ
すっかり
冷めちゃ
ってる

まだ起きてこないなんて
昨日の撮影よっぽどハードだったのね
ギシッ
モンシェリお昼どうする？
ドッ
ドッ
ううっ！
うなされてる？
ユウくん
どうしたの？
カチャッ
ううぐぐぐっ
キイッ
シュルッ
シュルッ
!!
ギュンッ
キャッ！
なにこれっ!?
うね
うね
えっ…？
もやぁっ


フワ
フワ
……
ちょっと無視すんじゃないわよ！
周りに人がいるんだから遠慮してよ
LE GRAND MARCHE
ねえユリカ
ユリカ
パタ
パタ

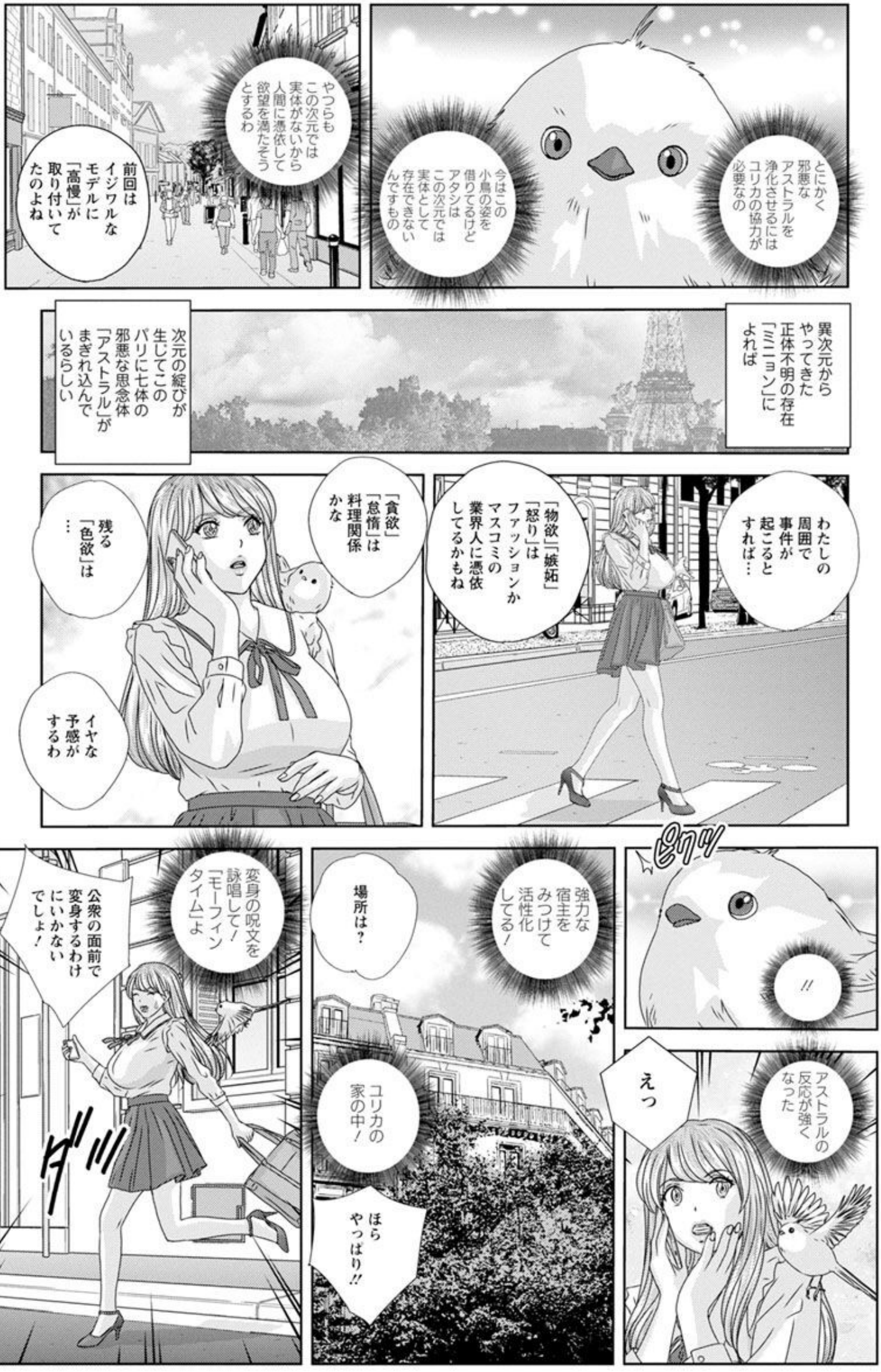
わたしボランティアで正義の味方やるほどヒマじゃないの
モデルとタレント業と料理学校で忙しいし
あきらめなさいあなたは今回の事象の「特異点」なんだから

会話したら独り言言ってるヘンな人になるでしょ
あなたはテレパシーで話すからわたしにしか声は聞こえてないんだもの
堂々としなさいよあなたは選ばれし戦士なのよ

えっ!?
あっいえなんでもないです
も――っだから言ってるでしょっ!!

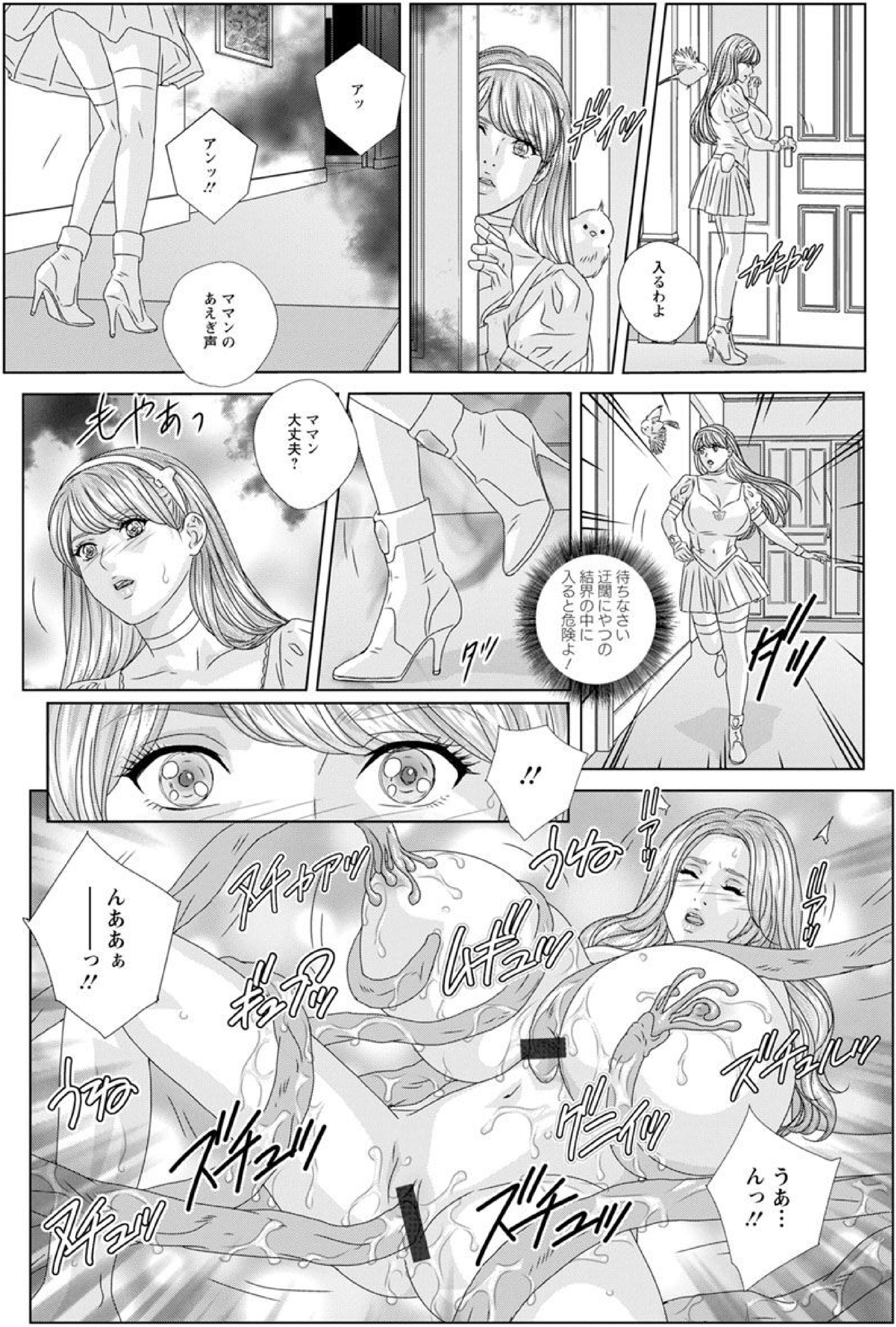
ファッションは個性や魅力を表現する大切な要素なの
降りかかる火の粉は払わなきゃいけないから結局アンタは戦わざるを得ない
それにけっこうノリノリでコスチュームデザインしてたじゃないの
モデルとしてはゆずれない一線だわ

アロー
電話してるフリ?
こうすれば不自然じゃないでしょ

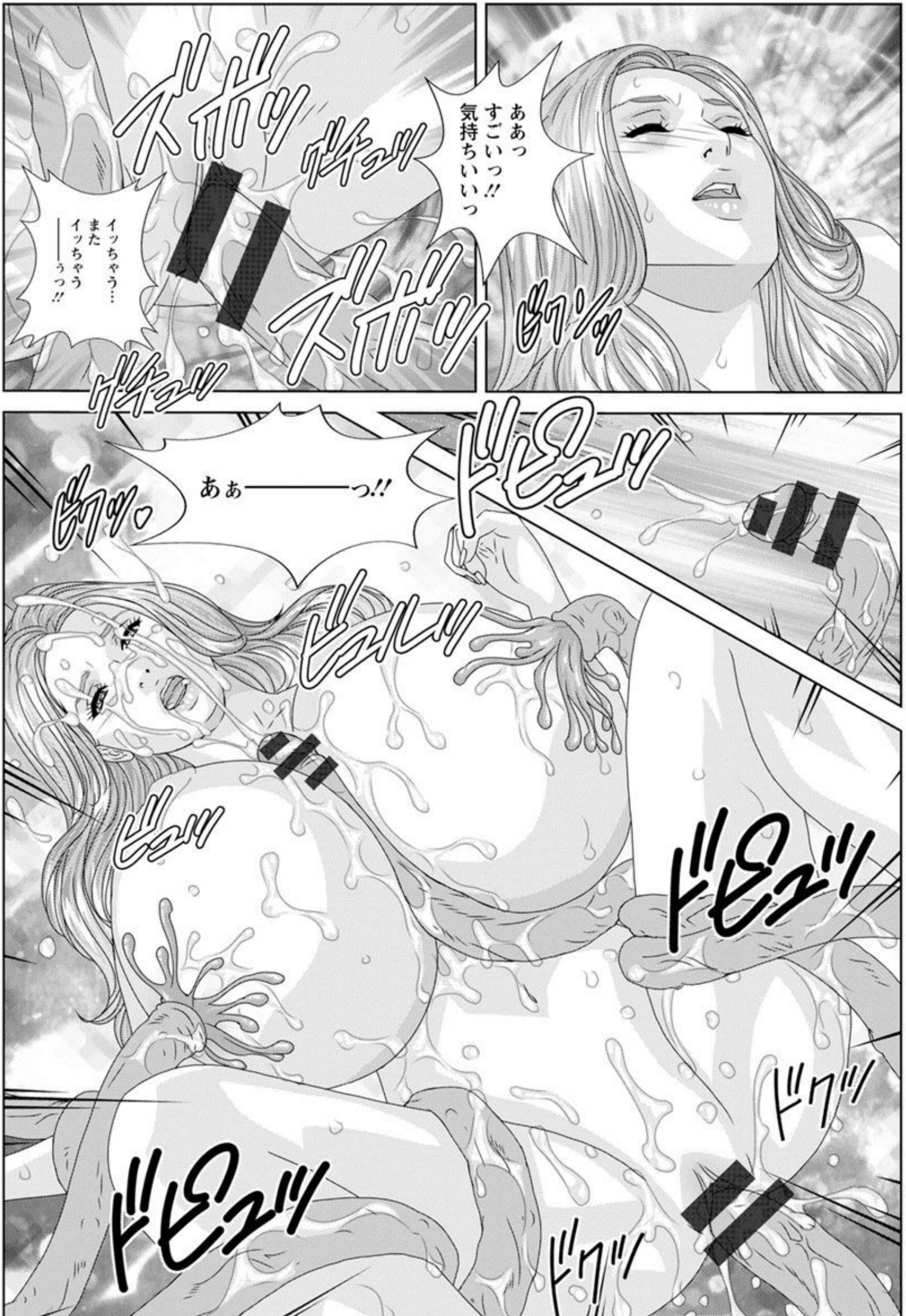

とにかく邪悪なアストラルを浄化させるにはユリカの協力が必要なの
今は この小鳥の姿を借りてるけどアタシはこの次元では実体として存在できないんですもの
やつらもこの次元では実体がないから人間に憑依して欲望を満たそうとするわ
前回はイジワルなモデルに「高慢」が取り付いてたのよね
異次元からやってきた正体不明の存在「ミニョン」によれば
次元の綻びが生じてこのパリに七体の邪悪な思念体「アストラル」がまぎれ込んでいるらしい
わたしの周囲で事件が起こるとすれば…
「物欲」「嫉妬」「怒り」はファッションかマスコミの業界人に憑依してるかもね
「貪欲」「怠惰」は料理関係かな
残る「色欲」は…
イヤな予感がするわ
!!
アストラルの反応が強くなった
えっ
強力な宿主をみつけて活性化してる!
場所は?
ユリカの家の中!
ほらやっぱり!!
変身の呪文を詠唱して!「モーフィンタイム」よ
公衆の面前で変身するわけにいかないでしょ!

エレベーターの中ならいいわね
聖なる願いを込めて我が命じる
宝珠（ジュエル）に秘められし眩き光を我の前に示し聖鎧を纏わせよ
metamorphose!（メタモルフォーズ）

うん
いい
感じ☆
だんだん
変身にも
慣れて
きたわ
キラーンッ
チーン
着いた！
ガチャッ
あら
ユリカちゃん
!!
あっあの
違うんです
これは…
あわわ
ステキなドレスね
パーティでも
行ってきたの?
それとも
今流行りの
コスプレって
やつかしら?
えっ
ええ
まぁ…
本当に
ステキだと
思います?
自分で
デザイン
したん
ですけど
よく似合って
いてよ
白百合の
イメージね
そうなん
です☆
ユリカ
早く!!
立ち話してる
場合じゃ
ないでしょ!!
すいません
マダム
もう
行かないと
これから
ヒーローとして
パリの平和を
守らなきゃ
いけないんで
あら大変
がんばってね



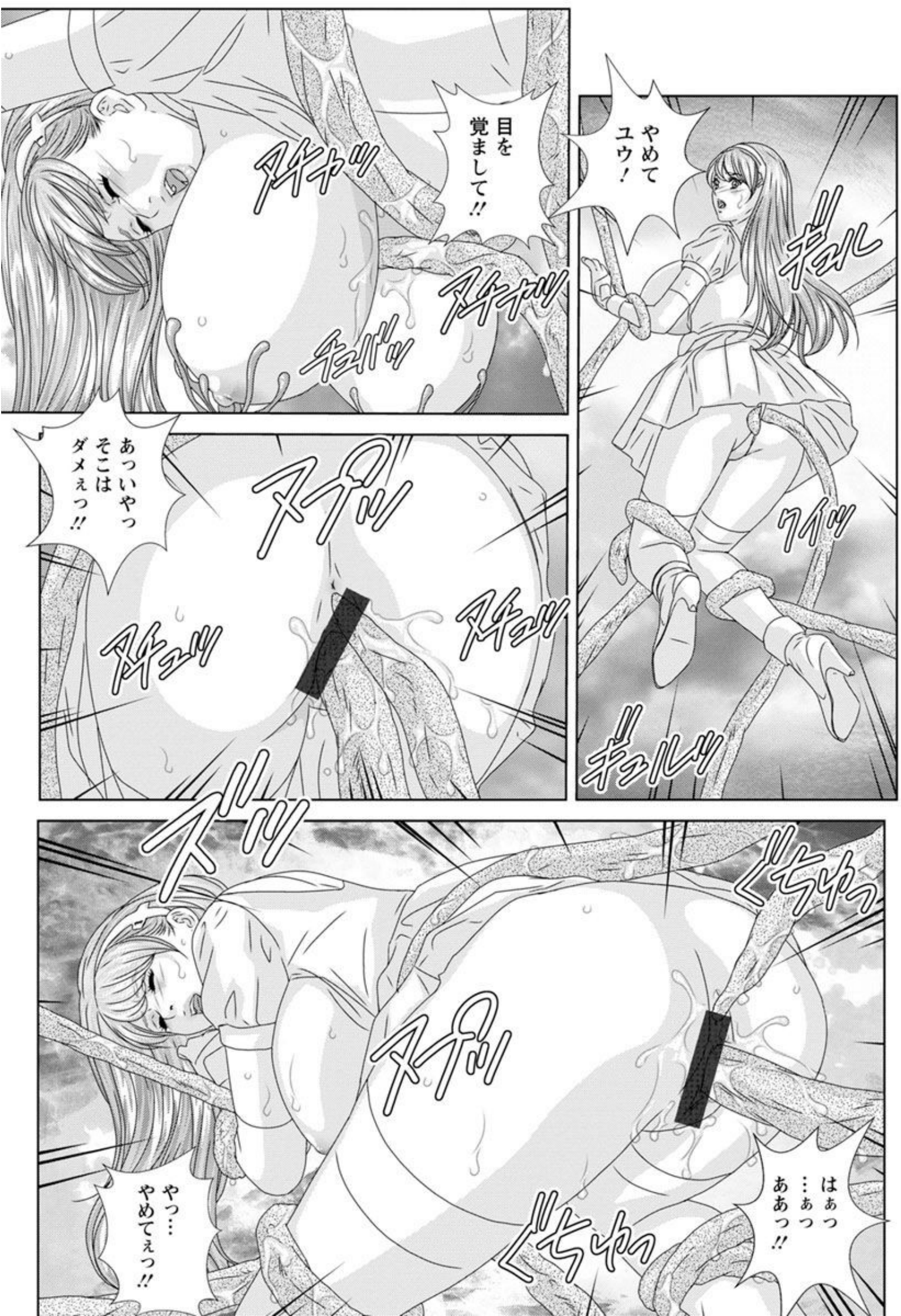
カチャッ
入るわよ
アッ
アンッ!!
ママンのあえぎ声
待ちなさい
迂闊にやつの
結界の中に
入ると危険よ!
ダッ
ダッ
ママン
大丈夫?
もやあっ
!!
うね
ヌチュアッ
ムギュッ
ギュプッ
んあぁぁ
——っ!!
ズチュルッ
グニィッ
ズチュッ
うね
ズチュッ
ヌチュッ
うあ…
んっ!!


ああっ
すごいっ!!
気持ちいいっ
イッちゃう…
また
イッちゃう
――うっ!!
あぁ――――っ!!

ドサッ
ママン
大丈夫!?
うぅんっ
…
絶頂を
繰り返して
失神した
だけよ
ユウ?
ユウの
身体から
触手が
生えてる!?
ってゆうか
あの触手
どっから
生えてるの!?
快感によって
放出される
思念の波動が
やつの
エネルギー源よ
くっくっく
アストラルが
彼の人一倍
強い性欲を
利用して
作り出して
るのよ
やだ
なんか
ウネウネして
キモいん
だけど
こうなったら
早いとこ
アストラルを
分離して
浄霊するわ!
我が
命じる
波動を操りて
秘められし
その姿を
現せ

エペドゥルミエール！
Épée de Lumière
くっ！
斬れないっ
なんで!?
うわ
うわ
スカッ
視覚に惑わされないで！
これは幻影っ
!?
ミニョン!!
バシッ
ビターン
きゃうっ
ポテッ
ギュル
ギュルル
ギュルル
ギュル
ギュル
キャアッ!!

いやぁっ!!
なんなのこれ!?
ヌルヌルして気持ち悪い
はなしてえっ!!
んんっ
やぁっ!!



やめてユウ！
ギュル
クイッ
ギュルッ
目を覚まして!!
ヌチャッ
ヌチャッ
チュバッ
あっいやっそこはダメぇっ!!
ヌプッ
ヌチュッ
ヌチュッ
ズッ
ぐちゅっ
ヌプッ
はぁっ…ぁっああっ!!
ぐちゅっ
やっ…やめてぇっ!!

うぐっ…んんっ!!
やぁっんあっ
んんんん――っ!!
うあっ…ああっんんんっ!!

もう
イキそうだ
媚薬成分が
含まれた
精液を
たっぷりと
くれてやる
あぁ――っ
いやあぁっ!!
ビュルル
ドピュッ
ビュルル
うっ!!
んぁあっ
なにこれ!?
すごく
感じちゃうっ
オマ○コ
気持ち
いいっ!!
んっうん…
んっんっん
…あぁっ!!
ドピュッ
ドクッ
ドクッ
ビュクッ
フフッ
早速
催淫効果が
回ってきた
ようだな
まだまだ
回るぞ!!

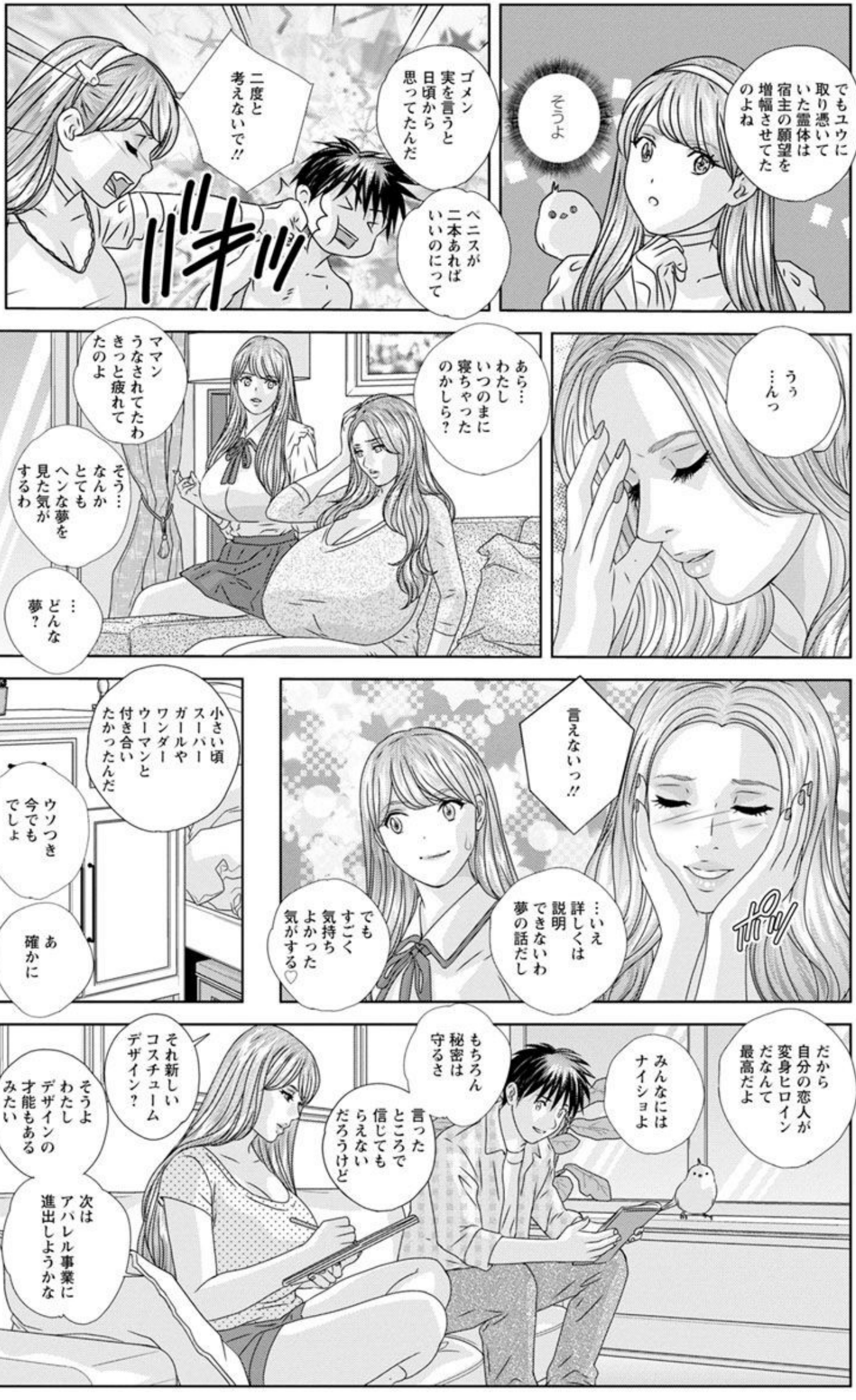
ドクッ
ビクッ
ビクッ
ドクッ
あぁっ…んぁっ
やぁっ！
もう…ダメ…
ビュッ
あっ…あぁっ
そんなっ
いっぱいしちゃ
…あぁっ…
イクぅぅッ!!
ドビュッ
イッちゃうぅ
――っ!!
ドビュッ
ヒクッ
トロ～ッ
ヒクッ

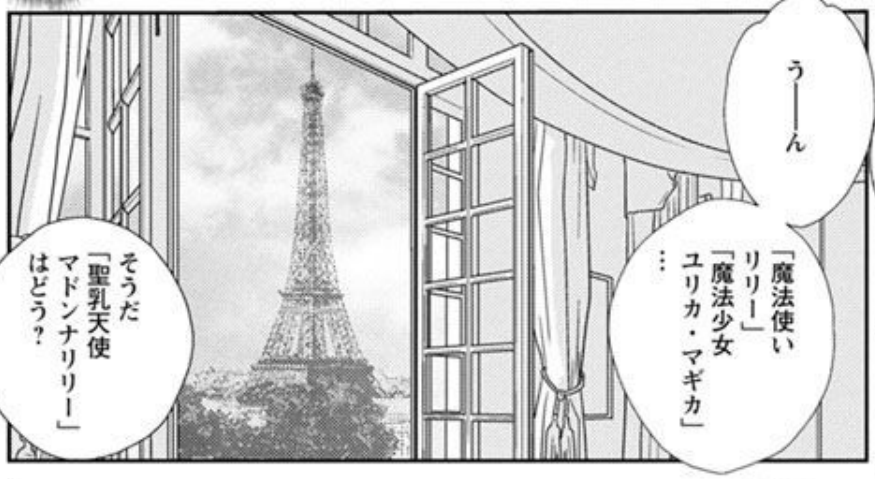
ふうっ
これは
すごい…
予想以上だ
あまりの
具合の良さに
限界を超えて
大量射精
してしまった

あはぁあっ♡
すごぉいっ
こんなに
いっぱい♡
ビュッ
ドビュッ

あれっ!?
ずっと脳をハッキングされた気分だったけど自分の意識が戻ってきた
そうか
さては賢者モードになったせいで強制力が弱くなったな
ユリカしっかり!
ユウ!
触手は!?
あれは幻覚
実際は普通にセックスしてただけ
とにかく今のうちにオレに取り憑いてるやつをなんとかして
わかった
アストラルを分離して浄霊するわ
聖なる光を秘めし剣よ
我が命に従がいてその力を示せ
Eclair Lumineux!
(エクレアルミニュ)
!!

ブワッ
異界より来たる邪悪な魂に滅びを与えん
パアッ
シュウ
ウッ
Purification!
フッ
やったわねユリカ
これで二つのアストラルを浄化したわ
人任せにも程があるわよ
今回ずっと気絶してただけじゃない
ユリカが成長したから安心して任せてるの
ユウ大丈夫だった？
いててて
予想以上にビリッときたけどなんとか生きてる
何者かに操られるなんてもうゴメンだ
オレはやっぱり自分の意思でユリカと愛し合いたい
わたしも…
愛する人に望まれるならいつでも受け入れたいわ♡


でもユウに取り憑いていた霊体は宿主の願望を増幅させてたのよね
そうよ
ゴメン実を言うと日頃から思ってたんだ
ペニスが二本あればいいのにって
二度と考えないで!!
バキッ
うぅ…んっ
あら…わたしいつのまに寝ちゃったのかしら?
ママンうなされてたわきっと疲れてたのよ
そう…なんかとてもヘンな夢を見た気がするわ
…どんな夢?
言えないっ!!
…いえ詳しくは説明できないわ夢の話だし
でもすごく気持ちよかった気がする♡
小さい頃スーパーガールやワンダーウーマンと付き合いたかったんだ
ウソつき今でもでしょ
あ確かに
だから自分の恋人が変身ヒロインだなんて最高だよ
みんなにはナイショよ
もちろん秘密は守るさ
言ったところで信じてもらえないだろうけど
それ新しいコスチュームデザイン?
そうよわたしデザインの才能もあるみたい
次はアパレル事業に進出しようかな



あらいいじゃない

恥ずかしいのはイヤッ!!

Fin

行為はデジャ・ブ

HOT TUB TIME SLIP

chapter:029

ちょっと
ユウ
大丈夫!?
ボンジュ〜ル
…

絶好調
だよ
ゼロよ〜ん
ぜんぜん
そう
見えない
けど
まるで
死にかけの
ゾンビ
みたいよ
ゾンビは
すでに
死んでる
けどね

続編の
企画
難航
してるの？
うん
…
いや
まだ
思いついて
ないだけ
雨乞いをする
シャーマンの
ごとく
アイデアが
降って
くるのを
待ってる

シャーマンが
一〇〇%雨を
降らせる
ことが
出来るのは
雨が
降るまで
雨乞いを
やめなかった
からなんだ
って
降って
くると
いいわね

初監督作品がヒットしたのはいいけど
続編は想定してなかったから設定は全て使い切って終わってる

でも企画会議2日後なんでしょ
あ――っ!!
続けるべきか断るべきかそれが問題

ヒットした映画の続編が駄作になることってよくあるわよね
そう…でも興行収入は見込めるから出資者は作りたがる
逆に傑作ってあるの？
「ゴッドファーザーpart.Ⅱ」とか「エイリアン2」「ターミネーター2」は傑作だよ

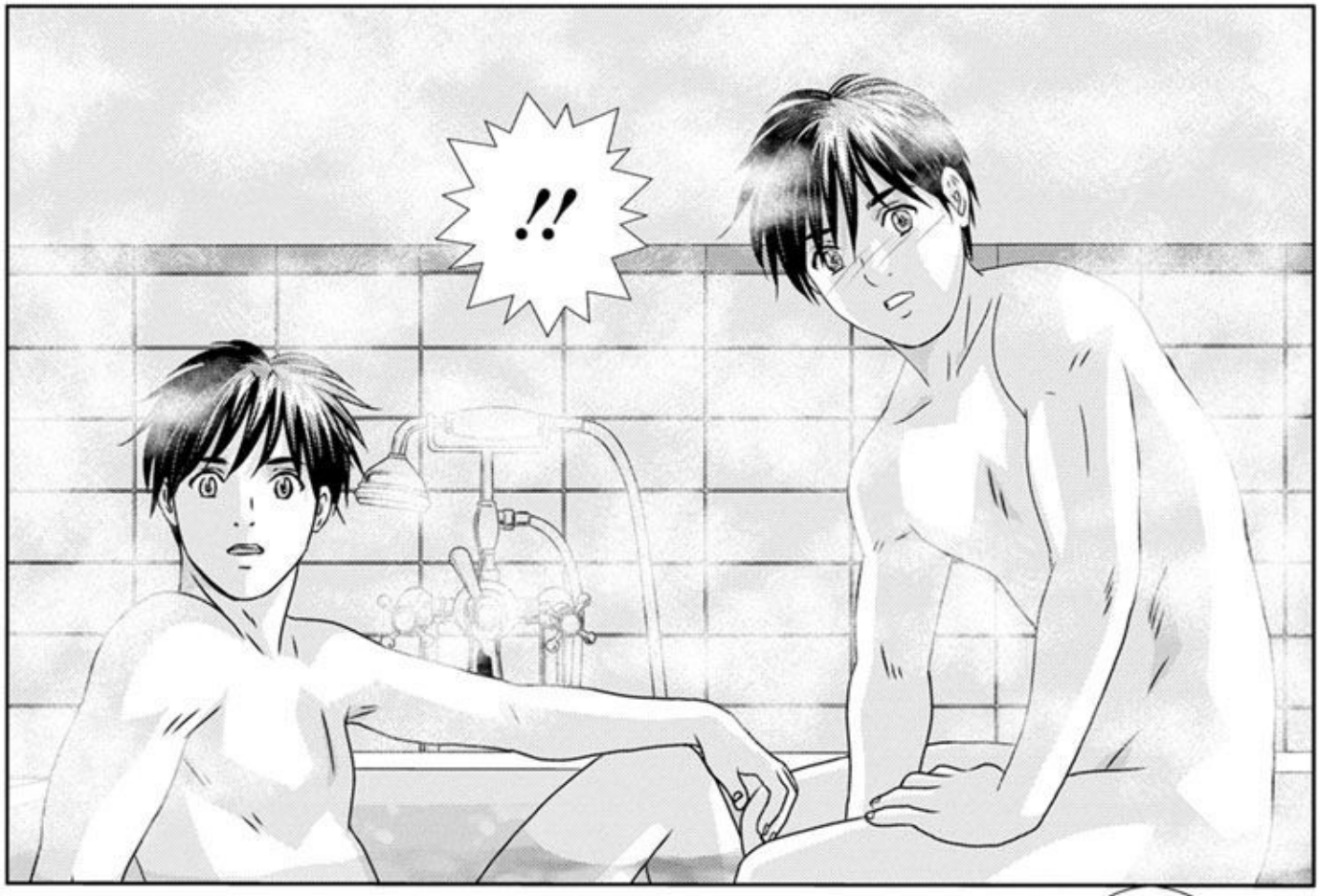
そこまでとは言わないけどせめて納得できる展開じゃないと
大丈夫よユウなら出来るわ
ギュッ

あわたしもう学校に行かなきゃ
いってきまーす
いってらっしゃい

それに来週の料理番組の構成も忘れないで
ついでに言うと翻訳作業に半日は必要よ
そうだった…

こういう時は脳への血流をよくしないと
ちょっとお風呂に入ってくる
チュッ
じゃコーヒーでも淹れておくわ

大丈夫
オレには
出来る
キャアッ
きっと
なんとか
なる
キャアッ
仮に続編が
駄作に
なった
としても
死ぬわけ
じゃない
ただ
映画作家
としての
キャリアが
停滞するか
終わるだけ
…
いや
終わっちゃ
ダメだろ!!
くわっ
神よ
…
潜在意識よ
ハイヤーセルフよ
なんでもいいから
我に力を…
ん…!?
ボコ
ボコッ
わ——っ!!
なに!?
なんだ?
ユウくん
どうしたの!?
入るわよ
大丈夫?
ガバーッ
!!

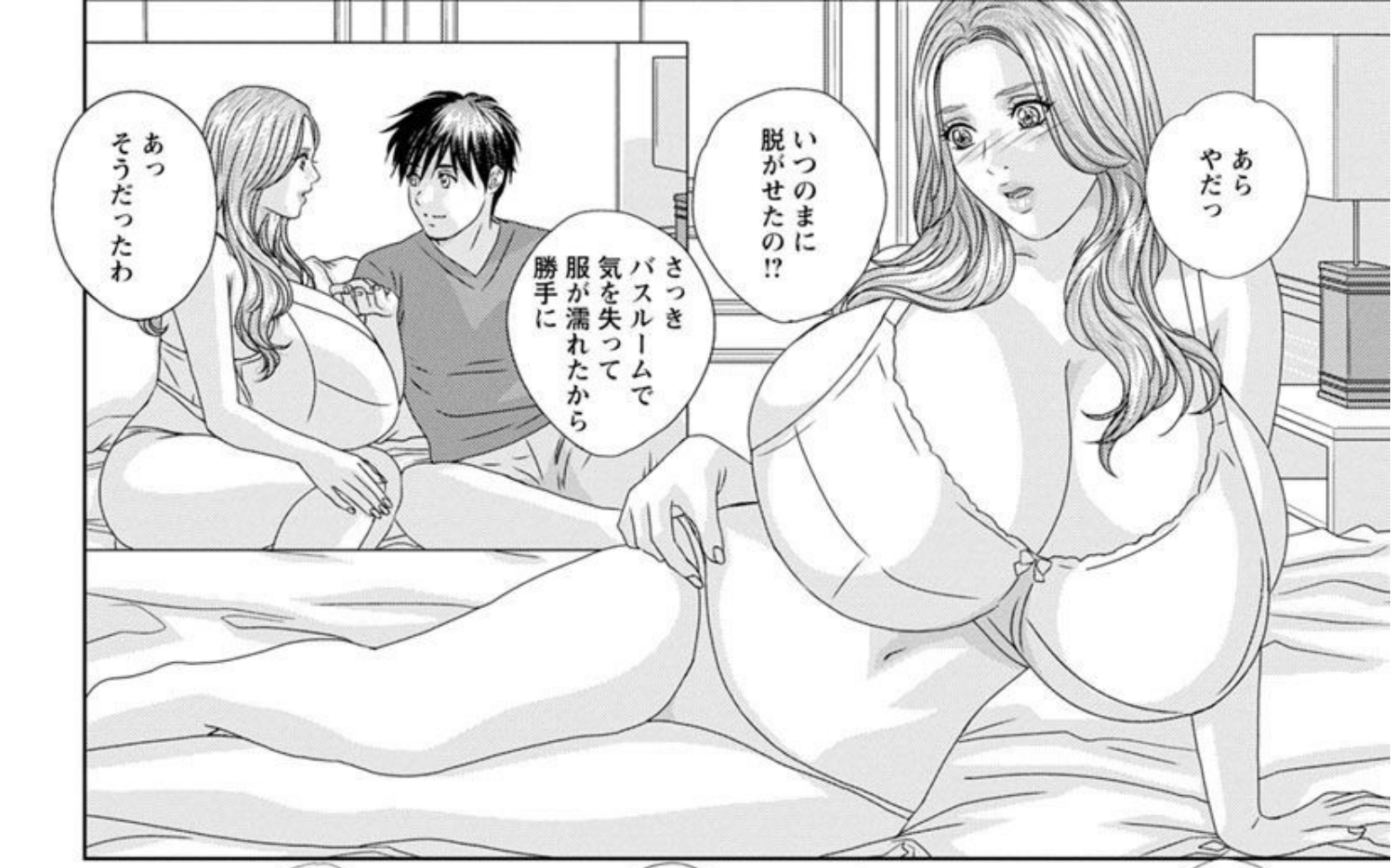

!!

ユウくんが…
二人!?

あぁっ…
エマしっかり!

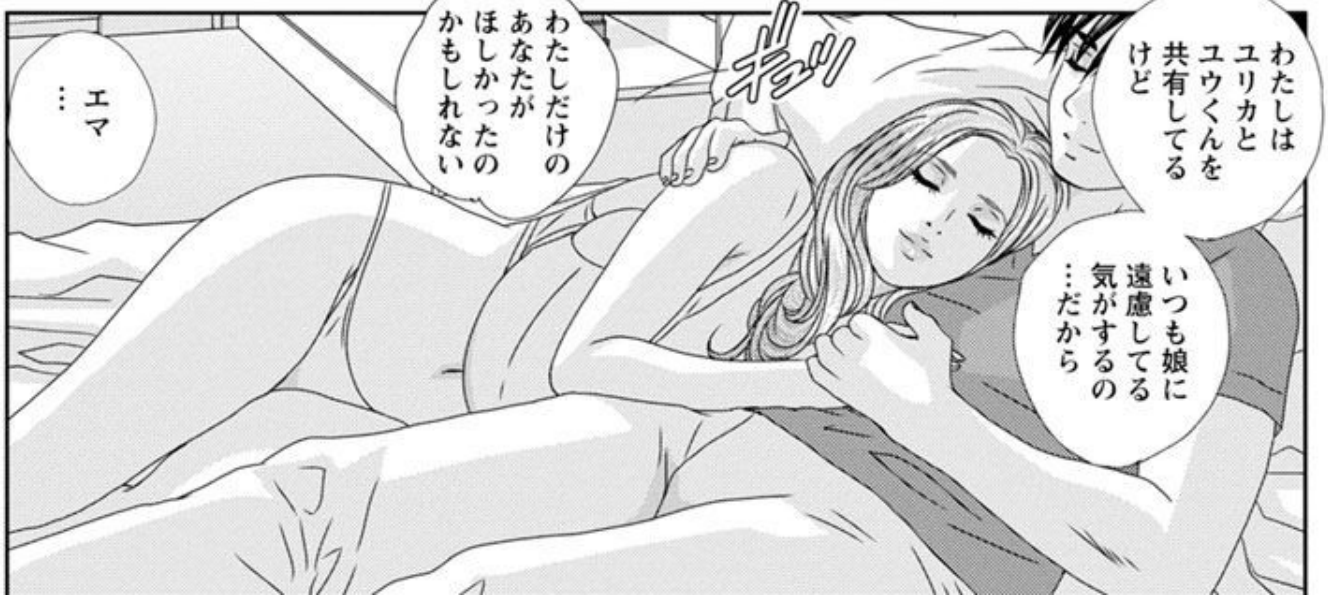
うぅ…んっ

気がついた?
ユウくん!

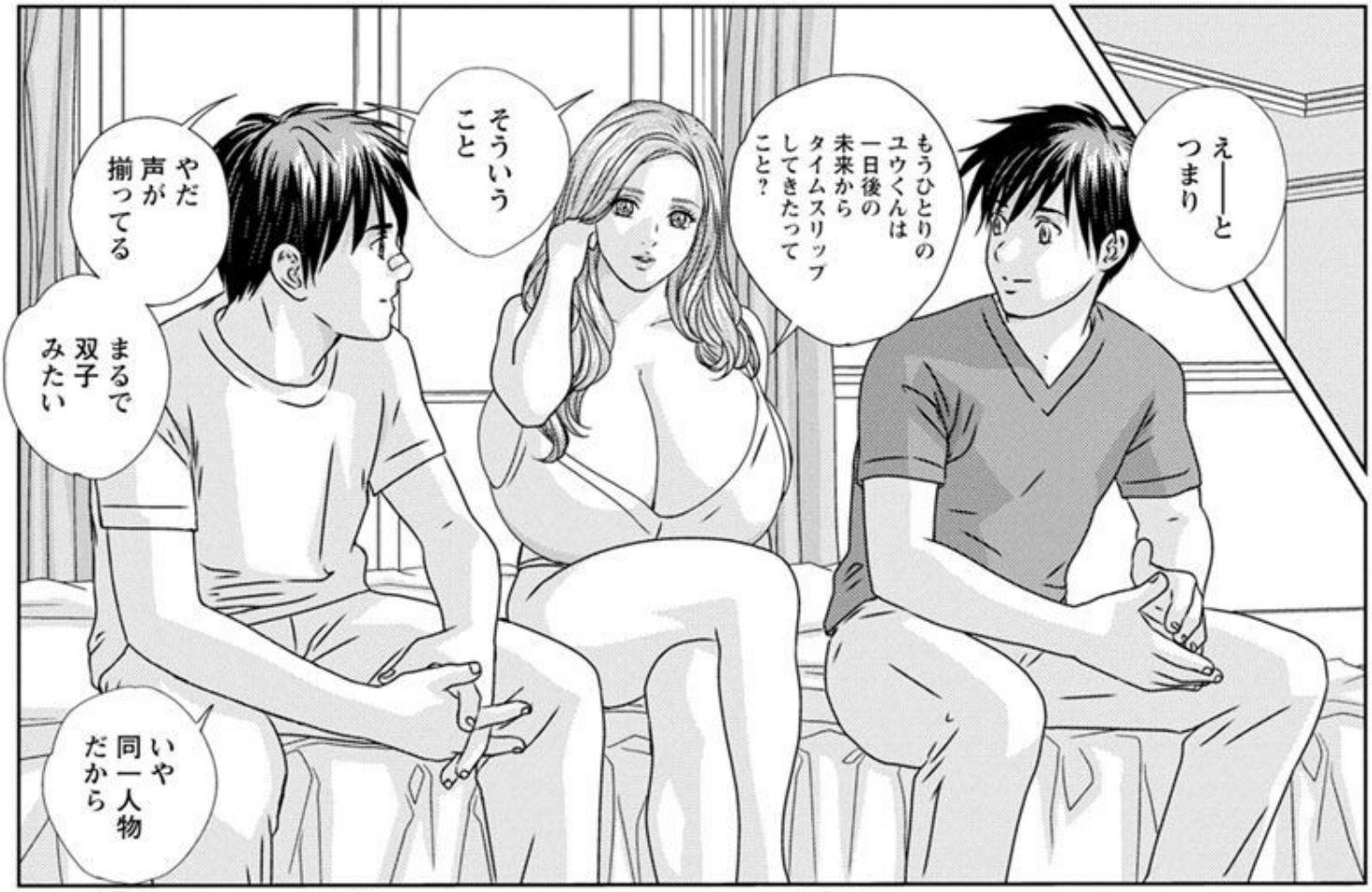

あらやだっ
いつのまに脱がせたの!?
さっきバスルームで気を失って服が濡れたから勝手に
あっそうだったわ

ヘンな夢ってどんな?
それは…
ユウくんが二人いたの
オレが二人?

いやねわたしったらまたヘンな夢を見ちゃったのかしら


わたしはユリカとユウくんを共有してるけど
いつも娘に遠慮してる気がするの…だから
ギュッ
わたしだけのあなたがほしかったのかもしれない
エマ…

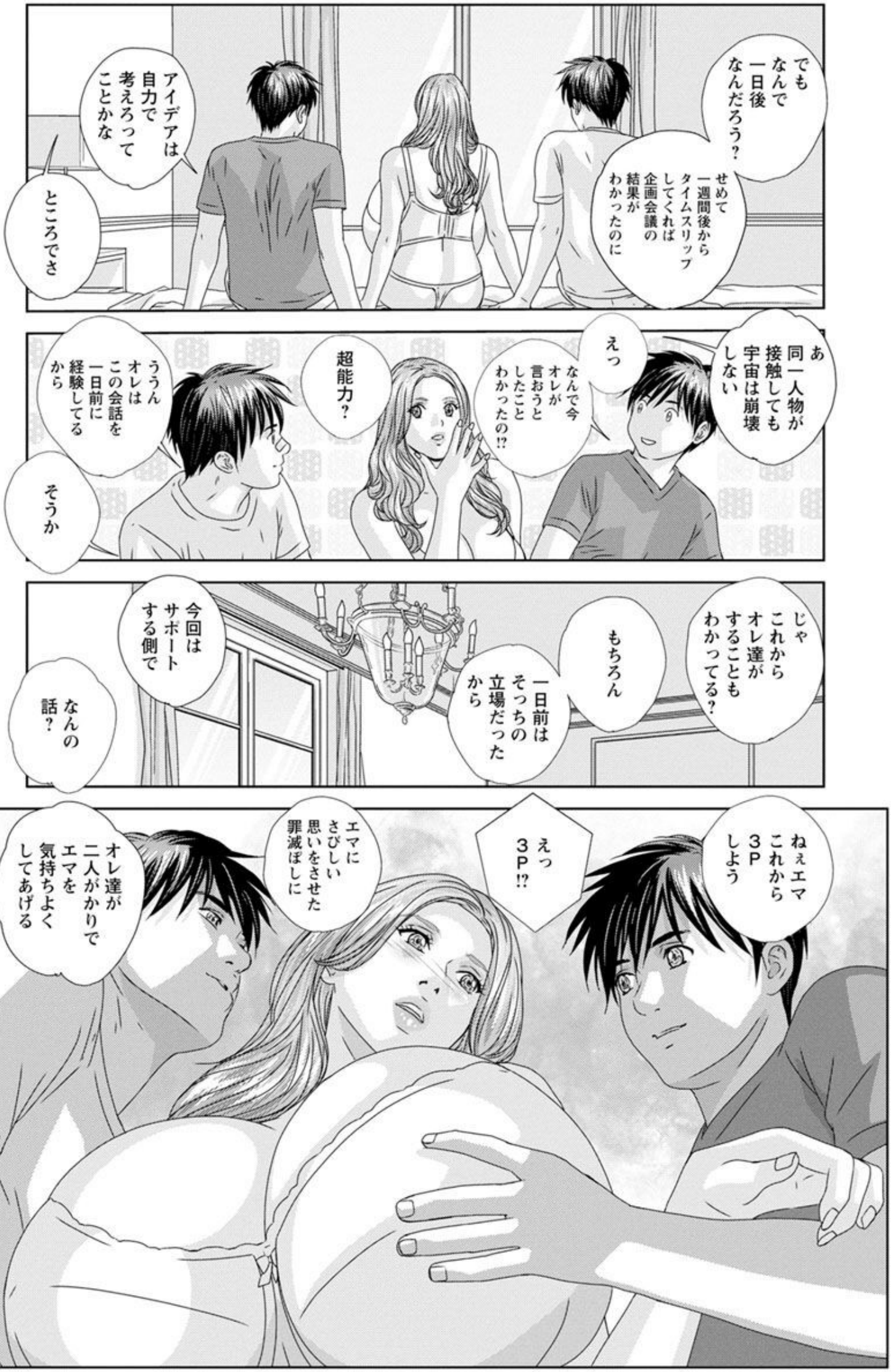
ゴメンね
オレのワガママの
せいでエマに
さびしい思いを
させてたなんて
いえ
いいの
人って
欲深い
ものね
納得
してた
つもり
だった
のに…
忘れさせて
こんな
モヤモヤした
気持ち
チュウ
んっ
…
なに
勝手に
二人で
始めてるの？
オレも
混ぜてよ
あっ
やっぱり
いた!!
人を
オバケ
みたいに
言わないで


え――と
つまり
もうひとりのユウくんは一日後の未来からタイムスリップしてきたってこと？
そういうこと
やだ声が揃ってる
まるで双子みたい
いや同一人物だから

これってまだ夢の中？
最初はオレも頭がどうにかなったのかと思ったけど現実みたい
ユリカも変身するしテレパシーで話す小鳥もいるし
何が起こってもおかしくないわよね
ドッペルゲンガーでもないよ
でもこの周辺って不思議なこと起こりすぎじゃない？
ハリには不思議なことを引き寄せる磁場のようなものがあるのかもしれない

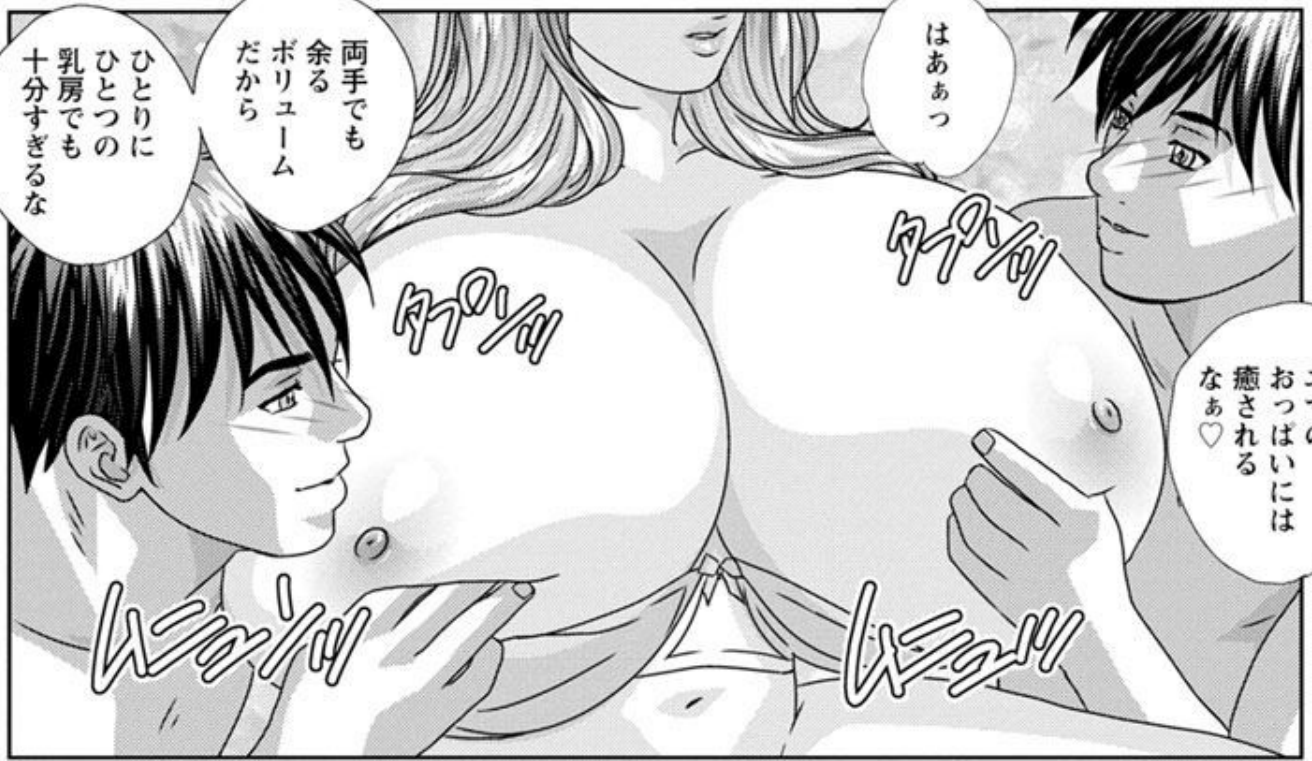
うちのバスルームって時空の扉にでもつながってるの？
お風呂に入ってるうちにタイムスリップしたら困るわ

そんな「テルマエロマエ」みたいなことある？
憶測だけど必要がなければタイムスリップはしないんじゃない
タイムスリップ物の鉄則でしょ？
何かを成し遂げるまでの特別な神の采配か
あるいはただの偶然か

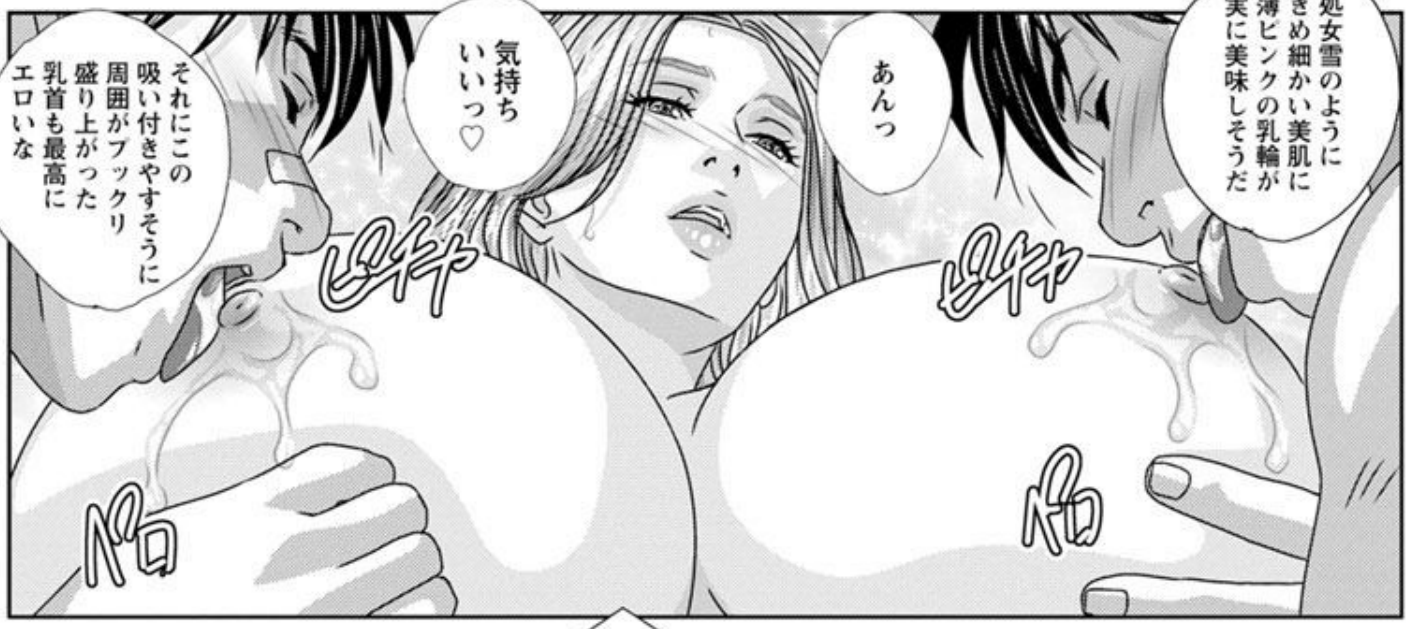

でも
なんで
一日後
なんだろう？
せめて
一週間後から
タイムスリップ
してくれれば
企画会議の
結果が
わかったのに
アイデアは
自力で
考えろって
ことかな
ところでさ
あ
同一人物が
接触しても
宇宙は崩壊
しない
えっ
なんで今
オレが
言おうと
したこと
わかったの!?
超能力？
ううん
オレは
この会話を
一日前に
経験してる
から
そうか
じゃ
これから
オレ達が
することも
わかってる？
もちろん
一日前は
そっちの
立場だった
から
今回は
サポート
する側で
なんの
話？
ねぇエマ
これから
3P
しよう
えっ
3P!?
エマに
さびしい
思いをさせた
罪滅ぼしに
オレ達が
二人がかりで
エマを
気持ちよく
してあげる

いつもと違って男2女1の組み合わせはオレも初めてだからきっと新鮮だと思うよ
でもいいのかしら…？
なんかすごくいけないことしてる気分
浮気してるわけじゃないんだから平気だよ
チュッ
チュッ

でもアナタ独占欲が強いでしょ
他の男を混ぜるのは絶対にイヤだけど
もうひとりの自分に嫉妬したりしない？
あぁっ…
自分自身だから問題ない
それにこんな機会めったにないし
チュッ
チュッ


はぁぁっ
両手でも余るボリュームだから
ひとりにひとつの乳房でも十分すぎるな
やっぱりエマのおっぱいには癒されるなぁ♡
タプン
タプン
チュッ
チュッ

たまんないなこのおっぱいの感触♡
はぁっんっ…
とろけそうに柔らかで指が食い込む


処女雪のようにきめ細かい美肌に薄ピンクの乳輪が実に美味しそうだ
あんっ
気持ちいいっ♡
それにこの吸い付きやすそうに周囲がブックリ盛り上がった乳首も最高にエロいな

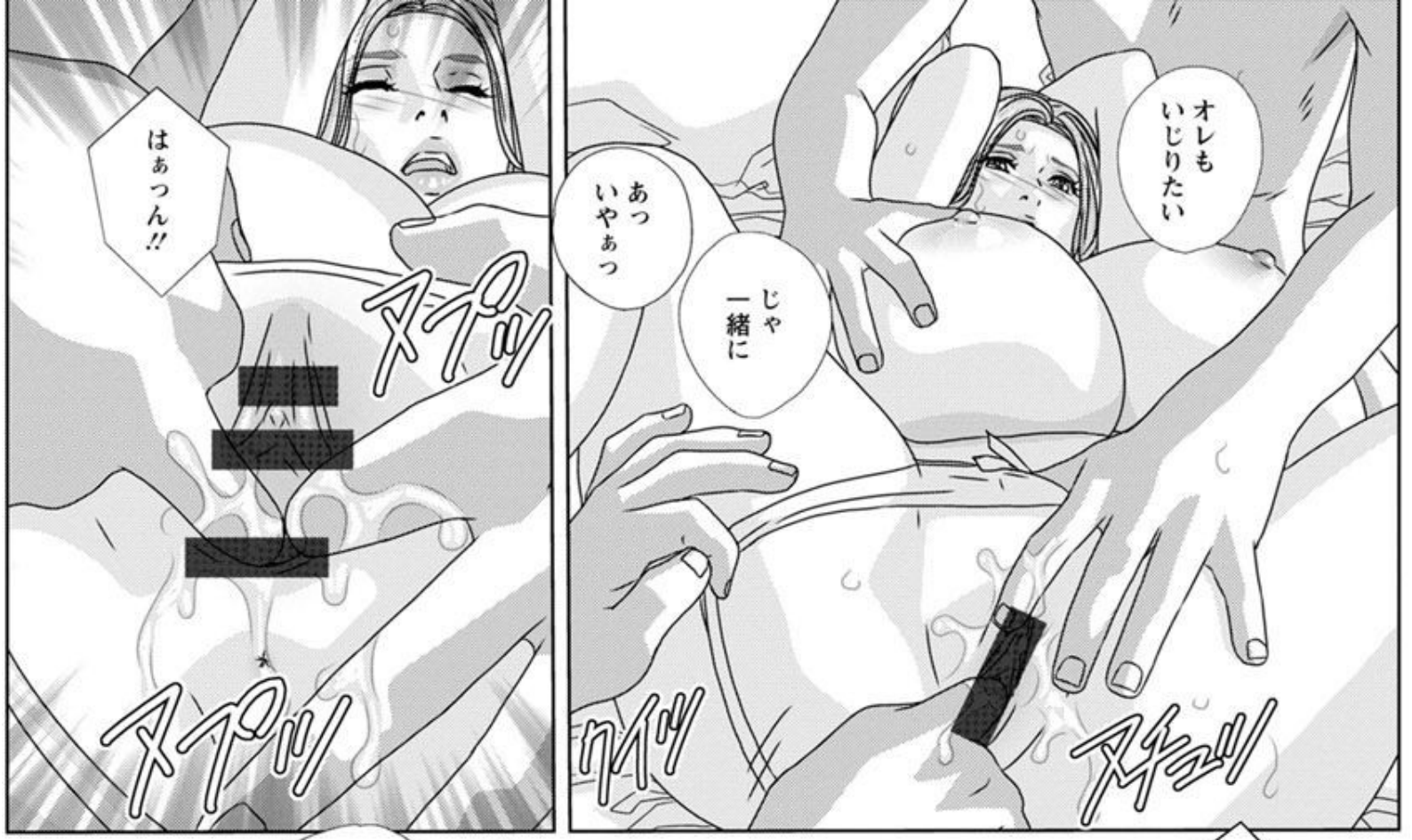
あぁっそれ感じちゃうっ
乳首がコリコリしてきたぞ
エマは乳首が弱いからな

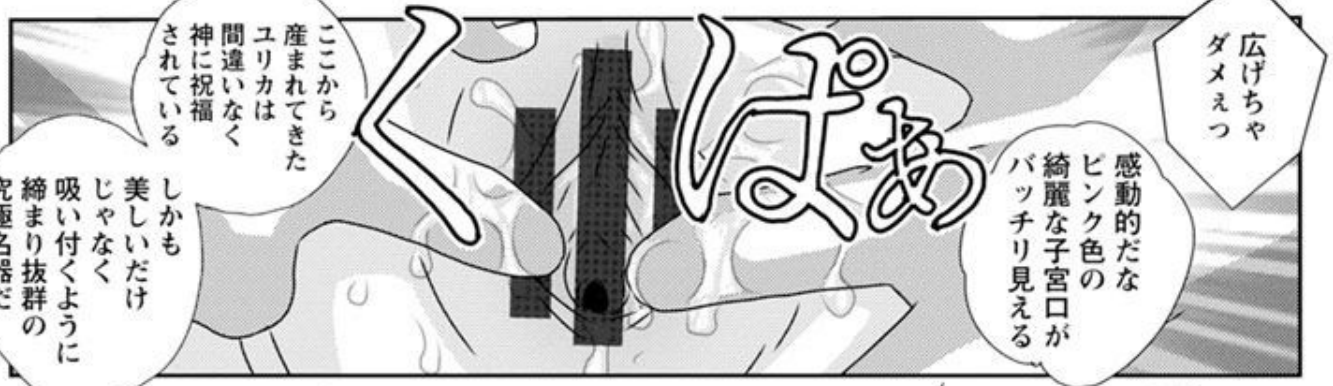
まさに芸術品

エマの超乳は国宝級だ

はぁんっ
すごく濡れてるよエマのここ
やっぱりいつもより興奮してるみたいだな
あぁっ…
いやぁっ

ほらいやらしい音がこんなに
んあっ…やぁんっ
イジワルしないで
素直じゃないな感じてるくせに


オレも
いじりたい
じゃ
一緒に
あっ
いやぁっ
はぁっん!!


広げちゃ
ダメぇっ
感動的だな
ピンク色の
綺麗な子宮口が
バッチリ見える
ぱあ
ここから
産まれてきた
ユリカは
間違いなく
神に祝福
されている
しかも
美しいだけ
じゃなく
吸い付くように
締まり抜群の
究極名器だ

こんなに
気持ちのいい
オマ○コに
中出し出来る
オレもまた
神に愛されて
いるに違いない
あぁっ
あっ…
やぁんっ
二本の指で
かき回さ
ないでぇっ!!
確かにエマと
ひとつに
つながっている
時はまさに
天国にいるような
極上の気分だ

はぁんっ
気持ち
いいっ!!

ビクッ♥

ブルンッ

ブルンッ

あぁあっん
イク…!
イクうぅっ!!

ヌチュッ

ヌチュッ

んあぁっ
もう
それ以上は
…おかしく
なっちゃうっ!

ヌチャアッ

ペロ

ペロ

フフッ
おいしいよ
エマの愛液

エマだけ
気持ちよく
なるなんて
ずるいぞ

んんっ
そんな
…

ドクッ

オレのも
舐めて

ギンッ

ギュル

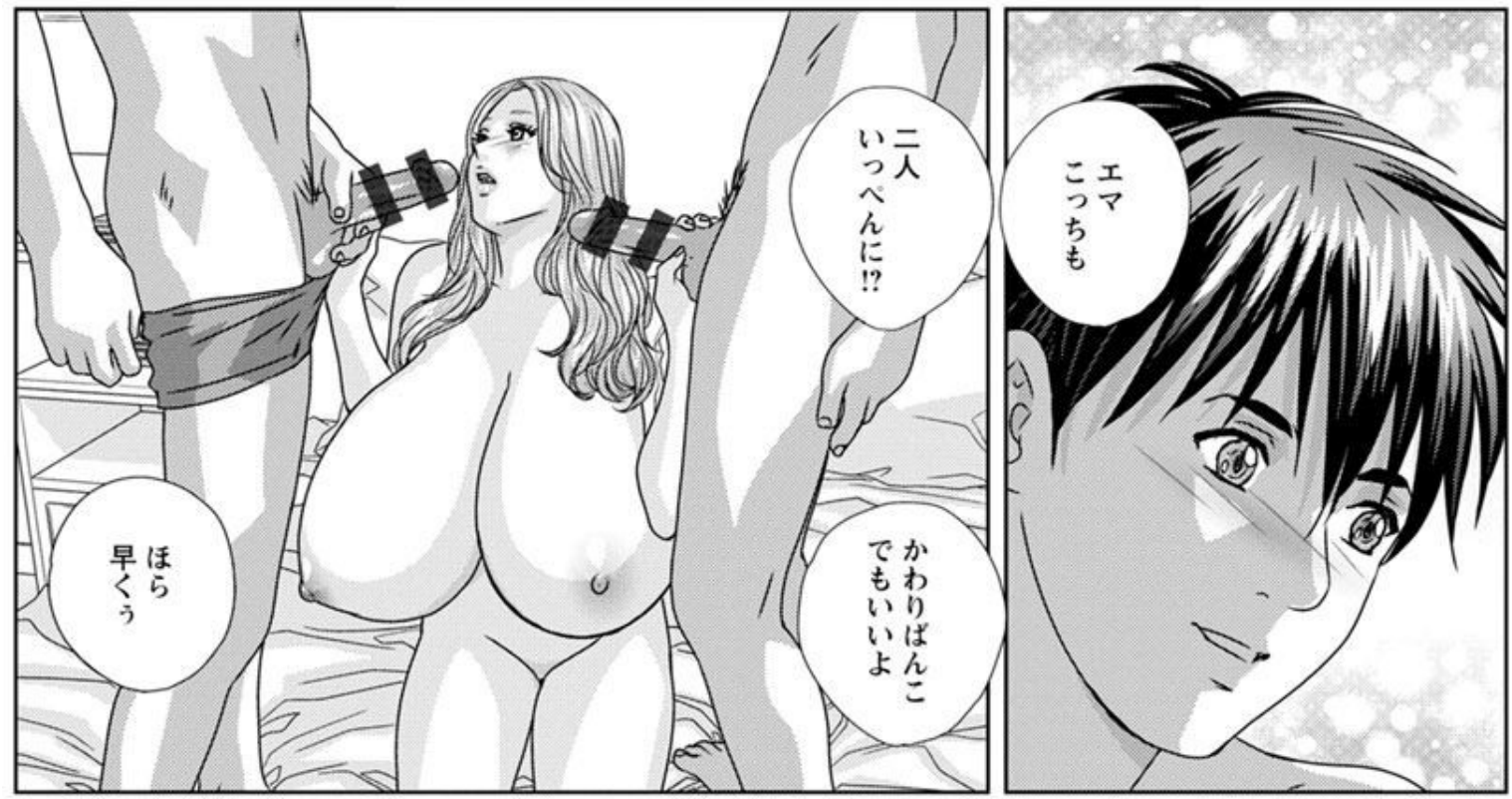
ギュル

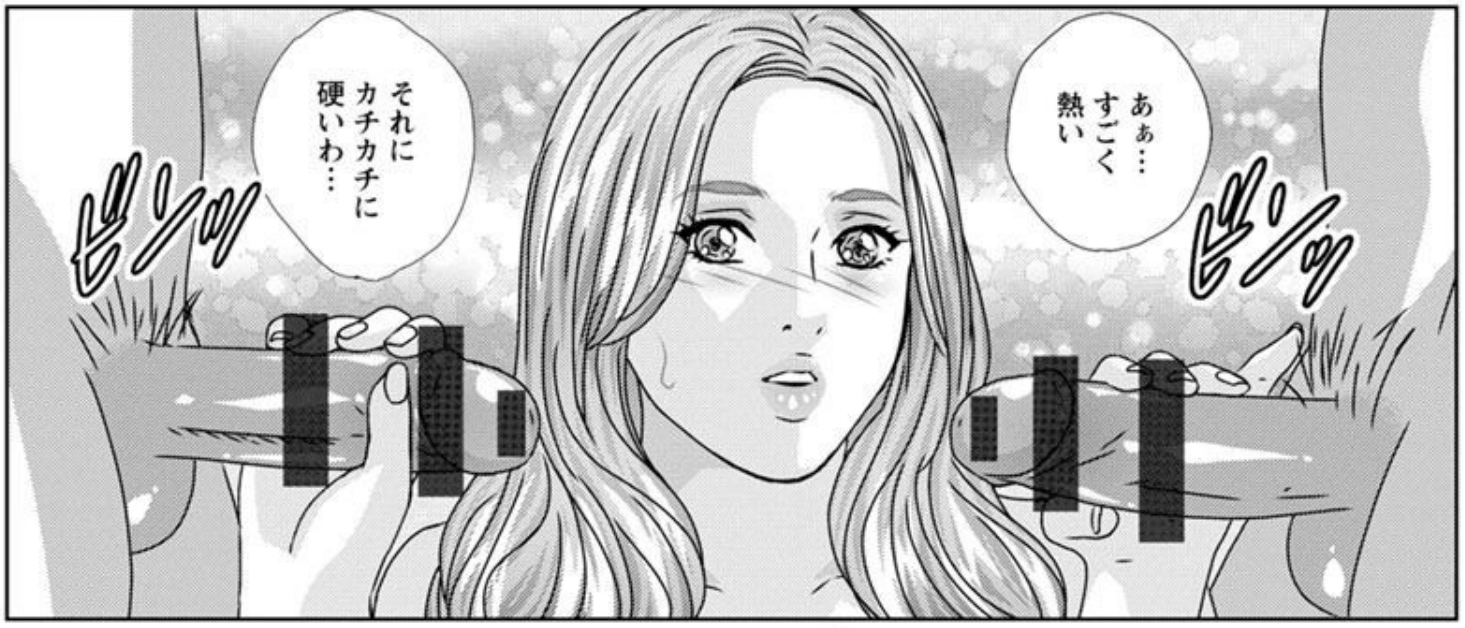
え
ええ
…

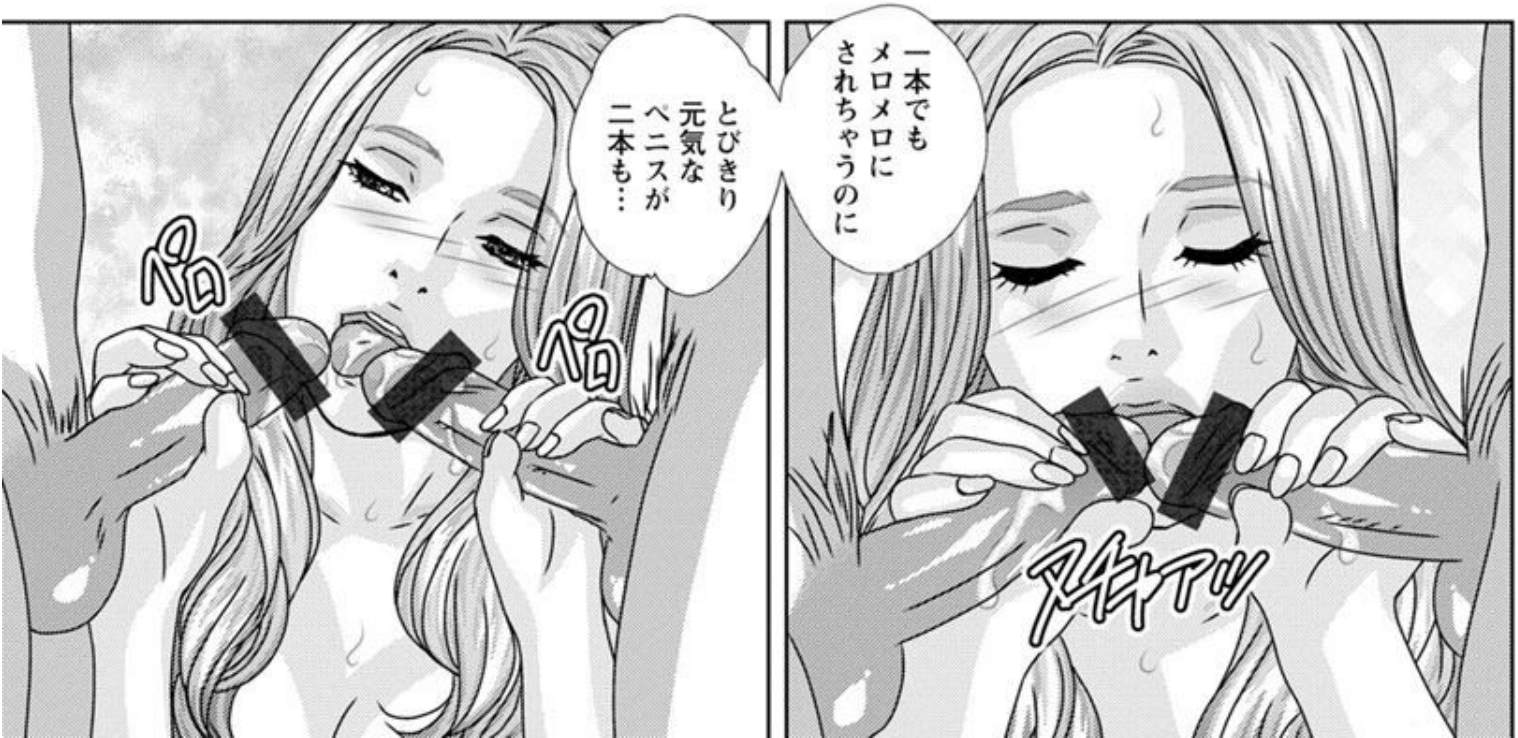
永遠に
舐め続けて
いられそうだ

あふっ
…♡

ピチャッ

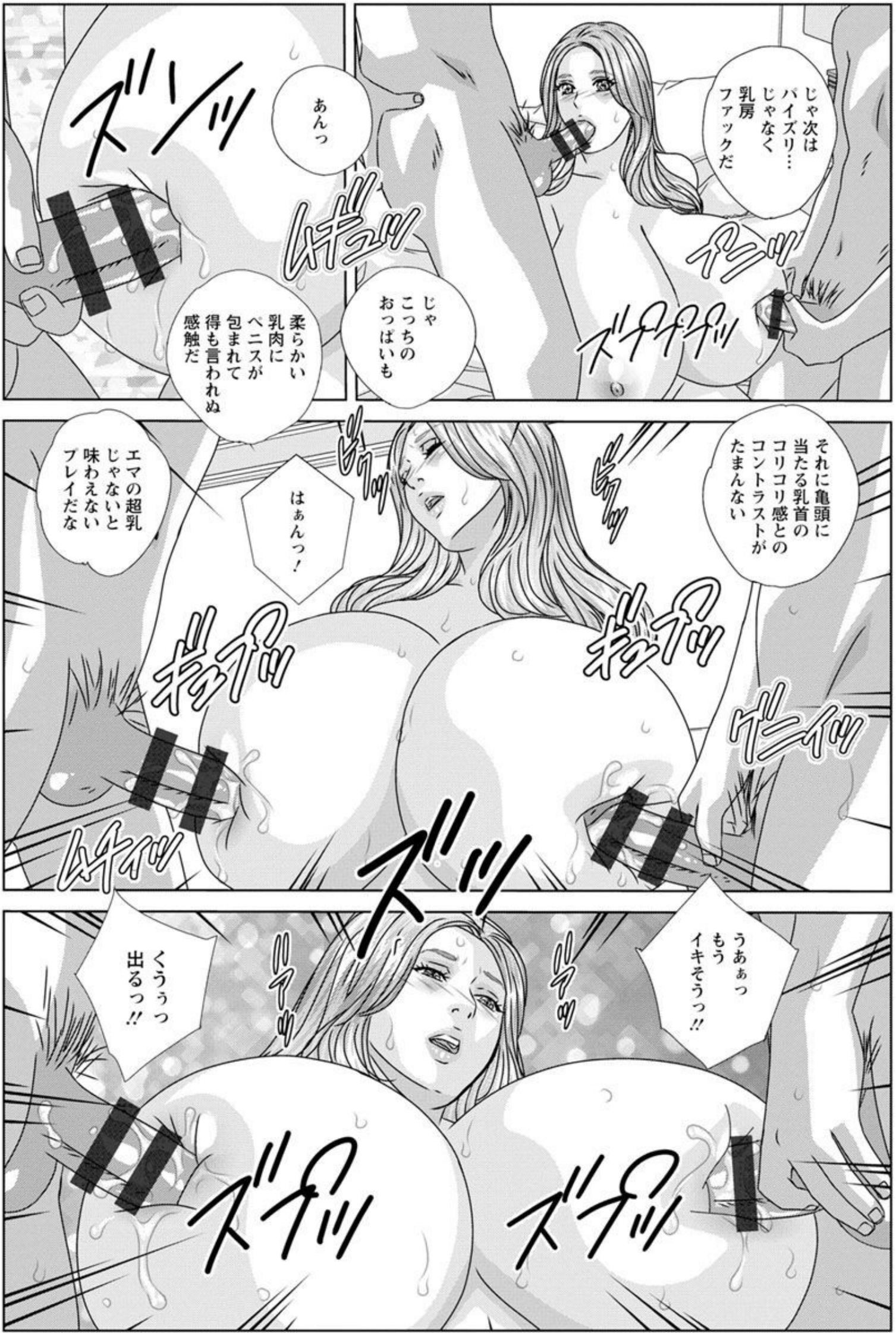

エマ
こっちも
二人
いっぺんに!?
かわりばんこ
でもいいよ
ほら
早くぅ


あぁ…
すごく
熱い
それに
カチカチに
硬いわ…
ビンッ
ビンッ


一本でも
メロメロに
されちゃうのに
とびきり
元気な
ペニスが
二本も…
ペロ
ペロ
アヘアッ

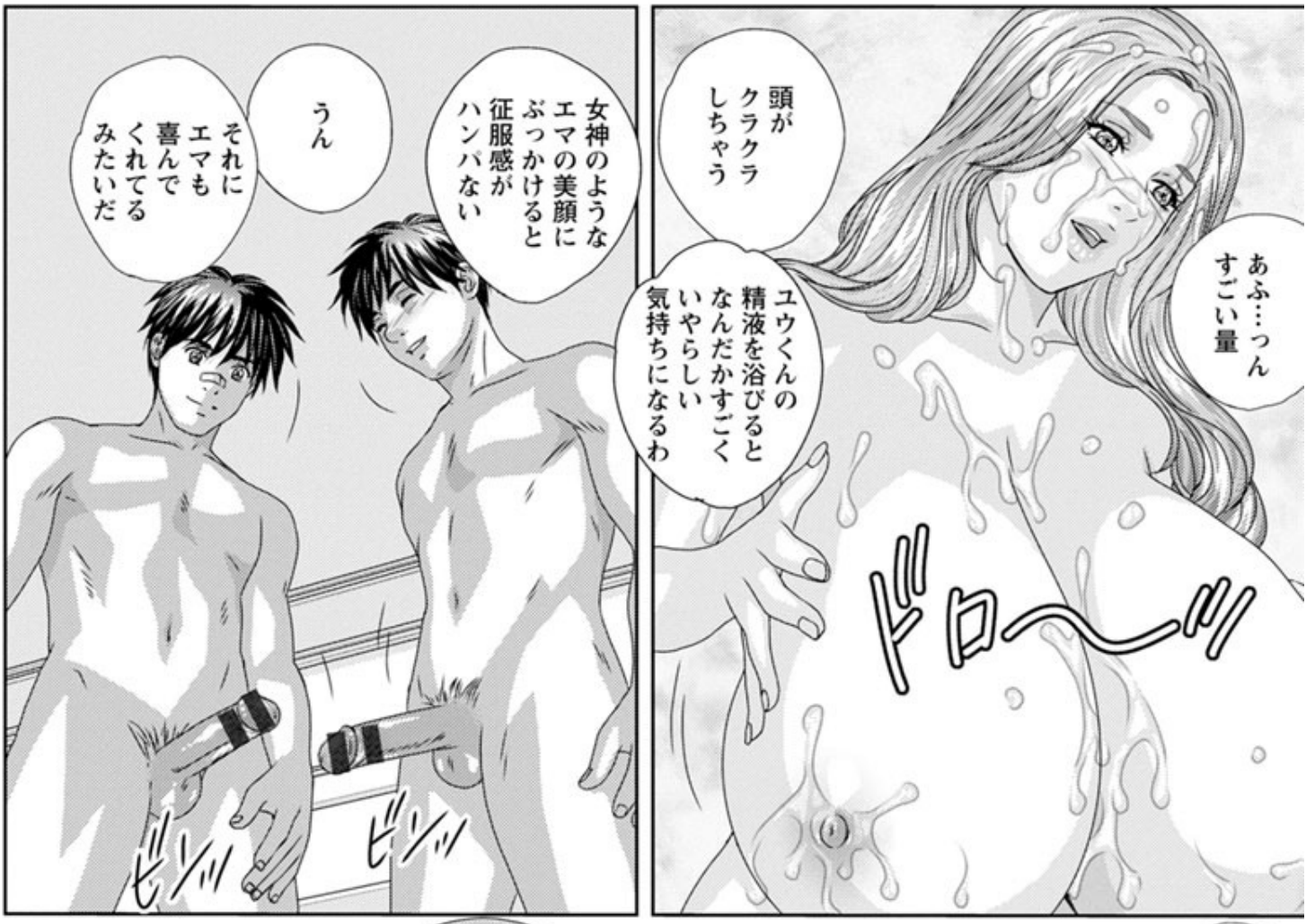
フェラしてない方のチ○ポは手コキで刺激して
んふっ…んんっ！
あ～～～っエマの舌使い最高に気持ちいいよ
グポッ
グポッ

うふんっ…
んぐっ…これけっこう忙しいわ
ズチュッ
ズチュッ
シュッ
シュッ


じゃ次はパイズリ…じゃなく乳房ファックだ
じゃこっちのおっぱいも
あんっ
柔らかい乳肉にペニスが包まれて得も言われぬ感触だ
それに亀頭に当たる乳首のコリコリ感とのコントラストがたまんない
はぁんっ！
エマの超乳じゃないと味わえないプレイだな
うあぁっもうイキそうっ!!
くうぅっ出るっ!!

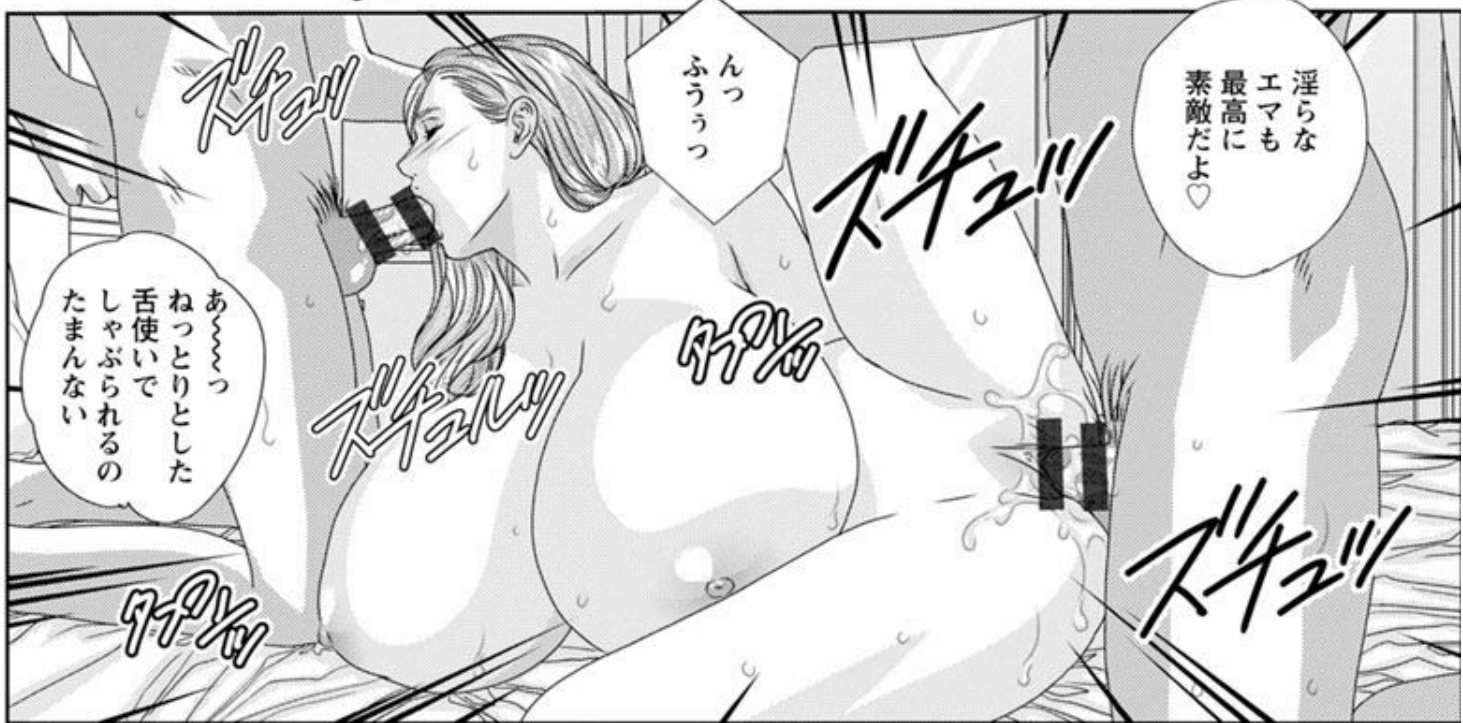
to be continued...

chapter:030 (FINAL)
BACK TO THE PRESENT


あふ…っん
すごい量
頭が
クラクラ
しちゃう
ユウくんの
精液を浴びると
なんだかすごく
いやらしい
気持ちになるわ
ドロ〜ッ
女神のような
エマの美顔に
ぶっかけると
征服感が
ハンパない
うん
それに
エマも
喜んで
くれてる
みたいだ
ビンッ
ビンッ

もっと
ちょうだい
次は
こっちに…
入れて
ください♡
スイヤアッ
ムニュ
ぱあ

じゃ次はオマ○コでイクぞ
ズッ!!
あぁ――っ!! いい…っ♡
すごいっ 硬くて 大きいっ!!
ユウくんのペニス 奥まで きてるぅっ!!
エマのオマ○コもすごく気持ちいいよ
抜群に締りがよくて膣肉がチ○ポにしっぽり絡みついてくる
はぁんっ…もう入れられただけでイッちゃいそうっ!!
女の性欲の強さは底知れないな
ズッ!!
ぐちゅっ
ぐちゅっ
あっ…アッあぁっん!!
おしとやかで清楚な未亡人だったエマもすっかり性の虜だ
ズッ!!



あっ…あっ
アッ！
はぁあぁっ!!

ズボッ

ブルンッ

ズボッ

ブルンッ

イクッ
イッちゃう
――っ!!

オレの
チ○ポも
フェラで
気持ち
よくして

うふぅ
…っん

ユウくんの
せいで
どんどん
淫らな女に
なっちゃう

いけない人
…

ゲボッ

淫らな
エマも
最高に
素敵だよ♡

ズチュッ

んっ
ふうぅっ

ズチュッ

タプンッ

ズチュルッ

あ〜〜〜っ
ねっとりとした
舌使いで
しゃぶられるの
たまんない

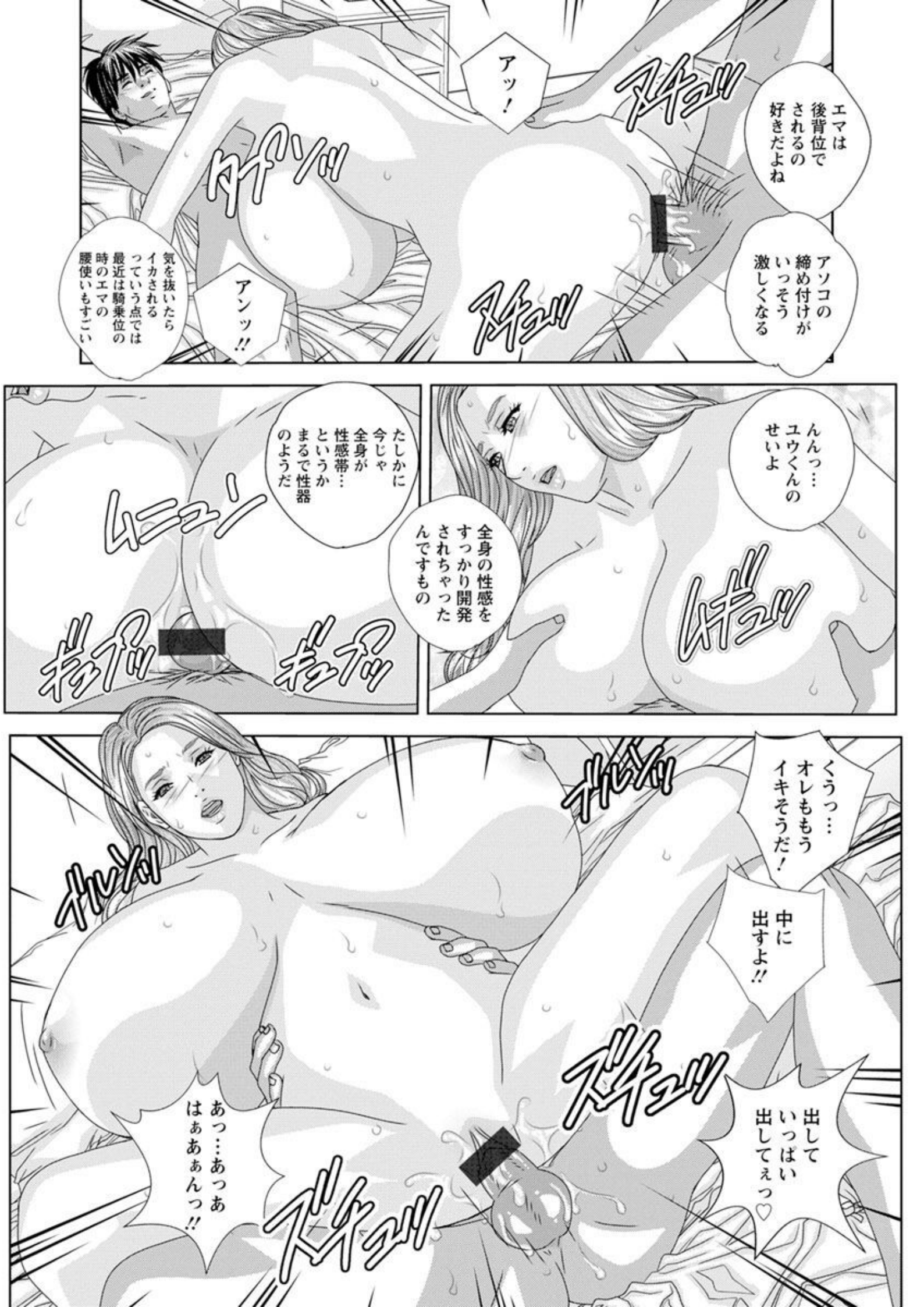
ズチュッ

タプンッ

あぁんっ
うぁっ
エマ…！
オレも
もう
イキそうだ!!
いいわ
出してぇっ!!
あぁっ
出る…出る
出るっ!!
いつものように
わたしの中に
いっぱい
ちょうだい!!
くうっ
うっ!!
はぁんっ!!
また
イッちゃう
——っ!!
あっ…
あぁぁん!!

交替して
次は
オレの番
わかった
あぁっ
待って
イッた
ばかりで
敏感に
なってる
から…
ダメ
とても
待てない
入れるよ
あ
ダメっ!!
おぉっ
入れた
瞬間から
グイグイ
締め付け
てくる
少しでも
気を抜いたら
一気に精液を
搾り取られ
そうだ
んっ…
あぁぁあっ
やあっん!!

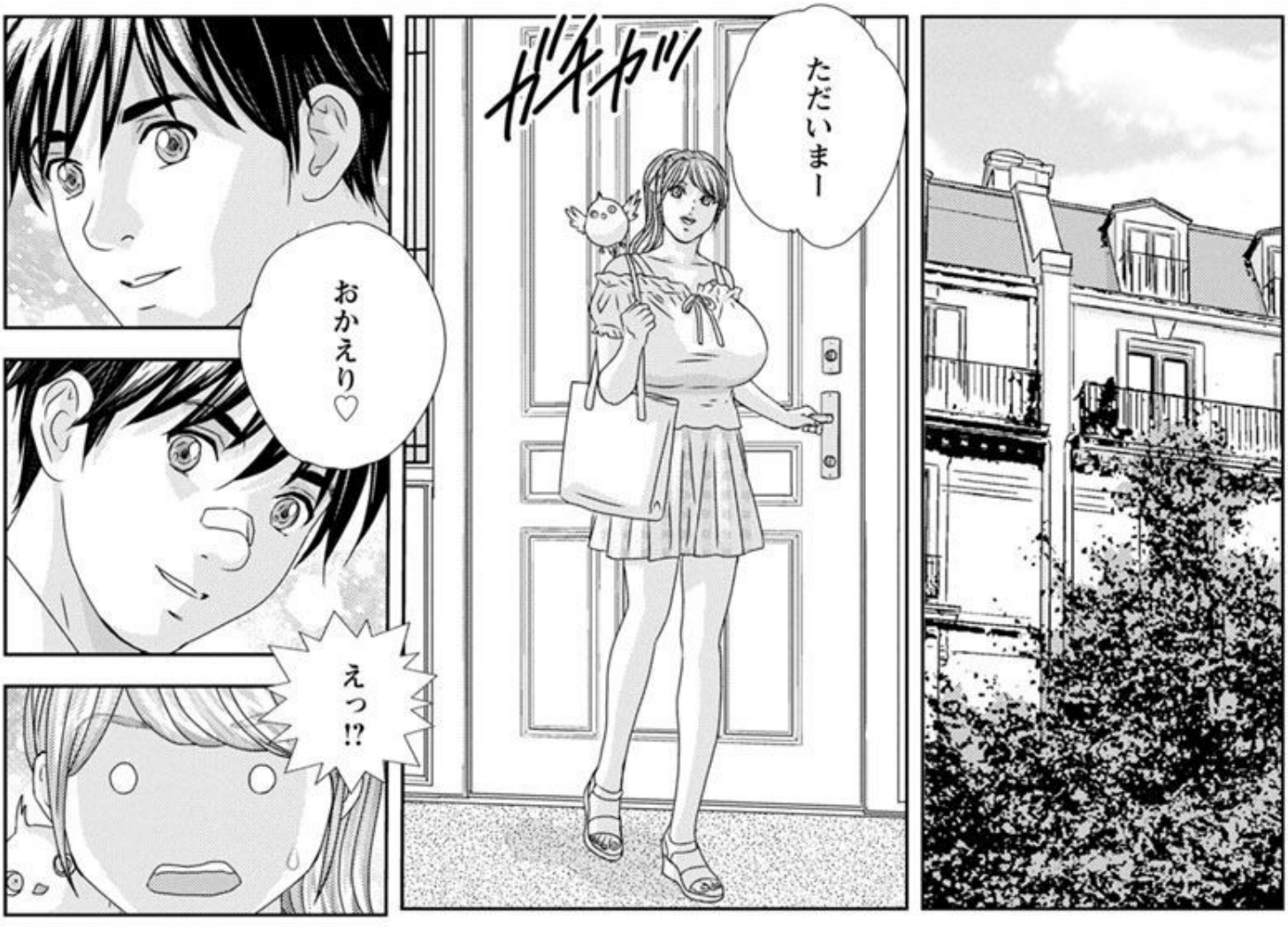
はあっ
んんっ…
もうおかしくなりそう…
ほらもうひとつのペニスも気持ちよくしてやらなきゃ
エマお掃除フェラして
上と下の口を同時に犯される気分はどう？
んんっイジワルね…もう知らないっ
あ～～～ったまんないや
んふっ…んっ！
あんっ…んあぁっ!!


エマは後背位でされるの好きだよね
アッ！
アソコの締め付けがいっそう激しくなる
アンッ!!
気を抜いたらイカされるっていう点では最近は騎乗位の時のエマの腰使いもすごい
んんっ…ユウくんのせいよ
全身の性感をすっかり開発されちゃったんですもの
たしかに今じゃ全身が性感帯…というかまるで性器のようだ
くうっ…オレももうイキそうだ！
中に出すよ!!
出していっぱい出してぇっ♡
あっ…あっあはぁあぁんっ!!

うあぁっ
出るっ!!
ビュクッ
あはぁっ
…んっ!!
熱い精液が
勢いよく
子宮に
入ってくるっ!!
ビクッ
イク…また
イッちゃう
――っ!!
ドクッ
ドクッ
ビンク色の
マ○コから
精液があふれ
出てきて
エロいな
まだまだ
射精し
たりない
次は
どうする?
ヒクッ
ヒクッ
トロ～ン
男二人の
3P
というと
やはり
二穴責め
だよね…
アナル
ファック
はするべき?
どうか
なぁ…
仮にエマが
望んだと
しても
気が進ま
ないよね
わたし
そんなこと
望んでない
から!
ならよかった

いっぱい
イッた
みたいだね
エマは反応が
敏感でしかも
深いから
もっと喜ばせ
たくなる
恥ずか
しいわ
二人に
かわるがわる
イカされ続けて
もうおかしく
なりそう
気が
進まない
ことは
するべき
じゃない
…か
確かに
その通り
だな

えっ
なに？
そうだ
この時点では
オレはまだ
決断できて
いなかった
じゃ
黙ってた
方がいい
のか…
いや
なんでも
ない
心が
決まった
やっぱり
続編は
断ることに
しよう
続編よりも
面白い新作を
作ればいい
それが
ダメでも
またゼロから
やれるはずだ


ガチャ
ただいまー
おかえり♡
えっ!?

未来から
もうひとりの
ユウが…って
これなに
ドッキリ!?
でも二人は
完全な
同一個体よ
一時的に
時空の扉が
つながった
のかもしれ
ないわね
現在のオレは
明日の朝
タイムスリップ
することになる
じゃ
退治する
必要は
ないわけね
タイム
スリップした
結果が
こっちの
ユウくんよ
どうやら
この状況は
一日限定
らしい
そんなわけで
せっかくだから
今夜は4人で
愛し合って
みよう♡
4人で!?
ユリカ
何事も
経験よ
この際
だから
楽しみ
ましょう
じゃオレは
先にエマと
じゃ
ユリカと
オレも
早速♡
ちょっと
待って!
ダメ
待てない
ミニョンは
あっち
行ってて
あんたたち
またお互いの
性器をこすり
合わせるのね
よく
飽きない
わねぇ
ユリカとは
毎日ヤッても
飽きるって
ことがない
んんっ

あぁっんっ
ダメえっ!!
こんなに
濡らしておいて
ダメってこと
はないだろ
こんなの
恥ずかしい
よぉっ!
乱れてるのは
ユリカだけ
じゃないん
だから
大丈夫だよ
エマなんか
すっかり
出来上がっ
てるからな
もみ
もみ
パン
パン
パン
んあぁぁっ!!
ユウくんの
ペニス
最高に
気持ち
いいっ♡
あぁ——っ
アッ…
アンッ!!
子宮が
降りて
きてるぅっ
同じ子種で
母娘一緒に
孕ませる
なんて
最高に興奮
するな
身体が
子作り
したがって
るのぉっ♡

あぁ――っ
ダメぇっ！
どんどん
気持ちよく
なっちゃう♡
ん…ぅ
いいっ
イク…イク
イッちゃうぅ
――っ!!
ズルッ
ズルッ
ズルッ
ズチュッ
ズチュッ
ズボッ
ズボッ
二人の甘い
吐息や声が
同時に響く
ってのは
なかなか
いいな
まるで
歓喜に満ちた
あえぎ声の
二重奏だ
うん
もっと
いい声で
鳴かせてやる
アンッ♡
アンッ♡
このフィット感は
さすがに
オレ専用の
マ○コだな
エマも今は
オレ専用だ
いっぱい
かわいがって
やるからな

あ――っ
ヤバい
もう
イキそうだ！
はぁっ…
アッ…
アンッ!!
んあぁっ!!
くうっ
こっちも
もう
イキそうだ!!
出すぞ
ユリカ!!
んっ…
アアアッ
イクっ♡
ううっ!!
あぁっ…んっ
い…イク！
あっダメっ
イッちゃう
――っ!!

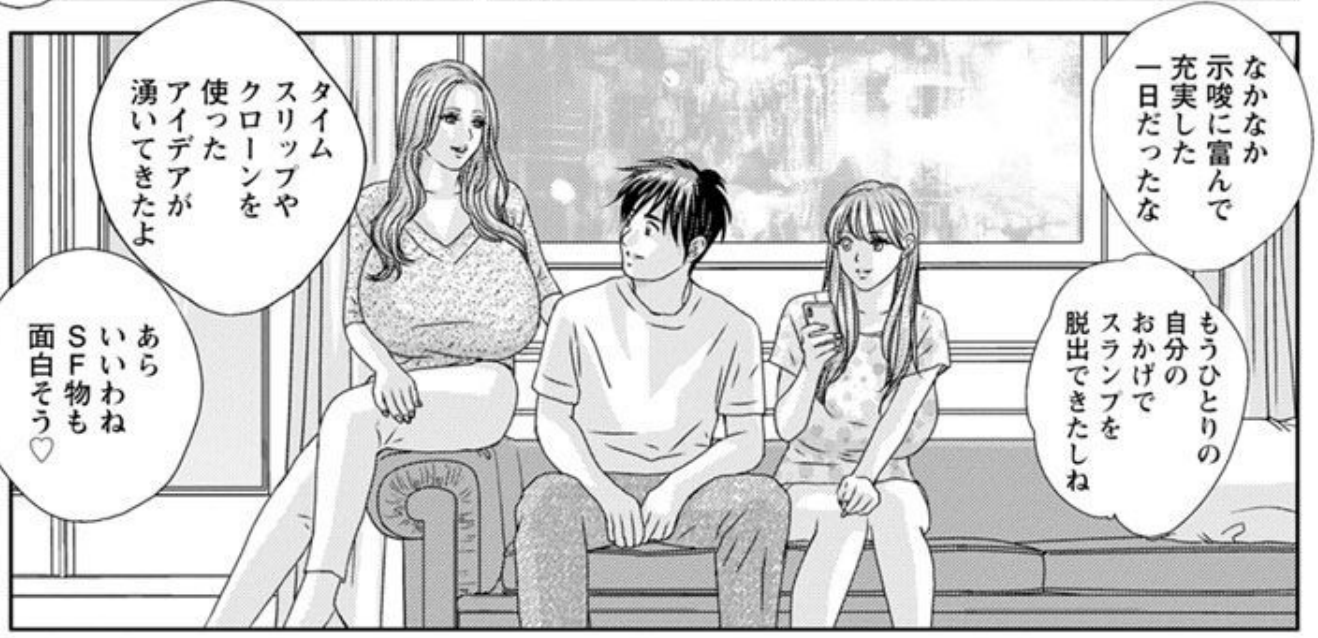
イクぞエマ!!
はっ…はぁあっ♡また…イッちゃう頭が真っ白になっちゃうぅ——っ!!
ビュッ
ドクッ
あっあぁあっあぁっ…んイク…イクイクぅ——っ!!
くうっ!うおぉっ!!
まだ出るっ
はぁっ♡
顔にかけてやる
あんっ♡

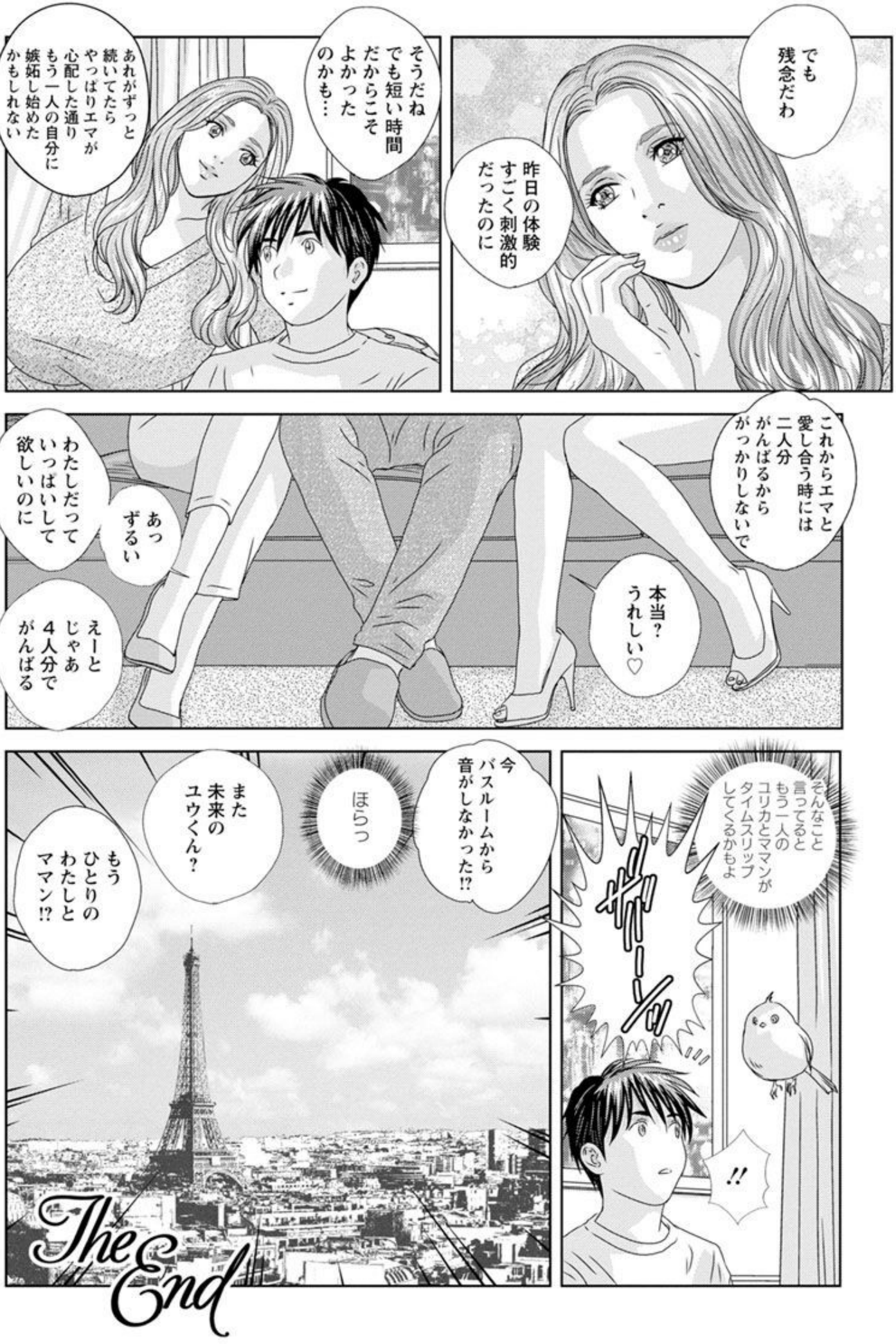
ゲガッ
あふ…っん♡
くうっ…!!
ビュッ
あっ…熱いっ♡
ズチュルッ
ビュルッ
ふうっ…
あぁ…っすごい精液の臭い…
でもキライじゃない…
身体が覚えてるのね…
っていうかむしろ好きかも♡
わたしもよ♡
この臭いを嗅いだだけでも軽くイッちゃいそう…
はぁっ
はぁっ…
やったね☆
うん大満足だ

パン!!
イエイッ☆

じゃ次は
パートナーを
交替して
もう一回戦
そのあとは
二人で
ユリカを
集中的に…
少し
休ませて!!

もう一人のオレは
今朝バスルームで
足を滑らせて
浴槽にダイブ
その結果
どこかに消えて
しまった
昨日のオレが
そうだったように
タイムスリップして
過去の自分と対面
してるんだろう
結局
ユウは
昨日を
二回体験
したわけね
そう
そして
今に至る


なかなか
示唆に富んで
充実した
一日だったな
もうひとりの
自分の
おかげで
スランプを
脱出できたしね
タイム
スリップや
クローンを
使った
アイデアが
湧いてきたよ
あら
いいわね
SF物も
面白そう♡


でも
残念だわ
昨日の体験
すごく刺激的
だったのに
そうだね
でも短い時間
だからこそ
よかった
のかも…
あれがずっと
続いてたら
やっぱりエマが
心配した通り
もう一人の自分に
嫉妬し始めた
かもしれない
これからエマと
愛し合う時には
二人分
がんばるから
がっかりしないで
本当？
うれしい♡
あっ
ずるい
わたしだって
いっぱいして
欲しいのに
えーと
じゃあ
4人分で
がんばる
そんなこと
言ってると
もう一人の
ユリカとママンが
タイムスリップ
してくるかもよ
!!
今
バスルームから
音がしなかった!?
ほらっ
また
未来の
ユウくん？
もう
ひとりの
わたしと
ママン!?
The End

初出／アクションピザッツ 2018年4月号 ～ 2019年10月号

あ　と　が　き

ライナーノーツ

このたびは新刊コミックス「W-titillation」をお買い上げいただきありがとうございます。
あなたの応援にいつも感謝してます。

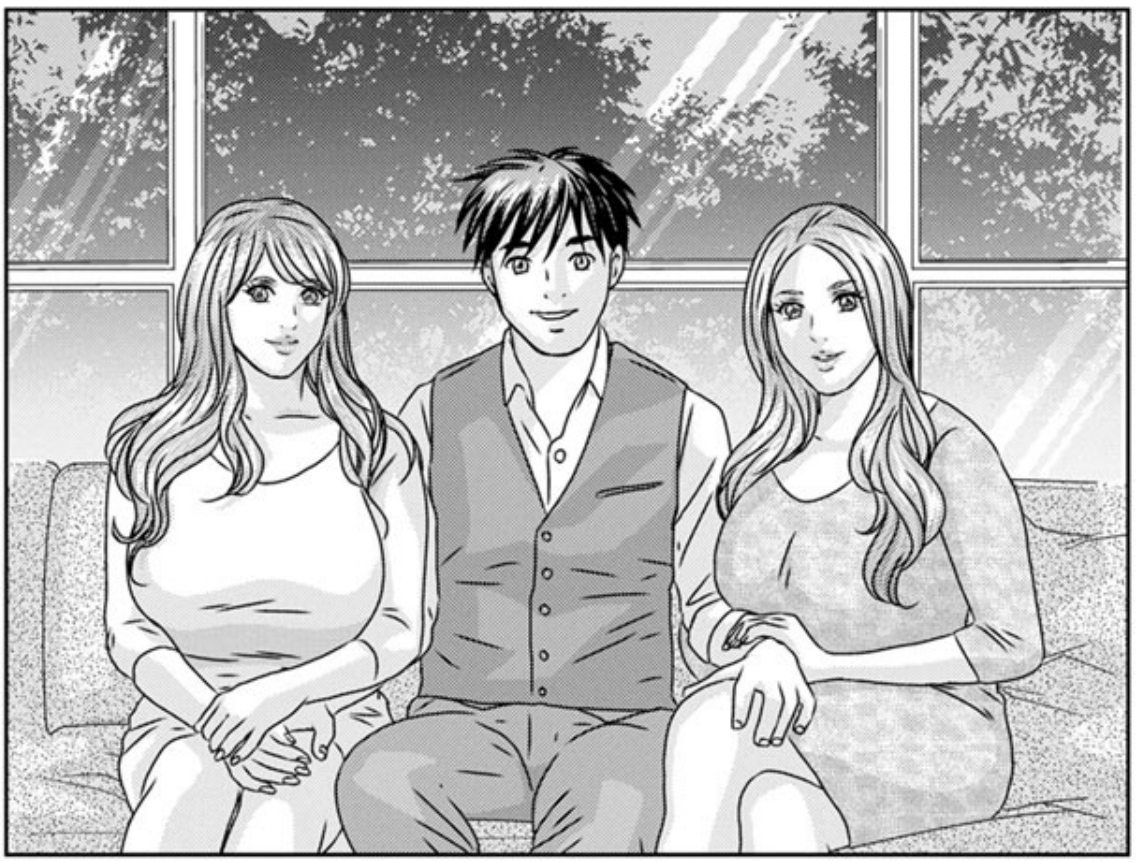
（titillation＝「快い刺激、性的興奮、くすぐり」）

このコミックスは2014年からアクションピザッツで連載された「W乳れ～しょん」の
chapter.021～030を収録したものです。

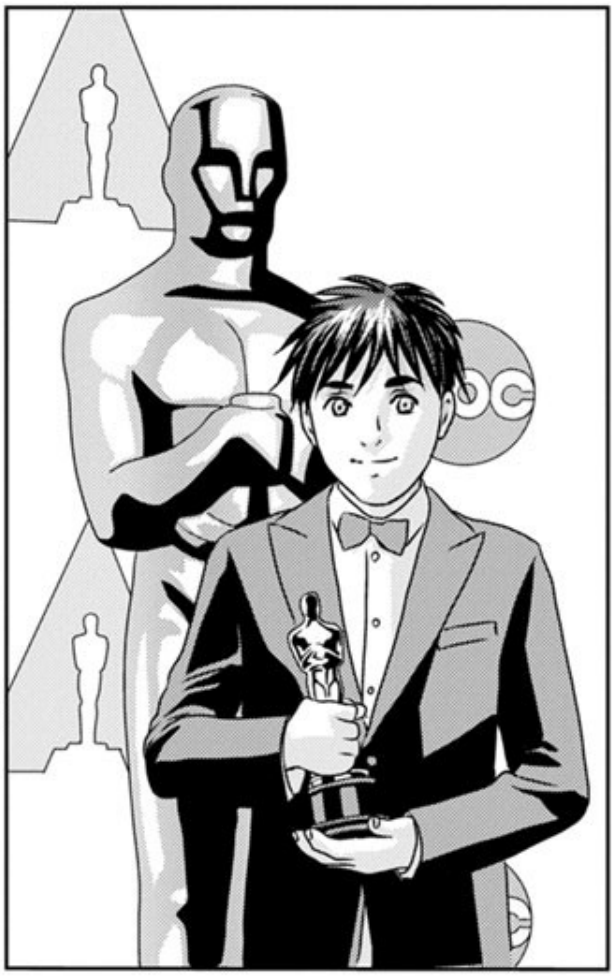
chapter.001～010は既刊コミックス「TEEN･XXX」に、
chapter.011～020までは「SUPER BOOBS」に収録されています。
（巻ごとにタイトルが変わっているのは同じタイトルで巻数が続くと売り上げが落ちていくから、
という編集部の判断です。）

「TEEN･XXX」ではユリカを、「SUPER BOOBS」ではエマを攻略した優馬が
この巻では母娘丼の3P展開を楽しむという内容です。

恋愛に寛容なフランスではパートナーのほかに愛人を持つことは珍しくなさそうですが、
さすがに母娘3Pを許容することはめったにないでしょうね。



本編では縮小されている記念写真



ユウは外では浮気しなさそうですね。
すでに家庭内不倫してるようなものですし、
普通の巨乳では満足できないので。

とはいえ内心ユリカはユウが自分の母親と
関係を持っているのは面白くはない。
ただエマが年を取れば、いずれユウの関心は
自分だけに向くだろうという計算があって
許容しているわけです。

エマも娘には負けたくないと思っていて
その超乳と甘い手管でユウを手懐けています。

嫉妬や軋轢などの女性のドロドロとした
内面は極力排除して男性の願望を叶える
ような内容にしたつもりですが、

実際に３Pで二人を相手にするって
けっこう大変そうですよね。

二人を満足させる精力と
なにより気遣いが必要で。

chapter.025のエンディングシーンの明確な時期は決めていませんが、
多分前ページから10年以上は経過してると思います。

一夫多妻は円満に継続中、
ユリカとエマそれぞれに子供がいる状態。

ユリカはゴードン･ラムセイのように有名な
三つ星シェフでレストランオーナーに。

エマは子育てをしつつコラムニストと
さらにロマンス小説家として活躍。

優馬は最終的にカンヌとアカデミーで
賞を獲得して、フランスに大邸宅を
構えている。ということになっています。

映画作家のタイプ的にはエンタメ系で文芸作品を撮るタイプには思えませんが
どこかで方向転換したんでしょうか。

番外編は、以前から一度描いてみたいと思っていたものを、
本編の設定を流用して描いてみました。

時代劇はSFやファンタジーと同じようなものという印象で、
目先が変わって個人的には楽しめました。
チャンバラにページを割く必要があったのが少し回りくどい印象でしたが。

当初は絵麻太夫とお百合を母娘にしようと思っていましたが、
それだと無理がある気がしたので姉妹設定になってます。

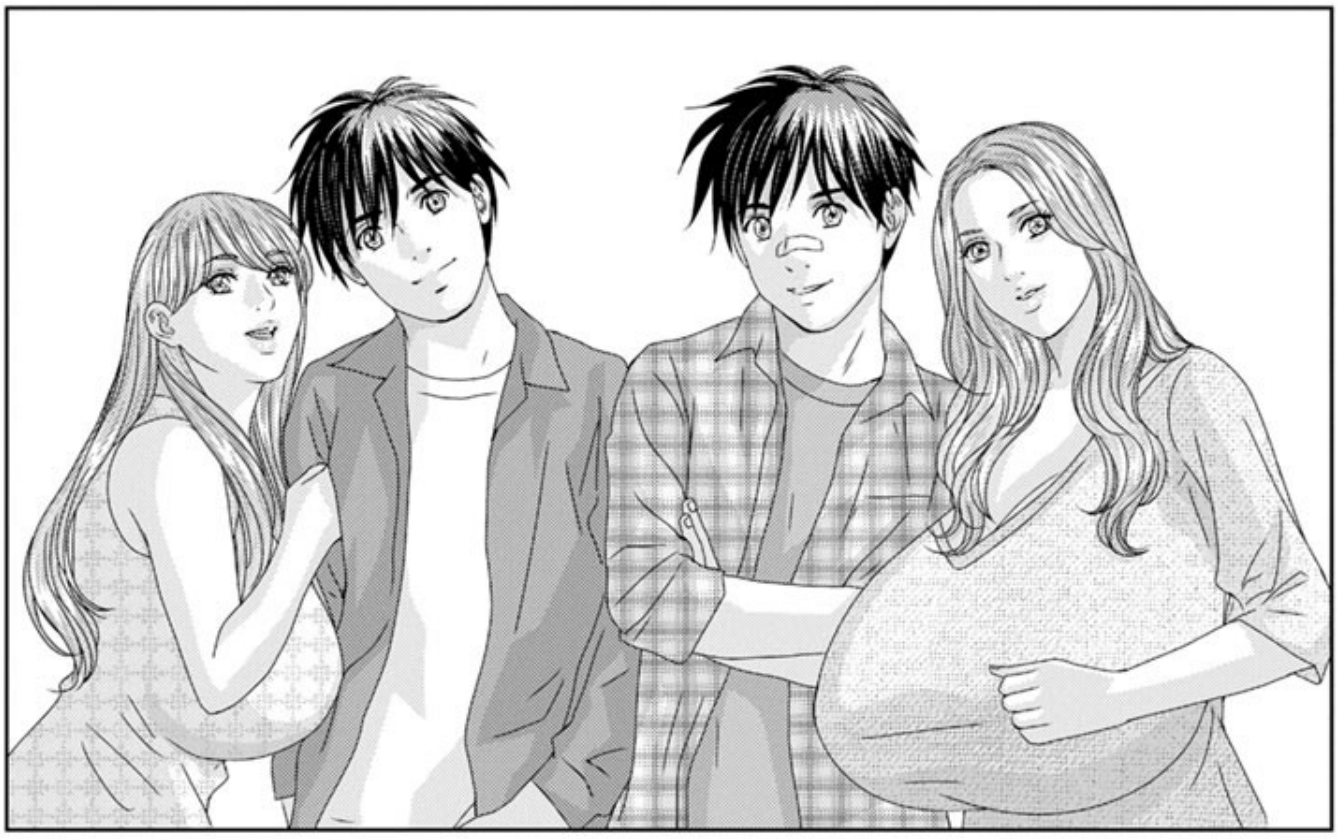
時代劇のシナリオ作成にあたっては白牌滑丘さんにご協力いただきました。
ありがとうございました。

そして、いつも丁寧なトーン＆背景を描いてくれている森本くん、
出版物制作にかかわる編集や印刷所の皆様、ありがとうございます。

変身ヒロイン物とタイムスリップ物は番外編ならではの非日常な設定を入れてみました。
自分はNTR属性がないので基本的にヒロインが他の男とからむ展開はあまり好みません。

エロマンガにおける変身ヒロイン物の問題点？はヒロインが変身して敵と闘うと
通常その敵に犯される展開になってしまうということ、
男2人の3P の問題点は、やはり主人公以外の男が介在してしまうというもので、
だったらどっちも主人公ならいいじゃない、という解決策に至りました。

他に番外編の候補としてはファンタジー世界に召喚された主人公がエルフ母娘を救う
というものも考えましたが、それはまた機会があれば。



それではまた次の作品で。

にしまきとばす

2019.09.17

エンジェルコミックス

W titillation(ダブル・チチレーション)

2019年11月14日　第1刷発行

著者ⓒ◉にしまきとおる
発行者◉庄盛克也
印刷所◉凸版印刷株式会社
発行所◉株式会社エンジェル出版
〒162-0813　東京都新宿区東五軒町3-28
[営業]03-5261-4860
[編集]03-5261-4846

装幀◉RPGカンパニー2
装画◉にしまきとおる
編集協力◉RPGカンパニー2

落丁・乱丁の場合は本社にてお取り替えいたします。
●定価はカバーに表示してあります。

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製・転載は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反です。

©Nishimaki Toru 2018 Printed in Japan.

ISBN978-4-87306-883-1 C9979

◆この作品はフィクションです。登場人物・団体等はすべて実在のものとは関係ありません。